



最先端IT・エレクトロニクス総合展

CEATEC[®] JAPAN

CEATEC JAPAN 2015 実施報告書

NEXT – 夢を力に、未来への挑戦

シーテックジャパン 2015

10.7 水 ▶ 10.10 土 幕張メッセ

■主 催：CEATEC JAPAN 実施協議会

JEITA 一般社団法人電子情報技術産業協会

CIAJ 一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会

CSAJ 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

CEATEC JAPAN 2015

トピックス

■1日あたりの来場者数が毎日増加！

・Visitors

来場者：**133,048**名

※リピーターを含まない登録来場者／登録プレス、及び、出展関係者の総数

■IT・エレクトロニクス製品や、電子部品・デバイスが一堂に会す唯一無二の総合展

今後の新しいライフスタイルを彩る多様なIT・エレクトロニクスの技術提案や最先端の電子部品・デバイス技術とともに、その進化と業界・分野を超えた利活用シーンについて、豊富な企画力をもとに「解り易く工夫」した展示・企画が展開された。

・Exhibitors

出展者：**531**社／団体

■テクノロジーとイノベーションを支える様々な企画を展開

各種特別展示が注目を浴び、ベンチャー＆ユニバーシティエリアの拡大展示や、オープンステージでの各種セッションなど人気も集めた。また、国際会議場で開催されたCEATECコンファレンスは、110以上のコンファレンスセッションを実施し、多くのセッションが満員御礼となった。

・Conference

CEATEC コンファレンス聴講者：
18,053名

※国際会議場開催セッション聴講者述べ数

・NEXT Innovation Area Open Stage

NEXT イノベーションエリア オープンステージ聴講者：
3,896名

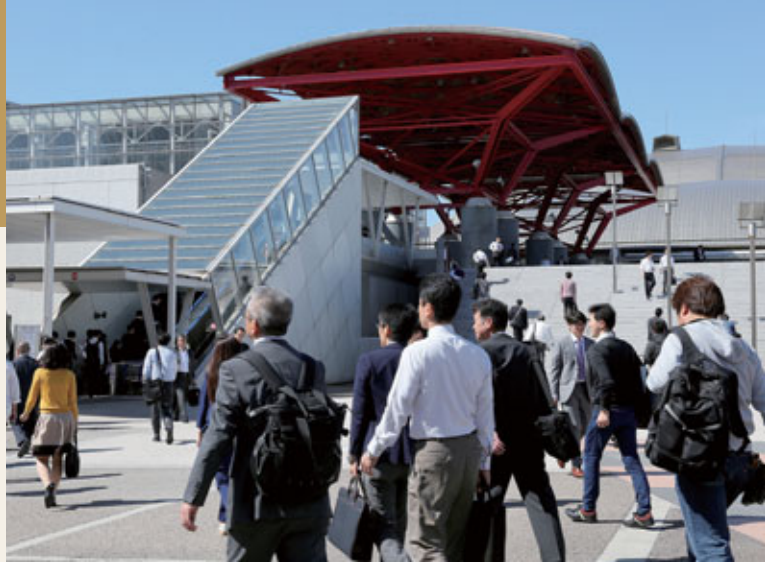
※ステージセッション述べ数

■世界のメディアが注目

映像関連技術・ICT 関連技術、各種最先端のセンサ技術に加え、ロボット、ウェアラブル、次世代エネルギーに関連する新提案などに国内外のメディアから注目が集まった。海外メディアにおいてもBBC WORLDの生中継、フランス2の放映を始めとする多くのメディアが取り上げ、広範な情報展開が積極的に行われた。

・Press Visitors

登録来場プレス：**1,542**名



CEATEC JAPAN 2015

トピックス

■海外からの出展者数、来場者数が増加！

中国、台湾、韓国、香港、アメリカ、ヨーロッパ地域からはもとより、全世界から IT・エレクトロニクスに関連するエグゼクティブや関心度の高い技術者などが CEATEC JAPAN に訪れた。

・Overseas Exhibitors

海外出展者：

151 社／団体（19カ国／地域）

・Overseas visitors

海外来場者：

2,075 名（47カ国／地域）

■各界のエグゼクティブ、キーパーソンが一堂に

ユーザ・出展企業／団体のトップ、政府関係者・学術関係者など、国内外から多数のエグゼクティブやキーパーソンが来訪。ブース視察、コンファレンス、パネルディスカッションへの参加を通じ、最新・最先端の技術を体感し、IT・エレクトロニクスの今後の利活用による産業の拡大や他分野との融合による新産業の創出などについて熱い議論を戦わせました。

【概況】

CEATEC JAPAN 2015は、10月7日（水）から10月10日（土）までの4日間、千葉市・幕張メッセにおいて、CEATEC JAPAN 実施協議会が主催し、総務省、経済産業省、日本放送協会など25省庁・団体の後援、50団体の協賛により開催した。

今年で16回目を迎えた CEATEC JAPAN は、「NEXT - 夢を力に、未来への挑戦」をテーマに、「ライブ＆ソサエティ ステージ」、「キーテクノロジー ステージ」、特別企画「NEXT イノベーションエリア」、「CEATEC コンファレンス」などに業界を代表するキーパーソンや今後の技術革新を担うエンジニアなどが集い、様々な産業やアプリケーションに向けてシームレスに展開する IT・エレクトロニクス技術の動向を見据えるとともに、多種多様なビジネス展開につながる情報交流の場として活用された。

世界最高水準のテクノロジーによって実現する未来のビジネスシーンや生活シーンの展望として、CPS/IoT に繋がる技術や人工知能（AI）などを中心に、IT・エレクトロニクスの進化と幅の広さが伺える展示やプレゼンテーションが数多く見られた。自動車やロボット、ウェアラブル、ドローン、宇宙関連など、様々な分野で活躍する IT・エレクトロニクスの今後の可能性、将来価値に大きな期待を感じることができた開催となった。



オープニング レセプション

Opening Reception



・一般社団法人
コンピュータソフトウェア協会 会長
株式会社豆蔵ホールディングス
代表取締役社長
荻原 紀男

・CEATEC JAPAN 実施協議会 会長
・一般社団法人
電子情報技術産業協会 会長
シャープ株式会社 取締役会長
水嶋 繁光

・経済産業副大臣
山際 大志郎 様

・総務副大臣
西銘 恒三郎 様

・日本放送協会 会長
舩井 勝人 様

・一般社団法人
情報通信ネットワーク産業協会
会長
日本電気株式会社
代表取締役 執行役員社長
遠藤 信博

CEATEC JAPAN 2015 オープン！

平成27年10月7日（水）、最先端 IT・エレクトロニクス総合展 CEATEC JAPAN 2015が盛大に開幕しました。

ホテルニューオータニ幕張「鶴の間」でオープニングレセプションが開催され、幕開けを飾る、テープカットセレモニーや、CEATEC AWARD2015の各大臣賞の発表、表彰が行われました。

会場には、経済産業省、総務省、内閣府などの政府関係者、国会議員、NHKなどの放送局、学術関係者、ユーザ企業、出展企業のトップなど業界を代表するエグゼクティブ、キーパーソン、451名が出席しました。

オープニングレセプションの前後では数多くのVIPがブース視察などを行い、最新・最先端テクノロジーが融合するイノベーションの力を共有しました。



■主催者代表挨拶

CEATEC JAPAN 実施協議会 水嶋 繁光 会長

現在の社会状況や、2020年の東京でのオリンピック・パラリンピックの開催をふまえ、IT エレクトロニクスの利活用と他分野との連携はますます進むものと思われます。

国民生活がより豊かになるとともに、社会の生産性が飛躍的に高まっている中、CEATEC JAPAN は、政府の施策とも連携し、CPS/IoT エキシビションとして新たにスタートしていきたいと考えております。今年はその第一歩として主催者特別展示「NEXT スト

リート」を設けて、CPS、IoT によって私たちの生活が将来どのように変わるのかということ、IT・エレクトロニクスを利用した先進的なサービスや技術で紹介します。

また、今後も、各産業、ベンチャー、海外企業との連携をさらに強化し、引き続き東京モーターショーとの連携による情報発信力の強化も行ってまいります。(以上、抜粋)



■来賓挨拶

総務副大臣 西銘 恒三郎 様

安倍政権がスタートしてもうすぐ3年を迎えようとしています。アベノミクスのさまざまな取り組み、ここにお集まりの皆様をはじめとする企業の努力により、経済の好循環は着実にまわり始め、日本経済は強さを取り戻しつつあります。第2ステージに入ったアベノミクスを下支えする基盤としてICTの活用は重要であると考えています。

総務省としても新たなイノベーションの創出に向けたICT化の推進、IoT時代への対応、ICTによる社会的課題の解決、ICTの国際的競争強化・展開など総合的に推進し、社会全

体としてICT化に取り組んでおり、CEATEC JAPANにおいても毎年さまざまな新しいICTの活用に出会えることを期待しています。

また、CEATEC JAPANにおけるキーワードのひとつとなっている「2020年」は、オリンピック・パラリンピック開催の年であり、世界最先端のICTを発信する最高の機会としてとらえており、産学・関係各省庁と連携しながら、社会全体のICT化の実現を目指して取り組んでいきたいと思います。(以上、抜粋)



経済産業副大臣 山際 大志郎 様

1年で世の中がこんなに変わるのかと実感しています。世界に先駆けて課題先進国となった日本は、この課題ひとつひとつを解決していくことが日本の発展、さらには人類の発展につながっていくと考えます。IoT、ビッグデータ、AI（人工知能）、これらは通常使う言葉として定着しました。これらによって確実に産業革命が起きている中、私たちの半年先、10年先の生活に確実に組み込まれていくのではないかと思います。

「センサーによって集められたビッグデー

タを人工知能が解析して、私たちの生活にフィードバックされる」このような社会を迎え、CEATEC JAPAN 出展各企業が主体的、能動的にIoTの波にともに乗り、取り組んでいくと欲し、実際にすでに官民による取り組みが始まっています。CEATEC JAPANでは、この流れを的確にとらえた特別展示も行うと聞いています。このように社会とともにCEATEC JAPAN がさらに発展していくことを願います。(以上、抜粋)



CEATEC AWARD 2015

今年で5回目となる CEATEC AWARD は、CEATEC JAPAN 出展企業より応募された最新、最先端の技術、製品、サービスを対象に、特に優れたイノベーション力を称えるものです。本年は81件の応募があり、以下の各賞が授与されました。

受賞された各製品、サービスは CEATEC JAPAN 各パートナー等を通じて国内外で広く紹介されます。

総務大臣賞



ソフトウェア無線で実現する
次世代型緊急モバイルネットワーク 日本電気株式会社



経済産業大臣賞

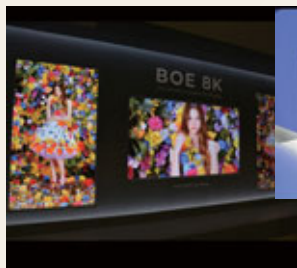


Ultra HD Blu-ray 対応 ブルーレイディスクレコーダー
DMR-UBZ1 パナソニック株式会社



グランプリ ライフスタイル・イノベーション部門

98型8K縦型液晶ディスプレイ 及び 8K縦型コンテンツ
10K縦型・横型 82型液晶ディスプレイ (画面アスペクト比21:9)
110型 8K 液晶ディスプレイ
BOE テクノロジーグループ



▼準グランプリ
ヒューマンビジョンコンボ 家族目線 (HVC-C2W)
～“ずっと見ていて”、“気づいてくれる”、もう一人の家族「家族目線」～
オムロン株式会社



▼準グランプリ
パナソニック、サムスン、ソニー、東芝の4社により開発された
新たなコンテンツ保護技術「SeeQValut™」(シーキューボルト)
NSM Initiatives LLC

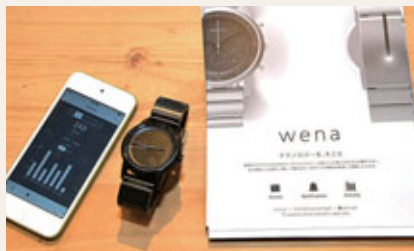


グランプリ ソーシャル・イノベーション部門

低コストで実現された、自動運転用高精度衛星測位モジュール
と IMU (慣性演算装置) との高度カップリングシステム
マゼランシステムズジャパン株式会社



▼準グランプリ
wena wrist
wena project



▼準グランプリ
AR-HITOKI (エアール・ヒトケ): 拡張現実を用いた賑わいの可視化
システム WallSHOP スマートフォン連動型お買い物デジタルサイネージ
楽天株式会社



グランプリ テクノロジー・イノベーション部門

IC 内蔵基板技術 SESUB
TDK 株式会社



▼準グランプリ
超軽量・超省エネのマイコンボード
「Lazurite Fly」が実現する折り鶴型飛行体
ROOM 株式会社



▼準グランプリ
FFD (フリーフォームディスプレイ) / FFD-UI (フリー
フォームディスプレイ ユーザーインターフェース)
シャープ株式会社



グランプリ

グリーン・イノベーション部門

パワーエクスポーター 9000
(外部給電用インバータ)
本田技研工業株式会社



▼準グランプリ
センサネットワークモジュール

アルプス電気株式会社



▼準グランプリ
世界初、白金を使用しない500℃以上の高温対応の煤(すす)センサ
京セラ株式会社



審査員特別賞

3DHaptics Navigator
株式会社ミライセンス



■審査委員総評

CEATEC AWARD 2015 審査委員会 一般社団法人 電子情報通信学会 会長 小柴 正則 氏
今年もIT・エレクトロニクス分野の川上から川下まで幅広い領域からの多数の応募があり、審査は白熱したものになった。グランプリ、準グランプリ、審査員特別賞を受賞された製品は、イノベーション性に富んだ優れた技術力を発揮したものであり、日本発のイノベーションを世界に発信するにふさわしい製品、技術であると審査委員会が評価するものである。

受賞した製品だけでなく、応募のあった数多くの製品は、IT エレクトロニクス分野の未来と可能性を予感させる多様なものであり、開発に携わった研究者、技術者の努力の結晶であると思う。今後とも CEATEC JAPAN と CEATEC AWARD のよりいっそうの発展を願うものである。(以上、抜粋)

■CEATEC AWARD 2015審査委員会(順不同)

小 柴 正 則 氏 (一般社団法人電子情報通信学会 会長)
村 上 篤 道 氏 (一般社団法人電子情報通信学会 企画室長・理事)
白 木 靖 寛 氏 (公益社団法人応用物理学会 元会長)
菅 原 正 幸 氏 (一般社団法人映像情報メディア学会 副会長)
中 田 登 志 之 氏 (一般社団法人情報処理学会)
新 誠 一 氏 (一般社団法人電気学会)
室 山 哲 也 氏 (日本放送協会 解説委員)
関 口 和 一 氏 (日本経済新聞社 編集委員)
林 哲 史 氏 (日経 BP 社 日経 BP イノベーション ICT 研究所/日経 BP インフラ総合研究所/
日経 BP クリーンテック研究所 主席研究員)
西 坂 真 人 氏 (アイティメディア株式会社 産業テクノロジー事業部 副事業部長 兼 編集統括部 統括部長)
【大臣賞選考オブザーバ】(建制順) 総務省、経済産業省

米国メディアパネル・イノベーションアワード 2015

米国メディアのジャーナリストたちにより、会場内ブースを実際に取材して選んだ「米国メディアパネル・イノベーションアワード 2015」の表彰式が10月9日(金)に開催されました。

今年は8人のジャーナリストにより、ファイナリスト27件の中から厳正な審査の結果、9部門の部門賞が表彰されました。

受賞した各製品/技術/サービスは、米国メディアを中心に世界中に広く紹介されます。



■受賞者一覧

部門	受賞製品/技術/サービス	受賞企業名
Grand-Prix	レーダーによる津波監視支援技術	三菱電機株式会社
Home Entertainment 分野	指輪型ウェアラブルコンピューティングデバイス	アルプス電気株式会社 / 株式会社 16Lab
Electronic Components 分野	Lazurite でコントロール「羽ばたく折り鶴」	ローム株式会社
Digital imaging 分野	次世代超大型遠望鏡「TMT」	三菱電機株式会社
Software, Computing and Networking 分野	WallSHOP: スマートフォン運動型買い物デジタルサイネージ	楽天株式会社
Mobile Technology 分野	ロボット携帯電話 RoBoHoN	シャープ株式会社
Transportation 分野	Power Exporter 9000 (外部給電用インバータ)	本田技研工業株式会社
Health and Household 分野	ヒューマンビジョンコンボ 家族目線 (HVC-C2W)	オムロン株式会社
Smart community 分野	レーダーによる津波監視支援技術	三菱電機株式会社
Industrial Design 分野	「曲面型 FFD (フリーフォームディスプレイ)」	シャープ株式会社



■2015年度・米国メディアパネル審査員

ウーバー・ニューエン氏 (委員長) Hubert Nguyen (Ubergizmo.com 共同創立者)
ジョシュア・フーリンガー氏 Joshua Fruhlinger (Defy Media/MadeMan.com 上級副社長)
トム・サミリアン氏 Tom Samiljan (ジャーナリスト, エディター, ウェブプロデューサー)
ティム・スティーブンス氏 Tim Stevens (CNET 編集統括)
リチャード・ライ氏 Richard Lai (Engadget シニアエディター)
アウリ・ライムザディ氏 Auri Rahimzadeh (著述家, Eleven Fifty Consulting 取締役)
津山 恵子氏 Keiko Tsuyama (ニューヨーク在住ジャーナリスト, 元共同通信記者)
スティーブ・グリーンバーグ氏 Steve Greenberg (NBC's Today Show リポーター)

NEW

特別企画



広範囲につながっていく最先端 IT・エレクトロニクス技術を新しい
コンベンションスタイルで様々な角度から紹介!!

CEATEC JAPAN でいち早く体感できる技術や新しいビジネスにつ
ながる企画が目白押し!

Executive Convention

- オープニングレセプションやゲストスピーチ/キーンोटスピーチなど、エグゼクティブ向けのセッションを開催
- CEATEC AWARD 大臣賞発表
- NRI ハッカソン@ CEATEC JAPAN 2015 企画：株式会社野村総合研究所 (NRI)

Hack for "Money" ~ IoT の力で、お金とのつき合い方を変えてみよう! ~

CEATEC JAPAN 会場でハッカソン本選を開催し、最優秀賞「Unix」、審査員特別賞「マッシュルーム」、野村証券賞「Keel アハト・ゲルト」、JCB 賞「UTJ ALLStars」、東京海上日動システムズ賞「MoneySmart」が選ばれました。

IT 分野で活躍するデザイナーやエンジニアなどが、IT ベンチャーやその他多様な企業と協業するオープンイノベーションの機会を提供しました。



Technology Convention

- 技術者交流セミナー&ガイドツアー (10月9日)

技術者交流促進イベントとして、注目の IoT・モビリティ・ウェアラブルをテーマに開催しました。各技術のバックグラウンドや今後の展望などをセミナーで紹介した後、セミナーの講師と普段はジャーナリストとして活躍している記者がツアーガイドとしてブースをまわりました。3つのテーマのセミナーすべてがほぼ満席の100名近くの聴講者を集め、また、セミナー終了後実施したガイドツアーには各テーマ20~30名が参加しました。

- 技術者・エンジニア向け各種セッションを開催

- CEATEC AWARD 部門賞/米国イノベーションアワード発表



Next Generation Convention

- 次世代技術者ガイドツアー

次世代を担う学生を対象に、製品開発の最前線で活躍するエンジニアと直接コミュニケーションが行えるツアーを初開催し、午前の部では6社/団体ブースを訪問し、33名の学生が参加し、午後の部では7社/団体ブースを訪問し、21名の学生が参加しました。協力：株式会社フォーラムエンジニアリング 運営・協力：アイティメディア (EDN Japan, EE Times Japan, MONOist)

- 大学生向け業界研究セミナー「IT・エレクトロニクス業界の魅力と貢献」

今後の IT・エレクトロニクス業界を担う学生に対し、企業の第一線で活躍する技術者から当業界で働くことの魅力を伝えと共、展示会場で最先端の技術・製品・サービスに触れることで、関連業界への興味関心を促すことを目的として開催しました。

参加者数：156名 主催：一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA) IT・エレクトロニクス人材育成検討会

協力：シャープ(株)、三菱電機(株)、横河電機(株)、アルプス電気(株)、TDK(株)、京セラコミュニケーションシステム(株)

会場：国際会議場201会議室

- SPACE ROBOT CONTEST

地球の未来を担う次代の「ICT を使いこなせるグローバル人材」の発掘、育成モデルの提案をテーマに「自律型ロボット・プログラミング・トライアル (体験教室)」、「Space Robot Contest」、「Global Issue Project Report」の3部構成で展開。小、中、大学生 計68名がレベルの高いプログラミング技術の腕を競いました。

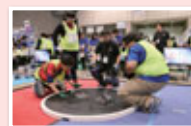
主催：一般社団法人国際科学教育協会 (子どもの理科離れをなくす会)

運営：株式会社インターグループ (英語ロボット塾)・株式会社サイエンス・ラボ

- 全日本ロボット相撲大会 関東大会

23年前に日本で生まれたロボット相撲大会。関東大会が CEATEC JAPAN 開催最終日に開催され、ロボット力士が横綱を目指して熱い戦いをくり広げました。

主催：富士ソフト株式会社、公益社団法人全国工業高等学校長協会

10.7
水10.8
木10.10
土

スマート化と CPS/IoT が実現する IT・エレクトロニクスと新たな分野との連携を体感。

オープンステージ

展示ホール4にオープンステージを設置し、各出展企業による IoT/ ロボット/ ウェアラブルなどのセッションやデータ駆動型社会到来に向けた CPS/IoT テーマセッション、CEATEC AWARD 部門賞の表彰式、さらには、TBS「夢の扉+」とコラボレーションした特別トークセッションなど、開催期間中合計34のセッションやセレモニーを実施しました。



NEXT ストリート

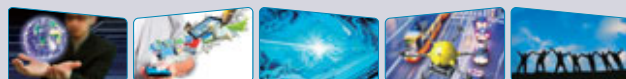
NEXT ストリート

企画：一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）



IT・エレクトロニクス企業に加え、新たに他分野のサービス企業や地域の中小企業、さらに IoT 関連のベンチャー企業と連携した展示を行い、CPS/IoT によって社会や生活がどのように変わるのか、観光、流通、インフラ維持管理など分野別にその第一歩を体感できる先進的なサービスや技術を紹介しました。また、CPS/IoT に関連する

出展者のリストとマップを NEXT ストリートにてパネル紹介し全体のインデックス機能の役割を担いました。



観 光

流 通

技 術

インフラ
維持管理

地域活性化

3D Printing@home / Robot @ Home

企画：MecklerMedia

ニューヨーク、ロンドン、上海、シンガポールなどで展開するメクラメディアが CEATEC JAPAN でロボットや3D プリンタのイベントを初開催。日本未販売の3D プリンタやロボットの要素技術などの展示が行われました。



Robot@home 3DPrinting@home
 @ CEATEC powered by ReboUniverse at CEATEC powered by 3D PRINTING

NHK/JEITA ブース

企画：NHK、一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）

8K 衛星放送実験デモやハイブリッドキャストの多彩なコンテンツの展示、ケーブルテレビにおける4K 実用放送に向けた取り組みの紹介などにより、高度化する放送サービスを多くの来場者に体感いただきました。また、普及が進む4K 関連製品やハイレゾオーディオの魅力をわかりやすく紹介しました。



HATS PLAZA

企画：一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）



HATS 推進会議による、複数メーカの最先端通信機器間の相互接続デモンストレーション展示や、相互接続の重要性を楽しく分かり易く伝えるステージプレゼンテーションを実施しました。

CSAJ ソフトウェア イノベーションプラザ

企画：一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）

日本の IT 化を促進し革新を起こす既存ソフトウェア（企画開発型ソフトウェア）ベンダーの集合体として展開しました。



コンテンツ・エクスペリエンス・ゾーン

企画：超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム

超臨場感技術を活用した立体映像や多視点映像および五感・多感覚コンテンツ、ネットワーク技術など、さまざまな最新技術を活用した3D 映像アプリケーションおよびそのコンテンツを中心に、今までにない臨場感を持った新たなコミュニケーションを体験いただきました。



クラウドコンピューティングプラザ

企画：クラウド・ビジネス・アライアンス（CBA）

省エネデータセンター（DC）構築、スマートデバイスの活用と運用管理、業務システムや統計情報活用システムなど、様々な分野のクラウドをわかりやすく紹介しました。



商工会議所ビジネススクエア

企画：東京商工会議所など

多数の商工会議所会員企業が出展し、独自の製品・技術、サービスを紹介しました。



プログラマブルデバイスプラザ

企画：プログラマブルデバイス委員会

アプリケーションを実現する設計から実装技術などの関連技術の重要性についてプログラマブルデバイスを軸とした観点より、セッションと展示で紹介しました。



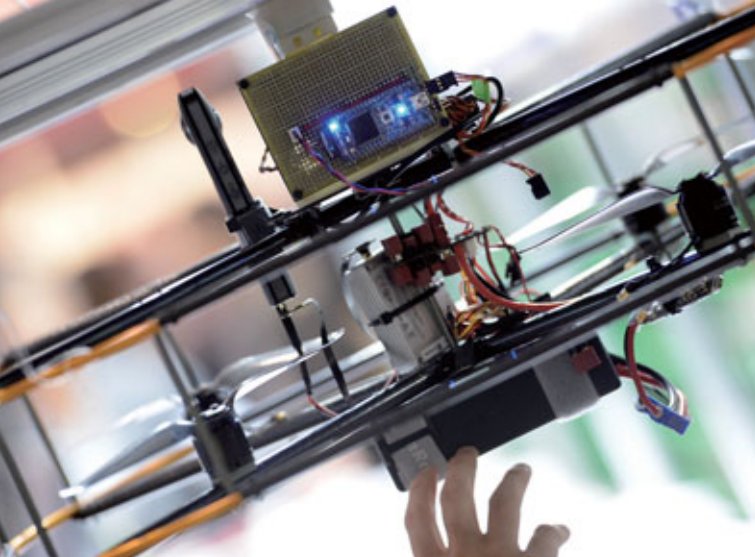
ベンチャー&ユニバーシティエリア

本年はエリアが大幅に拡大し54社/団体が出展しました。当エリアには CPS/IoT をはじめ、様々な技術を持つベンチャー企業や大学研究機関が集い、ベンチャーならではの革新的な新しいテクノロジーや最新の研究成果や取組みが発信されました。



WEB バーチャル展示会（10月13日～12月31日）

CEATEC JAPAN では、出展者と来場者の効率的なコミュニケーションと新たなビジネスを促進するためのツールとして、オンライン上に展示空間と連動したバーチャル空間を設置し、出展者29社/団体のブースと CEATEC JAPAN2015での見どころ、コンファレンスなどの動画や資料を掲載しました。



Contents

CEATEC JAPAN 2015 トピックス *Topics*

開催トピックス	01
オープングレセプション	03
CEATEC AWARD 2015	05
米国メディアパネル・イノベーションアワード2015	06
特別企画	07

展示エリア *Exhibition*

展示カテゴリ	10
会場図	11
出展者リスト	15
ピックアップ 1 - 出展傾向	17
ピックアップ 2 - CEATEC ニュース	23

コンファレンス／セミナー *Conference/Seminar*

コンファレンスプログラム	27
--------------	----

ステージプログラム *Stage Program*

オープnstageプログラム／セミナー	33
ベンチャー&ユニバーシティエリア	
ミニステージプログラム	35

実績データ *Results*

出展、アンケート結果	36
来場者内訳、アンケート結果	37
広報・プロモーション	39
公式 Website	41
開催概要	42

展示カテゴリ

Exhibition Category

■ライフ & ソサエティ ステージ

さまざまな産業に向けてシームレスに展開し、さまざまな生活シーンをシームレスにつなぐ、明日の暮らしと社会を提案する「ライフ & ソサエティ ステージ」。我々の生活をより豊かに、より快適にするテクノロジー・プロダクト・サービスなどが紹介され、国内外から注目を集めた。

情報通信機器・モバイル端末

移動電話（携帯電話・スマートフォン、M2M 通信モジュール、公衆用 PHS）、電子タブレット端末（タブレット端末、電子辞書、電子書籍端末、携帯ゲーム機など）、ウェアラブル端末、サーバ・ストレージ、パソコン、磁気ディスク装置、サイネージ、プリンタ、イメージスキャナー、OCR、金融端末装置、ハンディーターミナル、無線通信技術・製品（Bluetooth®、Zigbee、NFC、TransferJet 他）、無線 LAN 関連技術・製品、放送機器、電話機（一般電話機、留守番電話、コードレスホン、公衆電話）、ボタン電話装置、事業用コードレスホン、VoIP-GW、その他の電話応用装置（防犯・防災電話など）、ファクシミリ・ファクシミリ複合機、その他の画像通信装置（テレビ会議システム、テレビ電話装置など）、その他の情報通信機器・端末、関連製品、サービス

通信ネットワーク関連

電子交換機（局用交換機、構内用交換機（PBX））、伝送装置（デジタル伝送装置、変復調装置（モデム）、PON・MC）、その他の搬送装置（高帯域端局装置、CATV 伝送装置など）、固定通信装置（地上系、衛星系）、基地局通信装置、ネットワーク接続機器（ルーター、LAN スイッチ・ハブ）、その他ネットワーク接続機器（リピーター・ゲートウェイ・LAN 関連機器など）、通信機器用部品（リレー、中継関連機器）、その他の通信ネットワーク、関連製品、サービス

AV& エンターテインメント関連

映像（高精細・高機能テレビ、投射型ディスプレイ、オフスクリーン型ディスプレイなど）、映像記録再生機器（レコーダ/プレーヤー、ホームサーバ、ストレージなど）、撮像機器（デジタルスチルカメラ、デジタルビデオカメラ、医療用撮像機器など）、カー・AVC 機器（カーナビゲーションシステムなど）、音響機器（オーディオ製品、サラウンドシステム、オーディオプレーヤー、ハイレゾなど）、ホームプロジェクタ、ホームシアターシステム、業務用映像システム、大型映像システム、デジタルシネマ、ゲーム・プラットフォーム、その他の AV& エンターテインメント、関連製品、サービス

IoT ソリューション・コンピュータソフトウェア・サービス関連

クラウドコンピューティング、データマネジメント、ビッグデータ、ネットワークサービス、ネットワーク技術、教育関連システム・サービス、行政・金融関連システム・サービス、流通・物流関連システム・サービス、トレーサビリティシステム、M2M 関連システム・サービス、M2M デバイス関連、その他ソリューション・サービス、ソフトウェア、アプリケーション、コンテンツ、その他のソフトウェア & コンテンツ、関連製品、サービス

セキュリティ関連

サイバーセキュリティ、防衛技術、情報セキュリティ、設計・開発、運用管理、アウトソーシング、コンサルティング、その他のセキュリティ、関連製品、サービス

自動車・モビリティ関連

EV、HEV、PHV、FCV、電動バイク、次世代ビークル、ITS、テレマティクス、ナビゲーション、車載コンピュータ、車内ネットワーク、バッテリー、エネルギーシステム、スマートモビリティ社会システム、環境関連技術、セーフティ、その他のモビリティ、関連製品、サービス

ロボティクス関連

ヒューマノイドロボット、コミュニケーションロボット、サービスロボット、自律型輸送ロボット、生活支援ロボット、自立移動ロボット、制御技術、応用システム、その他のロボティクス、関連製品、サービス

環境・エネルギー関連

HEMS（ホームエネルギー マネージメント システム）、BEMS（ビルディング エネルギー マネージメント システム）、FEMS（ファクトリ エネルギー マネージメント システム）、CEMS（地域内 エネルギー マネージメント システム）、ワイヤレス給電機器・システム、再生可能エネルギー、新エネルギー、蓄エネ（家庭用蓄電池）、省エネ（省エネ家電）、創エネ（太陽光電池、家庭用燃料電池）、各種燃料、グリーン IT（省電力ハードウェア、省電力化ソフトウェア、サービス）、エコオフィス、その他の環境・エネルギー、関連製品、サービス

ヘルスケア関連

家庭用医療機器、健康管理機器、理美容家電、健康家電、フィットネス関連機器、遠隔医療システム、医療情報システム、その他のヘルスケア、関連製品、サービス

ホームアプライアンス関連

キッチン家電（電子レンジ、電気炊飯器、冷蔵庫 など）、生活家電、空調、照明、デザイン家電、インテリア、その他のホームアプライアンス、関連製品、サービス

社会システム & 先端技術関連など

航空・宇宙、船舶、鉄道、放送・通信事業、建設関連、デベロッパ事業、流通・物流、建設機器、農業機器、生産技術、社会インフラ技術、アグリテック/ロジ、産業技術、ナノエレクトロニクス、ナノテクノロジー技術、バイオメトリクス、バイオテクノロジー技術、科学技術、先端技術、要素技術、研究発表、産学、知財、人材、自治体、地域産業、電子技術系書籍・ソフト・サービス、教育、研究、出版関連

上記に含まれないその他のライフ & ソサエティ 関連製品、サービス

■キーテクノロジー ステージ

世界最先端の電子部品・デバイスを紹介する「キーテクノロジー ステージ」。さまざまな産業・分野のイノベーションを支えている電子部品・デバイス・電池・原材料・装置などを紹介。「世界最先端の電子部品・デバイス展示会」として注目された。

受動部品関連

コンデンサ（キャパシタ）、抵抗器、トランス、インダクタ（コイル）、ノイズ対策部品、ヒューズ、振動子/発振器/共振器/タイミングデバイス、複合部品、その他の受動部品（セラミック応用部品など）

接続部品関連

スイッチ、コネクタ、リレー、光部品、その他の接続部品

変換部品音響部品

センサ、アクチュエータ、小型モータ、その他の変換部品関連

電源関連

アダプタ/チャージャー、スイッチング電源、その他の電源

高周波モジュール

フィルタ、高周波モジュール、その他の高周波部品

半導体デバイス関連

ディスプレイ（個別半導体）、オプトエレクトロニクス（光デバイス）、マイクロ波デバイス、センサ/アクチュエータ、IC（集積回路）、ハイブリット IC、システム LSI（SoC）、パワー半導体、MEMS、半導体設計ソフトウェア、その他の半導体デバイス

ディスプレイデバイス関連

液晶ディスプレイ（LCD）、エレクトロクロミックディスプレイ（ECD）、無機/有機 EL ディスプレイ（EL）、有機 EL 照明パネル、LED ディスプレイ、LED 素子、FED ディスプレイ、蛍光表示管（VFD）、投射型ディスプレイ、オフスクリーン型ディスプレイ、3D ディスプレイ、電子ペーパーディスプレイ、フレキシブルディスプレイ、レーザーディスプレイ、タッチ & インタラクティブディスプレイ、フォルダブルディスプレイ、その他のディスプレイデバイス

電池関連

燃料電池、リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、太陽電池セル、モジュール、その他の電池

素材・電子材料関連

金属材料、機能性材料、セラミックス材料、実装回路材料、磁性材料、ディスプレイ材料、半導体材料、電子部材・原料、その他の素材・電子材料

装置関連

電子計測器、検査・試験装置、製造装置、実装関連機器・システム、実装デバイス、その他の関連装置

電子回路関連

電子回路基板、電子回路実装基板、その他の電子回路関連

社会システム & 先端技術など

自動車用エレクトロニクス、環境・エネルギー関連技術、ヘルスケア医療関連技術、ナノエレクトロニクス、ナノテクノロジー、バイオメトリクス、バイオテクノロジー、科学技術、先端技術、要素技術、研究発表、産学、知財、人材、自治体、地域産業、電子技術系書籍・ソフト・サービス、その他技術関連

上記に含まれないその他のキーテクノロジー 関連製品、サービス

■特別企画：NEXT イノベーションエリア

“スマート”化が実現したエレクトロニクスと情報通信技術によるプラットフォームづくり。その先にある新たな社会モデルの様々なビジョンが紹介され、CEATEC JAPAN の新機軸として注目された。

自動車・モビリティ関連

EV、HEV、PHV、FCV、電動バイク、次世代ビークル/コネクティッドカー関連/ITS、テレマティクス/ナビゲーション/車載コンピュータ、車内ネットワーク/バッテリー、エネルギーシステム、スマートモビリティ社会システム、環境関連技術/セーフティ/その他のモビリティ、関連製品、サービス

ヘルスケア関連

家庭用医療機器/フィットネス関連機器/遠隔医療システム、医療情報システム/健康管理機器、理美容家電、健康家電/その他のヘルスケア、関連製品、サービス

環境エネルギー関連

HEMS / BEMS / FEMS / CEMS / ワイヤレス給電機器・システム/再生可能エネルギー、新エネルギー/蓄エネ（家庭用蓄電池）、省エネ（省エネ家電）、創エネ（太陽光電池、家庭用燃料電池）、各種燃料/グリーン IT（省電力ハードウェア、省電力化ソフトウェア、サービス）、エコオフィス/その他の環境・エネルギー、関連製品、サービス

IoT 関連

IoT プラットフォーム/ソフトウェア/通信モジュール/通信回路/通信機器/通信技術/ IoT デバイス/センサー/ネットワーク技術/ M2M 関連/その他

ウェアラブル関連

ウェアラブルデバイス/関連製品/アプリケーション/関連部品/関連技術

ロボティクス関連

ヒューマノイドロボット、コミュニケーションロボット、サービスロボット、自律型輸送ロボット、生活支援ロボット、自立移動ロボット/制御技術、応用システム/その他のロボティクス、関連製品、サービス

農業

農業向けクラウドシステム/生産管理システム/人工光/センサー・ネットワーク/遠隔監視・遠隔操作・遠隔制御/環境制御/農作支援システム・ロボット/その他

航空・宇宙 関連

リモートセンシング・測位システム/空撮技術/通信システム/セキュリティシステム/観測システム/関連ソフトウェア/その他

コンピュータソフトウェア・サービス関連

クラウドコンピューティング/データマネジメント/ビッグデータ/ネットワークサービス/ネットワーク技術/教育関連システム・サービス/行政・金融関連システム・サービス/流通・物流関連システム・サービス、トレーサビリティシステム/M2M 関連システム・サービス、M2M デバイス関連/ソフトウェア/アプリケーション/コンテンツ/その他のソフトウェア & コンテンツ、関連製品、サービス

会場図

Hall 6

キーテクノロジステージ
Key Technologies Stage

Hall 5



Hall 4

オープンステージ

4N67 クラウドコンピューティングプラザ

アイビーコア研究所
IPsoft Japan
アスペックス
イータブリュムジャパン
ウェブサービス・ディベロップメント
エクシード
NTTコミュニケーションズ
エフ・アイ・ディー・パシフィック
エム・ソフト
かもめエンジニアリング
クラウド・ビジネス・アライアンス
三和コムテック
GMO グローバルサイン
シンカ

新明和ソフトテクノロジー
スマイルワークス
中央システム
使えるねっと
ドウェア
ニューロネット
バンテン
ビーブラッツ
フュージョン・コミュニケーションズ
Future Facilities
プロキューブ
ユニリタ
リザーブリンク

ローム

4N63 NEXT ストリート

近畿日本ツーリスト
楽天 楽天技術研究所
産業技術総合研究所
内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP)
インフラ維持管理・更新・マネジメント技術

・地域活性化
ウエストユニティ
コネクトフリー
SIRC
シンクチューブ
日本ソフト開発
マゼランシステムズジャパン

・IoT スタートアップ SHOWCASE powered by creww & SENSORS
Creww
日本テレビ放送網
ココノエ
STARRYWORKS
ソニー・ミュージックエンタテインメント
THE GUILD
世界ゆるスポーツ協会
プログレステクノロジー
チカク
マッシュルーム
ネイン
キュリオ
インタービジネスブリッジ
Secual
なまめがね
アップパフォーマ
ジョイアス
スイッチサイエンス
サイバーエージェント・クラウドファンディング
未来貢献プロジェクト ダイバーシティハッカソン

サンテクノロジー

5K45
日本電気硝子4K19
4K18
全国電子部品
流通連合会4K03
ニッパツ
(日本発条)4K02
日本航空電子工業5K44
日本ケミコン
5K43
日産化学工業5K31
THINKING
ELECTRONICS
INDUSTRIAL
5K32
テクトロ
ニクス
5K29
京都試作ネット
5K33
モトヤ4K15
ULIS
4K14
DYNACAST
4K16
廣澤精機
製作所
4K13
SUNG MUN
ELECTRONICS
4K12
千葉県 / 千葉市4K01-15
SHENZHEN
RFDA LCD
4K01-14
Lei Xin Da
Electronics
(Shenzhen)
4K01-16
DSD
(GUANG ZHOU)
4K01-13
Tone Parts
Electronics
4K01-7
CHONGQING KAIGE
ELECTRONICS
4K01-6
Well Ascent
Electronic
(Qanzhou)
4K01-8
4K01-5
Audowell
Electronics
(Guangdong)
4K01-3
Yuehai
Holding Group
4K01-2
SHENZHEN
AV-DISPLAY
4K01-1
Shenzhen
Jinghua DisplayCHINA ELECTRONIC
APPLIANCE CORP.4N62
新エネルギー・
産業技術総合開発機構

日本ナショナルインスツルメンツ

5K42
東広島市
5K41
ビジネス
ミーティング
ルーム
5K40
北陸地域
企業誘致連絡会
5K21
シンク・ラボラトリー
カスタマー
ラウンジ

NBC メッシュテック

5K37
5K36
5K35
日本
オートマチックマシン

NEC トーキン

4N66 商工会議所ビジネススクエア

オンラインスタイル
グラブス
SELTECH
東京システムハウス
ビジネスメンター
ビーム
フォーティ・バランス
ブラージュ
マミーコー
ラプロス

4N65 ベンチャー & ユニバーシティエリア

アーミン
IP Quest
イーアルアイ
石原産業
イベントレジスト
インフォゼット
大阪府立大学、東北大学、九州大学、慶應義塾大学
ガラボン
関西大学環境都市工学部ネットワーク工学研究室
九州工業大学 佐藤研究室
GUGEN/P 坂 .com
慶應義塾大学 桂研究室
慶應義塾大学 ハプティクス研究センター
埼玉大学・辻研究室
とめ研究所
豊橋技術科学大学 / 大成建設
名古屋工業大学 星研究室
ノア
ボクシーズ
Mashup Awards
名城大学

Morning Pitch プロジェクト ※10/7・8のみ
ispace
H2L
エネフォレスト
エポルトロン
otta
落し物ドットコム
GOCCO
グラモ
スペースビジョン
セーフィー
SASSOR
DGTAKANO
TESS
トリプル・ダブルユー・ジャパン
フォトシス
Moff
リンカーズ

※10/9・10のみ
アロマビット
神奈川工科大学 情報工学科
金沢大学
神戸大学大学院理学研究科 木村研究室
筑波大学 山原研究室
東京大学
ワイヤレスコミュニケーション研究所

4N61
情報処理推進機構 (IPA)
4N60
ジャパン・バーチャル・
ロボティクス・チャレンジ
新エネルギー・産業技術総合開発機構
産業技術総合研究所NEXT イノベーションエリア
NEXT Innovation Area10/7 NRI ハッカソン@CEATEC JAPAN 2015
10/10 Space Robot Contest

会場図

NEXT イノベーションエリア
NEXT Innovation Area

Hall 3

ライフ & ソサエティステージ
Lifestyle & Society Stage

4 Hall 3

4 Hall 3

4 Hall 3

3DPrinting@home/Robot@home

3N58-1 XYZ プリンティング
ジャパン

3N58-2 Rotacaster
Wheel

3N58-3 3N58-4 MecklerMedia

AutonomouStuff

3L126

CPS IoT

NEC グループ

準天頂衛星システムサービス

3L113

CPS IoT

三菱電機

2L51

3N57

DJI

3N47

wena project

3L115

オムロン

3L114

超臨場感コミュニケーション
産学官フォーラム (URCF)

URCF 超臨場感テレワーク WG KDDI 研究所
OKI NEC 中京テレビ放送
シャープ 3Dragons
パナソニックイノベーションズ
最先端表現技術利用推進協会
東京大学 東京大学
立正大学 アストロデザイン
FA・システムエンジニアリング 法政大学
実世界指向メディア研究室

2L98

INNOBIZ ASSOCIATION

INNOBIZ ASSOCIATION
A&D 3D
Cobontech
ELIM
HanbitEDS
Hyonjin Chemical
MEDICALDERAM IND
Metisinfo
Namyang Novitech
OTS.

2L50

3N56

本田技研工業

3N46

CPS IoT

エプソン

3N35 ユカイ工学
3N34
3N36
3N31
3N30
3N38
3N30
3N30

エアアイ
ヒューテック

インフォキューブ LAFLA

3N18 Kii
3N17 プログラマブル
デバイスプラザ
アートワーク
熊本大学(末吉研究室)
東京都立産業技術研究センター
ペリフィケーションテクノロジー
アルテックジャパン

ビジネス
ミーティング
ルーム

トリプルワン
イー・ビー・イテクノロジー

2L96 2L95
INBYTE G-Wearables
2L97 2L94
2L93 ヤマト

2L49-13 Hinen
Electronics
(Shenzhen) Zhejiang Hye
Electronics

2L49-12
メディア
コーナ
S8 クリエイティブ
オートメーション
日刊工業新聞社

東芝サムスンストレージ・テクノロジー韓国
TSST Global

アメリカ大使館 商務部
テックプレックス/Vidyo

USA Showcase

3N50-2 ハーレー
ダビッドソン
3N50-1
3N50-3
3N50-4
3N50-5
3N55
マジェンシー

NOC ROOM

テスラモーターズ

アメリカ州政府協会
アイオワ州政府
ノースカロライナ州政府
ビュージックス コーポレーション

JEITA /スマート・ドライブ・テクノロジー

3N45 JAWBONE
(ジョウボーン)
3N44
みらい翻訳

3N40 ロゼッタ
3N41
3N42

3N39 CPS IoT

Super Sensing
Lab

新光商事

3N27 3N26
3N28 3N24 CPS IoT
3N23
エコーネット
コンソーシアム

ワイヤレス
パワーコンソーシアム

3N02

2L79 エヌ・ティ・ティ
アイティ
2L80 Boon Trading Japan
2L81 HWTrek: Hardware Innovation Platform

DXRACER (ルームワークス)

ミライセンス (産総研技術移転ベンチャー)

日本貿易振興機構
(スリランカ IT 企業の紹介)

3N32

ワイヤレス
パワーコンソーシアム

3N02

2L79 エヌ・ティ・ティ
アイティ
2L80 Boon Trading Japan
2L81 HWTrek: Hardware Innovation Platform

2L89 2L88
メルシー CES® 2016 河村電器
産業 永山
2L91 2L86
2L92 マイナビ
2L85
オセロ
クリエイティブ

VIP グローバル

アイシル
ロノス

2L79 2L78
2L80 2L77
2L81 2L76
2L82 2L75
BELLSOFT 情報処理学会

2L83 2L74
2L84 2L73
2L72 2L71
テストコム

2L74 ロボティクス
普及促進センター

IT 検証産業協会

チュニジア大使館 FIPA

3N43

マツダ

3N22 Bluetooth SIG

アプリックス
ガイロジック
CSR, A Qualcomm
日本デキス・インスツルメンツ
ノルディックセミコンダクターユー・エス・エー
ビジョンコンテキスト
フォーカスシステムズ
マクニカ
ラビセミコンダクタ

3N02

ワイヤレス
パワーコンソーシアム

2L84 シルバースタージャパン

2L71 2L70
興州市

2L53 2L52
アイオイ・
システム

産業タイムズ社 香港貿易発展局

3N01

アスカネット

Hall 2

Hall 1

10/7~10/9
10/10 全日本ロボット相撲大会
関東大会

2L38

富士通

CPS IoT

1L13

BOE テクノロジー グループ

1L04

NHK / JEITA

CPS IoT

2L37

パナソニック
(テクニクス)

1L12

パナソニック

CPS IoT

2L45

日本特殊陶業

IFA / 国際コンシューマ・エレクトロニクス展

INNOVA GLOBAL

1L11

シャープ

CPS IoT

1L02

HATS PLAZA

CPS IoT

- ・PBX コーナー
NEC
OKI
富士通
- ・FAX コーナー
CIAJ 画像情報ファクシミリ委員会
- ・TTC コーナー
情報通信技術委員会
- ・10G-EPON コーナー
OKI

2L44

dts Japan

2L35 2L34
2L36

テクノブレン

2L43 2L42

NSD DX アンテナ

2L41

デンソー

CPS IoT

2L32 2L31
2L30
2L33 2L29

構造計画
研究所
センシリオン

CPS IoT

ビジネス
ミーティング
ルーム

1L17

愛知県

1L18 1L16
1L15

ベシス
イノベーション
東洋電機

CPS IoT

1L09 1L08
1L10

コスモサウンド

1L07

フォーラムエイト

1L01

CSAJ ソフトウェア
イノベーションプラザ

CPS IoT

豆蔵ホールディングス
豆蔵
センシングスジャパン
チェフロ
日本システム開発
日本ナレッジ
フォーラムエイト

情報通信ネットワーク産業協会

ICT RESORT OKINAWA (名護市、宜野座村)
名護市 / 宜野座村CG コミュニケーションズ
セルテクノロジーリミテッド

ジョルテカレンダー&システム手帳

クリエイティブテクノロジー

E-LEAD ELECTRONIC

2L72 NHK エンジニアリングシステム

広島テレビ放送

ファインドメーカー

ランサーリンク

天津経済技術開発区 日本事務所

2L40 2L39

日本アンテナ

2L28 2L27

1L14

マウピック

1L06 1L05

電波産業会

14

出展者リスト (50音順・1字下げの出展者は共同出展です)

Exhibitor Directory

LS ライフ & ソサエティステージ

KT キーテクノロジーステージ

NEXT イノベーションエリア

あ

- KT 5K75 ERNI Electronics K.K.
KT 6K107 RCL DISPLAY LTD.
LS 2L52 (株)アイオイ・システム
LS 1L16 iClooly Co., Ltd.
LS 2L31 ICT RESORT OKINAWA (名護市・宜野座村)
名護市
宜野座村
LS 2L78 (株)アイシル
(株)ロイノス
LS 1L17 愛知県
LS 2L67 (一社)IT検証産業協会
KT 5K48 青森県
KT 3N01 (株)アスカネット
KT 5K76 (株)アドウェルズ
LS 6K111 アルプス電気(株)
LS 6K108 (株)アルプス物流
KT 5K49 アンリツ(株)
KT 5K56 ELK Corporation
LS 2L35 (株)INNOVA GLOBAL
LS 2L34 IFA/国際コンシューマ・エレクトロニクス展
LS 2L98-10 INNOBIZ ASSOCIATION
2L98-6 A&D 3D CO., LTD.
2L98-4 Cobontech Co., Ltd.
2L98-1 ELIM Co., Ltd.
2L98-9 HanbitEDS Co., Ltd.
2L98-5 Hyonjin Chemical
2L98-2 MEDICALDERAM IND CO., LTD.
2L98-8 Metisinfo Co., Ltd.
2L98-7 Namyang Novitech Co., Ltd.
2L98-3 OTS. Co., Ltd.
LS 2L96 (株)INBYTE
KT 3N31 (株)インフォキューブLAFLA
KT 3N47 wena project
KT 4K15 ULIS
LS 2L65 (株)永山
LS 2L81 HWTrek: Hardware Innovation Platform
KT 3N36 (株)エーアイ
LS 2L73 AMK SP. z o.o.
KT 3N23 (一社)エコーネットコンソーシアム
LS 3L126 NEC グループ
準天頂衛星システムサービス(株)
KT 5K34 NECトーキン(株)
KT 5K87 エヌ・イー・ピー(株)
LS 2L72 (一財)NHKエンジニアリングシステム
LS 1L04 NHK/JEITA
LS 2L47 NSM Initiatives LLC
LS 2L43 (株)NSD
KT 5K53 NLTテクノロジー(株)
LS 2L79 エヌ・ティ・ティ アイティ(株)
LS 5K36 (株)NBCメッシュテック
LS 3N46 エプソン
セイコーエプソン(株)
エプソン販売(株)
LS 2L71 奥州市
KT 5K73 オータックス(株)
KT 5K89 オーディーテック
LS 2L92 (株)オゼットクリエイティブ
LS 3L115 オムロン(株)

か

- KT 6K112 科学技術振興機構 S-イノベ
LS 2L66 河村電器産業(株)
KT 3N18 Kii(株)
KT 5K52 京セラ(株)
京セラオブテック(株)
京セラクリスタルデバイス(株)
京セラケミカル(株)
京セラコネクタプロダクツ(株)
京セラコミュニケーションシステム(株)
京セラディスプレイ(株)
(株)京セラソーラーコーポレーション
KT 5K29 京都試作ネット
KT 6K123 くまもと有機薄膜技術高度化支援センター
LS 4N67 クラウドコンピューティングプラザ
(株)アイビコー研究所
IPsoft Japan(株)
(株)アスベックス
(株)イーダブリュエムジャパン
(株)ウェブサービス・ディベロップメント
(株)エクシード
NTTコミュニケーションズ(株)
エフ・アイ・ティー・パシフィック(株)
(株)エム・ソフト
かもめエンジニアリング(株)

- クラウド・ビジネス・アライアンス
三和コムテック(株)
GMOグローバルサイン(株)
(株)シンカ
新明和ソフトテクノロジー(株)
(株)スマイルワークス
中央システム(株)
使えるねっと(株)
(株)ドワ
ニューロネット(株)
(株)バンテン
ビーブラックス(株)
フュージョン・コミュニケーションズ(株)
Future Facilities(株)
(株)プロキューブ
(株)ユニタ
(株)リザープリング
LS 2L30 (株)クリエイティブテクノロジー
KT 5K82 (株)栗本鐵工所
KT 5K91 (株)グローウィル
KT 6K101 CLOVER DISPLAY LIMITED
KT 5K90 (株)ケイティーエル
KT 5K67 KJ COMTECH
KT 5K80 コアシシステム(株)
LS 2L32 (株)構造計画研究所
KT 6K125 KOA(株)
KT 6K104 コーデンシ(株)
LS 1L08 (株)コスモサウンド

さ

- KT 5K65 サイバネットシステム(株)
KT 5K78 サムテック(有)
LS 2L70 (株)産業タイムズ社
KT 4K19 (株)サンテクノロジー
KT 4K13 SUNGMUN ELECTRONICS CO., LTD.
LS 2L88 CES* 2016
LS 2L95 G-Wearables
LS 1L01 CSAJ ソフトウェア イノベーションプラザ
(株)豆蔵ホールディングス
(株)豆蔵
センシングスジャパン(株)
(株)チェプロ
日本システム開発(株)
日本ナレッジ(株)
(株)フォーラムエイト
LS 1L09 CGコミュニケーションズ(株)
セル テクノロジー リミテッド
KT 5K59 CCPITECC
5K59-5 Ningbo Kepo Electronics Co., Ltd.
5K59-10 Shenzhen Canker Enterprise Ltd.
5K59-1 Shenzhen Cylan Technology Co., Ltd.
5K59-6 Shenzhen Roadrover Technology Co., Ltd.
5K59-4 WALEX ELECTRONIC (WUXI) CO., LTD.
LS 3N39 JEITA/スマートドライブ・テクノロジー
KT 5K79 GeBE Elektronik und Feinwerktechnik GmbH
LS 1L11 シャープ(株)
LS 4N60 ジャパン・バーチャル・ロボティクス・チャレンジ
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
国立研究開発法人産業技術総合研究所
KT 5K70 (有)ジャパンマグネット
KT 6K109 奥素科学・環境フォーラム(日本)
KT 6K117 SUZHOU IE-TECH CO., LTD.
KT 4N66 商工会議所ビジネススクエア
4N66-06 (株)オンリースタイル
4N66-02 (株)グランプス
4N66-01 (株)SELTECH
4N66-03 東京システムハウス(株)
4N66-04 ビジネスメンター(株)
4N66-07 ビムープ(株)
4N66-10 フォーディー・バランス(株)
4N66-05 (株)ブラージュ
4N66-08 (株)マミーゴー
4N66-09 (株)ラプラス
LS 2L75 (一社)情報処理学会
KT 4N61 独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)
LS 1L03 (一社)情報通信ネットワーク産業協会
LS 3N45 JAWBONE (ジョウボーン)
LS 2L39 ジョルテカレンダー&システム手帳
LS 2L84 (株)シルバースタージャパン
KT 4N62 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
KT 5K21 (株)シンクラボラトリー
LS 3N24 新光商事(株)
KT 3N28 Super Sensing Lab
KT 5K46 スタンレー電気(株)
KT 3N58 3DPrinting@home/Robot@home
MecklerMedia Corporation

- XYZプリンティングジャパン(株)
AutonomouStuff
Rotacaster Wheel Pty Ltd.
LS 2L51 セブンドリーマーズラボラトリーズ(株)
KT 4K18 全国電子部品流通連合会
LS 2L33 センシオリオン(株)
KT 5K62 (株)ソシオネクスト
KT 5K81 (有)ソネット技研
KT 6K119 ソフトピアジャパン
(ソフトピアジャパン)企業誘致・エリア活性化推進協議会
KT 5K37 ソリッドワークス・ジャパン(株)
た
KT 6K127 タイコ エレクトロニクス ジャパン合同会社
KT 4K14 DYNACAST
KT 6K126 太陽誘電(株)
LS 6K97-01,02 Taiwan Electrical and Electronic Manufacturers' Association (TEEMA)
2L29 E-LEAD ELECTRONIC CO., LTD.
5K31 THINKING ELECTRONIC INDUSTRIAL CO., LTD.
6K97-10 SINPRO ELECTRONICS CO., LTD.
6K97-17 LENOO ELECTRONICS CO., LTD.
6K97-27 WELL BUYING INDUSTRIAL CO., LTD.
6K97-26 BIZLINK INTERNATIONAL CORPORATION
6K97-18 VITEK DISPLAY CO., LTD.
6K97-25 GI FAR TECHNOLOGY CO., LTD.
6K97-11 WINSTAR DISPLAY CO., LTD.
6K97-21 ELKA INTERNATIONAL LTD.
6K97-24 AJATO CO., LTD.
6K97-22 MAX ECHO TECHNOLOGY CORPORATION
6K97-12 APLUS INTEGRATED CIRCUITS INC.
6K97-08 T-GLOBAL TECHNOLOGY CO., LTD.
6K97-07 SHANPU CO., LTD.
6K97-14 HIGHLY ELECTRIC CO., LTD.
6K97-19 AKER TECHNOLOGY CO., LTD.
6K97-09 TRANS ELECTRIC CO., LTD.
6K97-05 YFC-BonEagle Electric Co., Ltd.
6K97-06 CYSTECH ELECTRONICS CORP.
6K97-15 JOULES MILES CO., LTD.
6K97-23 WALTER ELECTRONIC CO., LTD.
6K97-03 U.K. TECHNOLOGY CORP.
6K97-20 CHUNGYI ENTERPRISE CORP.
6K97-16 ZINBY TECHNOLOGY CO., LTD.
6K97-13 POLYMAX PRECISION INDUSTRY CO., LTD.
6K97-04 GT CONTACT CO., LTD.
6K113 HAN XIANG TECHNOLOGY CO., LTD.
KT 6K115 台北国際エレクトロニクス見本市 (TAITRONICS)
KT 5K69 多治見無線電機(株)
KT 5K51 田洲電機(株)
KT 5K60 (株)タムラ製作所
KT 4K12 千葉県
KT 4K12 千葉市
LS 2L49-7 CHINA ELECTRONIC APPLIANCE CORP.
China Electronics Fair/
China Information Technology Expo
2L49-5 Chun Lam Group (International) Limited
2L49-2 Dong Guan Heng Yong Electronic Products Co., Ltd.
2L49-13 Hinen Electronics (Shenzhen) Co., Ltd.
2L49-8 New Leader Battery Industry (Deqing) Co., Ltd.
2L49-1 Shenzhen Healthcare Electronic Technology Co., Ltd.
2L49-12 Zhejiang Hiye Electronics Co., Ltd.
2L49-3 Zhuhai hi-tech industrial development zone Demonstration base of software and integrated circuit foreign trade transformation and upgrading
4K01-5 Audiowell Electronics (Guangdong) Co., Ltd.
4K01-7 CHONGQING KAIGE ELECTRONICS CO., LTD.
4K01-16 DSC (GUANG ZHOU) CORPORATION
4K01-8 Hangzhou Dengxin Tech Co., Ltd.
4K01-14 Lei Xin Da Electronics (Shenzhen) Co., Ltd.
4K01-3 SHENZHEN AV-DISPLAY CO., LTD.
4K01-1 Shenzhen Jinghua Displays Co., Ltd.
4K01-15 SHENZHEN RIFDA LCD CO., LTD.
4K01-13 Tone Parts Electronics Co., Ltd.
4K01-6 Well Ascent Electronic (Ganzhou) Co., Ltd.
4K01-2 Yuehua Holding Group Co., Ltd.
LS 3N27 独立行政法人 中小企業基盤整備機構
LS 2N76 チュニジア大使館 FIPA
LS 3L114 超臨場感コミュニケーション産業官フォーラム(URCF)
URCF超臨場感テレワークWG
OKI
NEC
シャープ(株)
京都大学
東京農工大学
立正大学
アストロデザイン(株)



このマークがついているブースでは CPS/IoT に関連した展示を行いました。世界中で注目されている IoT (Internet of Things) は、インダストリアル・インターネット、インダストリー4.0などとして提唱され、各国でプロジェクトが始動しています。日本でも、実世界 (フィジカル空間) とサイバー空間の情報連携により新しい付加価値を作り出す CPS (Cyber Physical System) の推進が期待されています。

FA-システムエンジニアリング(株)	
(株)KDDI研究所	
中京テレビ放送(株)	
シャープ(株)	
合同会社3Dragons	
(株)パリティイノベーションズ	
(一財)最先端表現技術利用推進協会	
東京大学 / 廣瀬・谷川研究室	
法政大学 / 実世界指向メディア研究室	
3N57 DJI	
2L44 dts Japan(株)	
5K77 TDK(株)	
2L91 ディーピーティー(株)	
2L42 DXアンテナ(株)	
3N41 DXRACER(ルームワークス)	
5K32 テクトロニクス	
2L36 テクノブレン(株)	
2L83 (株)テスコム	
1L10 天津経済技術開発区 日本事務所	
2L41 (株)デンソー	
1L05 (一社)電波産業会	
6K110 (株)電波新聞社	
5K83 東海通信工業(株)	
5K71 (株)東京ウエルズ	
東京コイルエンジニアリング(株)	
3N26 東京大学 篠田・牧野研究室	
2L97 東芝サムスン ストレージ・テクノロジ韓国(株)	
TSST Global Inc.	
1L15 東洋電機(株)	
6K100 トランスフォームジャパン(株)	
2L94 (株)トリプルワン	
イービー・イ テクノロジー	

な

6K121 長野県	
2L46 ニチコン(株)	
6K102 日経BP社	
6K105 ニッコー(株)	
5K43 日産化学工業(株)	
5K72 日精電機(株)	
4K03 ニッパツ(日本発条(株))	
2L40 日本アンテナ(株)	
5K44 日本ケミコン(株)	
5K45 日本電気硝子(株)	
2L45 日本特殊陶業(株)	
5K35 日本オートマチックマシン(株)	
6K118 日本ガイシ(株)	
4K02 日本航空電子工業(株)	
5K41 日本ナショナルインスツルメンツ(株)	
3N32 日本貿易振興機構 (スリランカIT企業の紹介)	
4N63 NEXTストリート	
近畿日本ツーリスト(株)	
楽天(株) 楽天技術研究所	
国立研究開発法人産業技術総合研究所	
内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)	
インフラ維持管理・更新・マネジメント技術	
・地域活性化	
ウエストユニティス(株)	
コネクタフリー(株)	
(株)SIRC	
(株)シンクチュープ	
日本ソフト開発(株)	
マゼランシステムズジャパン(株)	
・IoTスタートアップSHOWCASE	
powered by creww & SENSORS	
Crewww(株)	
日本テレビ放送網(株)	
(株)ココロエ	
(株)STARRYWORKS	
(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント	
THE GUILD(株)	
世界ゆるスポーツ協会	
プログレステクノロジーズ(株)	
(株)チカク	
(株)マッシュルーム	
(株)ネイン	
キュリオ(株)	
インタービジネスブリッジ合同会社	
(株)Secual	
(株)なまえめがね	
(株)アップパフォーマ	
(株)ジョイアス	
(株)スイッチサイエンス	
(株)サイバーエージェント・クラウドファンディング	
未来貢献プロジェクト ダイバーシティハッカソン	
ノウルズ・エレクトロニクス・ジャパン(株)	

2L54 ノバルス(株)	
6K99 (株)ノリタケカンパニーリミテド	
は	
1L02 HATS PLAZA	
・PBXコーナー	
NEC	
OKI	
富士通(株)	
・FAXコーナー	
CIAJ 画像情報ファクシミリ委員会	
・TTCコーナー	
(一社)情報通信技術委員会	
・10G-EPONコーナー	
OKI	
1L12 パナソニック(株)	
2L37 パナソニック(株)(テクニクス)	
6K124 パナソニック(株)	
5K50 浜松ホトニクス(株)	
1L13 BOE テクノロジー グループ	
5K42 東広島市	
5K63 日立金属(株)	
3N30 (株)日立ハイテクノロジーズ	
2L85 (株)VIPグローバル	
3N38 (株)ヒューテック	
4K16 (株)廣澤精機製作所	
2L28 広島テレビ放送(株)	
2L50 華為技術日本(株)	
2L27 (株)ファインドメーカー	
2L48 ファミリーイナダ(株)	
2L80 Boon Trading Japan(株)	
1L07 (株)フォーラムエイト	
5K47 (株)フジクラ	
2L38 富士通(株)	
5K54 双葉電子工業(株)	
3N34 プライムテックエンジニアリング(株)	
3N22 Bluetooth SIG, Inc.	
(株)アブリックス	
ガイロジック(株)	
CSR KK, A Qualcomm Company	
日本テキサス・インスツルメンツ(株)	
ノルデックセミコンダクターエーエスエー	
(株)ビジョンコンテクト	
(株)フォーカスシステムズ	
(株)マクニカ	
ラピスセミコンダクタ(株)	
3N17 プログラマブル デバイスブラザ	
3N17-2 アートワーク(株)	
3N17-4 国立大学法人熊本大学 (末吉研究室)	
3N17-1 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター	
3N17-3 ペリフエーションテクノロジ(株)	
アルデック・ジャパン(株)	
1L18 ベイシスインノベーション(株)	
2L82 (株)BELLSOFT	
4N65 ベンチャー&ユニバーシティエリア	
4N65-47 アーミン(株)	
4N65-26 (株)IP Quest	
4N65-39 (株)イーアールアイ	
4N65-53 (株)石原産業	
4N65-41 イベントレジスト(株)	
4N65-45 (有)インフォソケット	
4N65-54 大阪府立大学、東北大学、九州大学、慶應義塾大学	
4N65-42 ガラボン(株)	
4N65-32 関西大学環境都市工学部ネットワーク工学研究室	
4N65-55 国立大学法人九州工業大学 佐藤研究室	
4N65-23 GUGEN/P板.com	
4N65-51 慶應義塾大学 桂研究室	
4N65-48 慶應義塾大学 ハブティクス研究センター	
4N65-02 埼玉大学・辻研究室	
4N65-49 (株)とめ研究所	
4N65-01 豊橋技術科学大学 / 大成建設(株)	
4N65-52 名古屋工業大学 星研究室	
4N65-46 (株)ノア	
4N65-43 ボクシース(株)	
4N65-27 Mashup Awards	
4N65-50 名城大学	
4N65-07 Morning Pitchプロジェクト	
4N65-31 (株)ispace	
4N65-30 H2L(株)	
4N65-29 エネフオレスト(株)	
4N65-22 (株)エーパードロン	
4N65-21 (株)otta	
4N65-20 (株)落し物ドットコム	
4N65-19 (株)GOCCO	
4N65-18 (株)グラモ	
4N65-17 (株)スペースビジョン	

4N65-16 セーファー(株)	
4N65-15 (株)SASSOR	
4N65-14 (株)DGTAKANO	
4N65-12 (株)TESS	
4N65-13 トリプルダブリュージャパン(株)	
4N65-06 (株)フォトシンス	
4N65-05 (株)Moff	
4N65-04 リンカース(株)	
※10/7-8のみ	
4N65-38A (株)アップアローズ	
4N65-44A エブリセンスジャパン(株)	
4N65-33A 匠ソリューションズ(株)	
4N65-03 東北大学 IIS研究センター	
4N65-35A ニューロスカイジャパン(株)	
(株)電通サイエンスジャム	
4N65-40A MicroVision, Inc.	
4N65-34A ムーバクラウド(株)	
※10/9-10のみ	
4N65-33B (株)アロマビット	
4N65-40B 神奈川工科大学 情報工学科	
4N65-36B 国立大学法人金沢大学	
4N65-37B 神戸大学大学院理学研究科 木村研究室	
4N65-38B 国立大学法人筑波大学 山際研究室	
4N65-34B 東京大学	
4N65-35B (株)ワイヤレスコミュニケーション研究所	
5K40 北陸地域企業誘致連絡会	
5K66 北陸電気工業(株)	
2L53 香港貿易発展局	
3N56 本田技研工業(株)	

ま

2L86 (株)マイナビ	
1L14 (株)マウビック	
3N55 マジエンシー	
6K114 (株)マックエイト	
3N43 マツダ(株)	
5K61 丸文(株)	
5K68 三重電機(株)	
3L113 三菱電機(株)	
6K128 ミツミ電機(株)	
3N42 (株)ミライセンス(産総研技術移転ベンチャー)	
3N44 (株)みらい翻訳	
6K129 (株)村田製作所	
2L69 メディアコーナ	
SBクリエイティブ(株)	
オートム新聞(株)	
日刊工業新聞社	
2L77 (有)メトロポリス	
2L89 (株)メルシー	
5K33 (株)モトヤ	

や

2L93 (株)ヤマト	
6K106 ヤマト電子(株)	
5K74 ユウワイ電子工業(株)	
住鋳テック(株)	
3N50 USA Showcase	
3N50-3 アメリカ大使館 商務部	
3N50-4 アイオワ州政府	
3N50-4 アメリカ州政府協会	
3N50-1 テスラモーターズ	
3N50-3 テックフレックス	
3N50-4 ノースカロライナ州政府	
3N50-2 ハーレーダビッドソン	
3N50-3 Vidyo, Inc.	
3N50-5 ビュージックス コーポレーション	
5K55 UTOP ELECTRONIC (H.K.) CO., LIMITED	
3N35 ユカイ工学(株)	

ら

1L06 ランサーリンク(株)	
5K64 リーダー電子(株)	
6K98 ルビコン(株)	
2L64 (株)レイトロン	
6K122 レジップ エスエルビー(株)	
5K20 ローム(株)	
3N40 (株)ロゼッタ	
2L74 NPO法人ロボティック普及促進センター	

わ

3N02 ワイヤレスパワーコンソーシアム	
----------------------	--

ピックアップ①

出展傾向



■ライフ＆ソサエティステージ

4Kを超える8Kや10Kなどの次世代映像技術や、メガネだけではないウェアラブル機器、小さく賢く進化したロボット、安心・安全をサポートする機器、自動でたたむ機能が内蔵された洗濯機など、単に機能や性能だけでなく、やさしく人間に歩み寄ることに着眼した展示を数多く見る事ができた。

■キーテクノロジーステージ

CPS/IoTに不可欠なセンシングデバイスやウェアラブルデバイス、モバイルツールなどの小型化やエネルギー効率向上を支える高機能電子部品、自動運転を支援する技術や最新デバイスなど、「NEXT」を支える世界最先端の電子部品・デバイスが多数紹介された。

■NEXTイノベーションエリア

オートモティブ、ヘルスケア、ロボット・ドローンなど、今後もIT・エレクトロニクスとの関連が深まる各分野の注目展示とともに、先進的ソリューションが多数紹介された。

また、IoT時代の到来にむけた特別企画「NEXTストリート」では、観光、流通、技術、インフラ維持管理、地方活性化といったシーン別に、最先端技術を用いて2020年とその後の社会や生活がどのようになるかを紹介し、CPS/IoTエキシビションとしての礎となる企画エリアとなった。

●オリンピックに向けて普及をめざす4K・8Kテレビ

4K技術がビジネスシーンや家庭などにも浸透しはじめている次世代映像技術。CEATEC JAPAN 2015における展示は、これまでの4Kの普及に向けた取り組みとともに、より高精細・高品質化をめざす動きが目立っていた。

NHK/JEITAブースは、2020年開催のオリンピックを目指した具体的なロードマップを提示した。2018年放送開始を目指す4KBS放送の技術展示などを行った。また、明暗差がある映像の階調を自動補正する「HDR対応85インチ・8Kディスプレイ」による国内初の映像デモンストレーションも行われた。

三菱電機株式会社は、BT.2020規格映像を表示できる「RGBレーザーバックライトテレビ」の実機デモンストレーションを実施した。従来規格に比べて圧倒的に広い色域が再現でき、その美しい映像に注目が集まっていた。

シーテック初出展となるBOEテクノロジーグループは、世界初となる10K（解像度10,240×4,320ドット）横型モニターと縦型サイネージを筆頭に、大小さまざまなモニターを出品した。



パナソニック株式会社は、「4Kで見る・残す・撮る」に対応するラインアップを紹介。ハイダイナミックレンジ映像を忠実に再現する「HDR対応高輝度次世代テレビ」を参考出品したほか、今年11月に発売される世界初の「UltraHDブルーレイ再生対応レコーダー DMR-UBZ1」を出展した。

シャープ株式会社は10月末に量産を開始する8K映像モニターをビジネス用途にアピールする一方、波面合成サウンドシステムを採用した「8Kスーパーハイビジョンテレビ」の先行体験デモや4Kを超える解像度を実現した「AQUOS 4K NEXT」などを展示し注目を集めた。

●ディスプレイをスイッチや建材に変える新たな提案



昨年「ディスプレイは四角いもの」という常識を覆して話題となったシャープ株式会社の「FFD（フリーフォームディスプレイ）」は、今年、さらに進化した姿を見せた。自動車のセンターコンソールへの装着を想定し、中央部を凸型に湾曲させた「12.2型曲面タイプFFD」やさまざまな形状のディスプレイをアピール。さらに、円形のFFDと回転ダイヤル式コントローラーを組み合わせた「FFD-UI」が登場。FFDにマシン状態やポジション表示などが行えるため従来なかった画期的なスイッチになるほか、ナビとしての利用も期待できる。

またシャープ株式会社はシースルーディスプレイ、ミラーディスプレイなども出品。特に前者は25%という高い透過率を実現しており、東京メトロ有楽町線豊洲駅ホームドアに組み込んだ実証実験の様子も紹介されていた。

パナソニック株式会社は、大型の透明スクリーンをBOEテクノロジーグループは透明ディスプレイを出展した。テレビとしてだけではなく、ショーウィンドウやサイン、窓など「建築素材としてのディスプレイ」という新たな用途提案がはじまっていた。また、株式会社ジャパンディスプレイはNEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）ブース内で、曲面加工した0.05mmの極薄ELディスプレイを展示。その可能性に注目が集まっていた。

●高品位映像と並んでハイレゾサウンドの提案も

テクニクス（パナソニック株式会社）は試聴ルームを設け、ハイレゾサウンド体験に力を注いでいた。新たな提案として、スピーカーと正面で向き合わなくても、リラックスして本格的なサウンドを楽しめるコンパクトオーディオシステム「OTTAVA SC-C500」を出品。音楽マニアだけでなく、高品位のサウンドをだれでも手軽に楽しめる視聴スタイルを提案した。



4K・8K 展示を行なう NHK/JEITA ブースで、文字通り耳目を集めていたのが、各社のハイレゾ・オーディオ機器展示と視聴ブース。映像だけでなく、サウンドまで含めた高品質な体験を提案していた。

また、ニチコン株式会社と太陽誘電株式会社は、それぞれハイレゾイヤホンの試聴コーナーを設置した。ニチコン株式会社は、コンデンサーが各社のハイレゾ機器に使用されていることをアピール。太陽誘電株式会社は自社開発の積層型圧電アクチュエータを使用したハイレゾイヤホン用圧電ツイーターを展示した。

●「家電復権」をめざす新たな試み



今年の CEATEC JAPAN 会場で特徴的だったのが、家電展示の充実だろう。「ライフ&ソサエティステージ」の会場を沸かせていたのが、セブン・ドリーマーズ・ラボラトリーズ株式会社の「ランドロイド」、全自動洗濯物折りたたみ機のコンセプトモデルだ。洗濯物をつかむ・広げる・認識する・たたむ・収納するという工程で折りたたんでくれる。今後、大和ハウス工業株式会社、パナソニック株式会社と共同で商品化を図り、洗濯から収納までの全自動化をめざすとしている。まったく新しいカテゴリーの製品だけに、デモンストレーションは毎回黒山の人だかりができていた。

パナソニック株式会社は、「Better Living Tomorrow」というコーナーで近未来型のライフスタイルを提案していた。家電機器同士が連携し、簡単で栄養バランスの良い、本格的な調理を実現するキッチン、普段は窓として機能する透明スクリーンや映像・照明演出により自然と会話が生まれるダイニング、インテリアに映像・音響機器、センサ

ーが溶け込み、必要な情報が最適な場所に提示されたり、部屋にいる人数に合わせて違うくつろぎ方ができるリビング、顔認識技術などで体調をチェックしメイクを提案するインタラクティブミラーなどがあるベッドルームなどが提案されていた。また、同社の高品位家電である「J コンセプト」シリーズ製品も展示されていた。



シャープ株式会社は、「人に寄り添う」をコンセプトに、人間のようにはココロをもつ家電を提案。AI インターフェイス「ココロエンジン」を核に、センシング技術、音声認識技術などを統合したもので、たとえば冷蔵庫に食材を入れる際に話しかけておくと賞味期限が近づいた際に知らせてくれる、TV がユーザーの好みの番組やジャンルを覚えて録画予約を提案してくれる、といった心配りがみられるようになる。

【NEXT イノベーションエリア】内の「ベンチャー&ユニバーシティエリア」では、紫外線を使って室内を安全に殺菌できる「エアロシールド」をエネフォレスト株式会社が出品していた。

●日本的な“かわいい”アプローチで成功したロボット群

昨年を上回る勢いだったのが、IT 技術を活用したコミュニケーションツール。今年も、独創的なアイデアの製品が提案され、会場の話題をさらっていた。

シャープ株式会社のブースで人気を集めていたのが、身長約 19.5cm、約 390g、ロボットのカタチをした携帯電話、「RoBoHoN（ロボホン）」だ。音声認識、顔認識の機能を備え、話しかけると AI が返答するほか、起き上がり、二足歩行、ダンスなどができる。カメラ機能も搭載され、人の顔を探して写真を撮影してくれるなど「カメラマン」として使えるうえ、額に内蔵したプロジェクターで床面などに投影もできる。LTE、3G 対応のれっきとした携帯電話機で、メールの送受信も可能。近く発売が予定されているという。

ロボットベンチャーのユカイ工学株式会社は、スマートフォンと連動して音声やメッセージが送受信できるコミュニケーションロボット、「BOCCO」を出品していた。ドアセンサーと組み合わせ、開閉情報をスマホで受け取りメッセージを送るなど、子どもの見守りなどに使うことができる。



オムロン株式会社は「ヒューマンビジョンコンボ 家族目線」を出展。いわゆるネットワークカメラだが、擬人化された筐体を持ち、顔検出、顔認証をはじめとする多彩なセンシング機能が内蔵されている。赤ちゃんが泣くとアラートを送る、ペットがカメラの方を向いたら写真を撮影して転送するなどの機能を備えている。

これらの提案に共通するキーワードが、「かわいい」だ。ITを駆使したコミュニケーションツールも、単なるセットトップボックスでは、話しかけること自体に躊躇する人が多い。やはり具体的なカタチを与えることは大切で、日本的「かわいい」アプローチが今後どのように展開されていくのか、興味深い。

●斬新な提案が光った腕時計型ウェアラブル端末

昨年のCEATEC JAPANで一気に開花したウェアラブルデバイスは、この一年で、さまざまな具体的な提案が出揃ってきた。腕時計型デバイスから見ていきたい。

エプソン販売株式会社は、通常モデルと並んで、BLE Beacon 技術に対応させることで一対多通信を実現した「PULSESENSE (バルセンス)」を展示。フィットネスクラブや工場、工事現場などにいる複数人のバイタルデータを一元的に把握できる。近距離ビーコン技術の活用は、多数提案されており、今後、さまざまな用途に展開されそうだ。

株式会社村田製作所は、温度・光・気圧センサー、Bluetooth、NFC、ワイヤレス給電を実装したウェアラブルキットを提案。腕時計のムーブメントのようにこのキットをカスタマイズすることで、ウェアラブル製品を容易に開発できる。



太陽誘電株式会社は、圧電圧力波センサー、AYA-P モジュールを実装したリストバンド型デバイスを展示。この圧電素子モジュールは血管壁の振動を直接検出できるため、動脈硬化や痛みの計測といった用途への応用が期待できるという。

腕時計型ウェアラブル端末にユニークアイデアで挑んだのは、ソニー株式会社の社内ベンチャー、「wena Project」だ。展示されている腕時計は、すべて他メーカー製のクォーツ時計。では、どこがいったいウェアラブル端末かというと、バンド（ベルト）部分。ここにFeliCa、携帯電話からの通知機能、活動量計が内蔵されている。開発者の對馬哲平氏は現在23歳と非常に若い、「腕時計の文化に敬意を払ったモノづくりがしたかった」とのことだった。

●ユニークな用途提案が多かった眼鏡型ウェアラブル端末

コンシューマー用途での眼鏡型ウェアラブルデバイスの他に、今年はBtoB用途の提案が目についた。

「MOVERIO (モベリオ)」で先行するエプソン販売株式会社は、実機デモンストレーションと同時に、カメラなどを組み込んだ「スマートヘッドセット」を展示。工場やピッキング作業などのBtoB用途を提案していた。

株式会社村田製作所は、眼鏡の生産地として知られる福井県鯖江市と共同で試作したスマートグラスのコンセプトモデル、「Cool Design Smart Glass」を展示。眼鏡本来のファッション性やかけ心地を犠牲にすることなく、ARディスプレイ、世界最小のスイッチモジュールなどが実装されており、家電やスマートフォンを操作するデ

モンストレーションを行っていた。

要素技術では、富士通株式会社とミツミ電機株式会社が、QDL レーザー技術を用いた網膜走査型レーザアイウェアを展示。装着した人の網膜に直接、画像を映しだすため、近視や乱視などの影響を受けない。本年度末には、弱視者の視覚を支援する補助器具の発売が予定されるなど、新たな用途が期待できそうだ。

TDK 株式会社も、同社が開発した SESUB を内蔵した眼鏡型ウェアラブル端末を出品していた。この SESUB は、IC を樹脂基板内に、水晶振動子、コンデンサーなどの周辺回路部品を基板上に実装することで、超小型化と低背化を実現しながら、高い放熱性能、ノイズ抑制効果をもつモジュール。眼鏡のツルやお箸の内に納まるような極小設計が可能となる。世界最小クラスの Bluetooth V4.1 SMART 規格対応無線通信モジュールも発表され、IoT に欠かせないデバイスとして注目された。



スマートグラスの新たな用途を提案したのが、近畿日本ツーリスト株式会社の「スマートツーリズム」だ。エプソン販売株式会社をはじめとする数社で共同開発されたもので、江戸城（皇居東御苑）などの観光のコンテンツをデモンストレーションしていた。当時の大奥を再現したアニメーションや江戸城天守閣の AR 映像などが投影されるなど、眼鏡型ウェアラブル端末ならではの観光ガイドが可能になる。多言語対応も可能なので、外国人観光客への「おもてなし」にも活用できそうだ。

●指輪、靴底、クリップ… 多様化するウェアラブルデバイス



アルプス電気株式会社は、株式会社16Lab と共同で指輪型のウェアラブルデバイス、「OZON (オゾン)」の開発中モデルを展示。3次元の動きを検出できるジェスチャー検知、電話やメールなどの通知、電子鍵、非接触決済などが搭載されている。

富士通株式会社も、入力操作を実現する、わずか10gの超軽量「指輪型デバイス」のデモンストレーションを実施。指の軌跡を追って文字を認識し、数字で約95%の認識率を達成しているほか、NFCなどの機能が搭載されている。その富士通株式会社ブースでひときわ注目を集めていたのが、「次世代センサーシューズ」だ。靴底にセンサーモジュールを組み込むことで健康管理はもちろん、歩き方のクセの把握や運動矯正、位置情報と組み合わせてビッグデータの活用など、さまざまな応用が可能だ。

京セラ株式会社の「デイリーサポート」は、ちょっとユニークな健康提案。ポケットなどにクリップ装着できる小型のデバイス「TSUC（ツック）」で活動量などを計測し、計測値をスマホに自動アップロードして、生活習慣の改善をサポート。さらに、スマホで胴回りを半周させると内臓脂肪を「見える化」することもできる。

●先端技術が実現する、革新的な社会インフラ

三菱電機株式会社は、2015年に竣工予定の「上海中心大厦」に採用される、分速1080m・世界最速エレベーターの技術を展示。かご室の揺れを軽減する「アクティブローラーガイド」は、ガイドレールを走行するローラーガイドをアクチュエータで制御し、横振動を1/2以下に低減。さらに、流体力学に基づいたかご室設計、1000℃の摩擦熱に耐えるファイナセラミックシュー製の非常ブレーキ、万に備える多段式緩衝器などが紹介されていた。

2018年から本格運用がはじまる「準天頂衛星」は、主に製造を担当する三菱電機株式会社、主に運用を担当する日本電気株式会社が、それぞれ展示を行っていた。準天頂衛星は、日本の天頂付近に長くとどまる特殊な軌道に打ち上げられ、山の中や高層ビルの影でも、水平方向で数cm以下の高い測位精度を得ることができる。カーナビはもちろん、自動運転、鉄道車両の位置検知をはじめ、高精度GPSの実用化に欠かせない技術とされている。準天頂衛星は2018年に4機、2023年に7機体制となるよう準備が進められている。

今年の展示で目を引いたのが、災害などの緊急時対策の充実だ。日本電気株式会社（NEC）は、土中の水分量をセンサーで解析し斜面崩壊の危険度を高い精度で算出できる「土砂災害対策支援」システムを展示。センサーを斜面に設置するだけでよく、従来必要とされた数多くのパラメーター計測を省略でき、コスト面で実用化に近づいたといえそうだ。また、CEATEC AWARD 2015総務大臣賞に輝いた「ソフトウェア無線で実現する次世代型緊急モバイルネットワーク」では、大規模災害時、電話などの通信網が寸断された場合でも、災害発生現場に無線端末だけで自動中継ネットワークが構築できるうえ、多様な周波数・通信方式に対応できるほか、衛星通信などのIPネットワークへも接続ができる。



米国のIT・エレクトロニクス関係のジャーナリストが選ぶ、米国メディアパネル・イノベーションアワードのグランプリに選ばれたのが、三菱電機株式会社の「レーダーによる津波監視支援技術」。レーダーで観測した海表面の流速などから津波成分を抽出し波高を推定する世界初の技術で、目視より前に警告を発することができる。

●エネルギーの課題に取り組む数々の試み

京セラ株式会社は、「節電要請から実績法広告まで自動化するADR構築の取り組み」を展示。ADR国際標準規格を採用し、電力逼迫時に出力される節電要請の発信・着信、EMSによる消費電力抑制とその報告までを自動で行うものだ。来年の電力自由化を目前にひかえ、普及

が待たれる技術だ。

日本電気株式会社は「太陽光発電による余剰電力対策ソリューション」を展示。出力変動が大きい太陽光発電は、常に供給過多の危険がつきまとう。そこで各地の発電量を予測し、事業者間で公平になるよう抑制量を割り当てる技術だ。従来手法に比べて抑制量を3分の2に抑えられ、余剰電力を蓄電することでさらに効率のよい発電が可能になる。

パナソニック株式会社は「水素社会実現に向けた取り組み」を紹介。純水素型燃料電池の家庭への普及目標を2020年～2030年ごろと想定し開発を推進、さらに、太陽光で水素を効率よく生成する技術の研究も進めているとしている。

ホンダ技研工業株式会社は、燃料電池自動車の電力を外部に供給できる「Power Exporter 9000」を提案し注目を集めていた。可搬型外部給電装置ながら9kVAの容量をもち、医療機器への給電にも耐える高品位の電源であることをアピールした。



株式会社タムラ製作所は、MOSFETやIGBTの駆動に欠かさない「SiC-MOSFETゲートドライバモジュール」の新製品、「2DM180506CM」をはじめ、開発中製品を参考出品していた。

家電や情報端末、電気自動車、自動搬送などへの応用が期待されるワイヤレス給電システムでは、今年もTDK株式会社、ワイヤレスパワーコンソーシアムなどが提案を行っていた。その設計・開発に欠かせない計測ソリューションを提案していたのが、アンリツ株式会社だ。豊橋技術科学と共同開発したkQ積計ソフトウェアを、同社のベクトル・ネットワーク・アナライザに搭載したもので、高効率のワイヤレス電力伝送路の設計を支援するという。

●飛ばす・使う・見つける…ドローンを取り巻く多彩な技術

今年特に話題となったドローン（自律飛行できるマルチコプター）だが、その開発・製造・販売を一貫して行なうDJIが初出展。豊富な製品ラインアップとともに、ケージ内でデモンストレーション飛行を披露し、安定した飛行性能を披露していた。またドローン開発の派生技術として生まれた3軸ジンバルカメラシステム、「ZENMUSEX5」がお披露目され、揺れ・振動のないスムーズな動画撮影が注目を集めていた。



NEXT イノベーションエリアに出展した内閣府は、インフラの維持管理・更新・マネジメント技術を紹介。橋梁などの点検にドローンやロボットを活用する実演を行っていた。

株式会社構造計画研究所は、ドローンに中継機を搭載して通信を確保する、「ドローンでつくる空のプライベートネットワーク『ドローン de リレー』」を提案した。また一方、日本電気株式会社は、監視カメラを利用した「映像監視 ドローン検知ソリューション」を展示。1km 先を飛ぶ30cm ほどのドローンを、鳥や雲などと識別できる優れた能力をアピールしていた。

●多彩な切り口で CPS/IoT を支援する技術

今回の CEATEC JAPAN 2015 で特に注目を集めたのが、CPS（サイバーフィジカルシステム）、IoT（Internet of Things）を実現するための技術提案だ。

空間を把握する技術では、三菱電機株式会社が、3次元センサーを搭載したタブレット PC で室内を撮影するだけで、壁や家具などの空間情報を正確に計測し、面データの3次元モデルを構築、モデル上で距離計測などを行うことができる「3次元モデル再構成技術」のデモンストレーションを実施。デモは小部屋を模した空間で行われていたが、原理的にはどんな広い空間も計測でき、オフィスや工場、エレベーター昇降路などの装置搬入、置き換え、構造物の接触検知などへの応用、工事やリニューアルの効率化に貢献するとしている。

物体を把握する技術としては、株式会社ノアがデジタルカメラのような感覚で使える3D スキャナー「Hapimo:3D」を出展。対象物にスキャナーを向け角度を変えながら撮影するだけで、正確な3D データが作成できるところをアピールしていた。

XYZ プリンティングジャパンも、ハンディ型3D スキャナー「XYZ ハンドヘルド 3D スキャナー」を参考出品。手のひらサイズながら高精度なフルカラー3D スキャンが可能だ。KOA 株式会社は、「風の可視化」デモを実施。同社の温度センサーを利用し、風で変化する温度（抵抗）から風圧を推計するというコロンプスの卵の発想が関心を集めていた。

日本電気株式会社は、防災カメラで撮影された群衆映像から混雑状況の把握・異変検知を行う世界初の「群衆行動解析技術」を展示。この技術は、「豊島区総合防災システム」に導入されている。緊急時の避難はもとより、イベント、駅や空港などでの安全・快適な誘導などへの展開が期待されている。

行動解析では株式会社インフォキューブ LAFLA が Beacon の電波強度と GPS を組み合わせた、リアルタイム人流解析ソリューション「GeoSTRATOS」を展示していた。日本ナショナルインスツルメンツ株式会社は、「音源可視化装置—高分解能版」をデモ展示して注目を集めていた。工場や生産ライン、車などで発生する音源の特定、音ムラ、異音検出、音漏れ検査など多方面に応用できる。

埼玉大学辻研究室は、人間の足や腕にかかる荷重を検知しリアルタイムで表示するシステムを展示。リハビリやスポーツ分野での応用が期待されそうだ。

また、CPS/IoT による社会変化を紹介する「NEXT ストリート」では、初出展となる楽天株式会社の研究開発部門、楽天技術研究所が、2つのシステムを展示。「HITOKU（ひとけ）」は、スマートフォンのカメラを

商品に向けて、その商品のオンラインショップでの購買状況、レビューなどが閲覧できるシステムだ。「WallSHOP」は、デジタルサイネージに表示された QR コードを読み取ることで、スマートフォンをコントローラーとして使用し、さらに詳しい商品情報などを表示できる。

部屋全体をまるごとデジタル化し、情報共有、操作を自由にしようという試みが富士通株式会社の「空間をデジタル化する UI 技術」。ミーティング参加者が所有する PC やタブレット、スマートフォンを識別してセキュアに接続、プロジェクターと連携し、室内全体をディスプレイならびに UI として拡張する画期的な提案だ。人の動作を検知し、ジェスチャーで画面の呼び出しなどが行える。富士通株式会社ブースではこのほか、ICT を活用し農業経営を支援するクラウドサービス Akisai を核に、種苗、栽培、収穫から流通にいたるバリューチェーン全体を見据えた農業ビジネスへの取り組みなども紹介されていた。

●そこにはない物を「感じさせる」ハプティクス技術

今年、技術展示が急増したのが、ハプティクス。振動や動きなどの機械的刺激を使って、あたかもそこに物が存在するかのような感覚を人間にフィードバックする技術の総称だ。バーチャル触覚と言い換えてもいいだろう。

京セラ株式会社は、車載ディスプレイなど安全運転を支援するドライビングシステムを展示。そのディスプレイに表示されるボタンにタッチすると、機械的なクリック感をフィードバックする体験デモを行っていた。

NLT テクノロジー株式会社も、電圧を細かく制御することで、モニター表面から「ざらざら」「プチプチ」2種類の触覚が伝わるディスプレイを展示していた。

ベンチャー&ユニバーシティエリアでは、東大発のベンチャー、H2L 株式会社が、触感型のコントローラー、「Unlimited Hand」を出展。腕に装着した装置からの電機刺激がユーザーの手の筋肉を収縮、擬似的な触感を伝える仕組みで、主にゲームプレイでの利用を想定している。

名古屋工業大学 星研究室は、超音波を一点に集束させることで、空中の何も無いところに触覚を生み出す技術を提案。慶應義塾大学ハプティクス研究センターは、電気的に繋がったロボットハンドで、ポテトチップスをつまむ触覚を操作者にフィードバックするデモを行い、人気を集めていた。

アルプス電気株式会社は、片手操作のゲームコントローラのような形状の「ハプティック・トリガー」のデモンストレーションを実施。センサーが指位置を検知し、アクチュエータで力覚をフィードバックする仕組みで、モノに触れた感覚、堅さ、はさみで物を切るときの操作感などを再現。体験者が驚きの声をあげるほど、高い完成度を示していた。



この技術で CEATEC AWARD 2015 審査委員特別賞を受賞したが、株式会社ミライセンス。指の錯覚をもたらしこの技術を力覚・圧覚・触覚の「三原触」と名付け、さまざまなデバイスを開発、会場デモンストレーションで人気を博していた。



●CPS、IoTを支える最先端の電子部品たち

日本を代表する電子部品メーカーから新たなデバイス、センサー、近接無線技術が紹介された今年の CEATEC JAPAN2015だが、特に CPS や IoT を実現するための新技術に高い関心が寄せられた。

注目を集めていたのが、ロームグループのラピスセミコンダクタが開発した超軽量省エネマイコンボード「Lazurite」を使用した、ベンチャー企業とのものづくりコラボだ。長時間駆動が可能な低消費電力のマイコンボード「Lazurite Basic」、920MHz 帯無線通信モジュールを同梱した「Lazurite Sub-GHz」などのプロダクトと、各種のセンサー、操作部を組み合わせ、簡単に IoT プロトタイプが実現できる、一種の工作キットによるものづくりの挑戦である。デモンストレーションも秀逸だった。ユカイ工学とのコラボレーションで生まれた「カラクリ音楽隊」は、バラバラに動いていたロボットが地磁気センサーなどを使って自律的に整列、通信モジュールを内蔵した指揮者のタクトに合わせて鉄琴で音楽を奏でる。また、ひときわ大きな歓声があがっていたのが、超軽量・超省エネマイコンボード「Lazurite Fly」が実現する折り鶴飛行体 ORIZURU のデモンストレーションである。「Lazurite」Fly」というわずか31グラムの超軽量モジュールを内蔵し、リモコン制御で羽ばたき飛行する折り鶴で、その性能と軽さをアピールした。



京セラ株式会社ブースでは、「MSS（膜型表面応力センサー）」を用いた嗅覚センサーが話題となっていた。いわゆる「見える化」をすすめる上で、客観指標が少なかった臭気判定分野を切り開く技術で、すでに物質・材料研究機構、大阪大学、日本電気株式会社などが共同して業界標準を目指す「MSS アライアンス」も発足、今後の展開が期待できそうだ。

●モノづくり日本を支える、ユニークな発想の電子デバイス

ローム株式会社のブースでは、USB Type-C コネクタで100w 給電を可能にする電力受給コントローラー IC、「BM92TxMWW シリーズ」が展示されていた。USB 端子は多くの電子機器で使用されており、データ転送と従来比4倍以上の給電が同時に行えるほか、AC 電源の違いによる海外出張での不便も解消できる。このほかにもウェアラブル端末用として開発された、世界最小の01005サイズチップ抵抗器、世界最小0604サイズトランジスタなども展示されていた。

ミツミ電機株式会社は、OTP メモリーによる過電圧検出調整機能を内蔵した Li イオン電池用保護 IC を出品。従来レーザートリミングで行っていたパラメーター設定を OTP メモリーへの書き込みで行えるため、大幅な納期短縮、開発スピード向上に貢献できる。

気圧センサーでは、株式会社村田製作所、ローム株式会社、TDK などが特色ある高精度センサーの提案を行っていた。ミツミ電機株式会社は、2.0パスカルという分解能をもつ「MMR931XA」を展示。わずか17cm の高度差まで検出できるため、「階段を何段上がった」といった計測まで可能になるという。

京セラ株式会社は、従来のように白金を使用せず、500℃以上の高温でも高精度のスス検知が可能な高耐熱「DPF 故障検知用センサー素子」を展示。クリーンディーゼルなどへの応用が期待される。

●独創的なアイデアが光る、バイタルセンサー

体温、脈拍などのバイタルデータ計測にも、各社からさまざまな工夫を凝らしたデバイスが提案されていた。

ユニークな発想で注目されたのが、オムロン株式会社の「貼り付け体温測定技術」。2つの温度センサーと、温度センサー上の熱流センサーのデータから、人体深部の体温を正確に演算する。小さなセンサーを身体に貼り付けることで、正確で継続的な体温測定が可能になる。

株式会社村田製作所は、「非接触ベッドセンサー」を発表。ベッドフレームに伝わった心弾動を加速度センサーで計測するもので、心弾動から心拍、呼吸数、心拍出量などをモニタリングするデモが展示された。回路モジュールのほか無線機能と組み合わせたセンサーノードでの販売にも対応する。

ユニークなところでは、ミツミ電機株式会社が「79GHz ミリ波レーダーシステム」を参考出品。歩行者の手と胴体の速度差から、その違いを判読するもので、夜間や荒天時でも高い精度で歩行者を検知することをめざしているという。

●センシング、ディスプレイ技術の粋を集めた運転支援システム

センシング、ディスプレイなどの技術が結集されていたものが、各社が提案している安全運転支援システムだろう。

マツダ株式会社は、人気の SUV「CX-5」の実車を展示。ドライバーが周囲の状況を正しく認知・判断し操作できるようサポートする「MAZDA PROACTIVE SAFETY」技術を紹介。またドライバーに情報を提供し正しい姿勢で安全に運転できる「アクティブ・ドライビング・ディスプレイ」なども実際に体験することができた。



京セラ株式会社も未来型のドライブ支援技術、「コックピットデモンストレーション」を実施し、体験待ちの長い行列ができていた。ミツミ電機株式会社もミリ波レーダー、アンテナ、カメラ、MEMS ミラーなどの技術を駆使しての近未来の運転スタイルをコックピットで提案していた。

●今後につながる開催となった CEATEC JAPAN 2015

最終日は、学生向けイベントなども開催され盛況だった。展示ホール1では、「第27回全日本ロボット相撲大会関東大会」が開催された。

展示ホール4では、小学生から大学院生までを対象とした「Space Robot Contest」が開催され、次世代を担う技術者達が熱戦を繰り広げた。昨今「理科離れ」などと言われているが、参加者たちは各出展ブースも熱心に見学し、今後の糧としていたようだ。

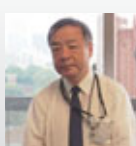
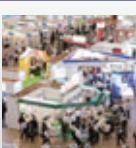
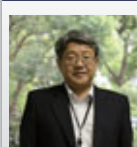
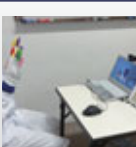
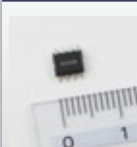
今回も各出展ブースでの様々な製品展示・体験展示・各種プレゼンテーションなどを、IT・エレクトロニクスに関連する先進的技術やニュービジネスに関心の高い来場者層を中心に直接目の当たりしていただくことができた。

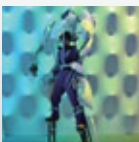
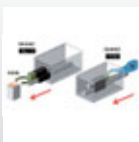
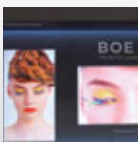
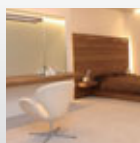
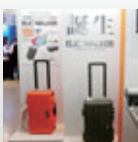
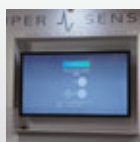
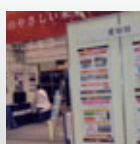
前出の出展ブース・製品の他にも会場には数多くの魅力ある出展ブースが立ち並び、これまでも増して出展各社・団体のバラエティに富んだ想像力、構想力、ものづくりへのこだわりや探究心など、そのポテンシャルの高さをうかがい知ることができた。

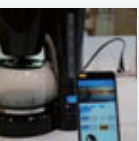
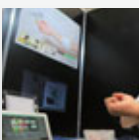
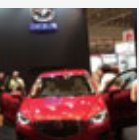
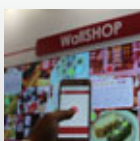
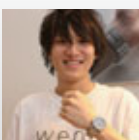
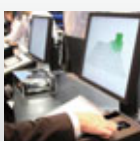
ピックアップ② CEATEC ニュース

公式 Website に掲載している CEATEC ニュースのタイトルをご紹介します。
多彩で魅力あふれる情報が盛りだくさん。

www.ceatec.com

Vol.001 2015.7.28  「CEATEC JAPAN 2015」 開催概要決定! 入場事前登録／コンファレンス 聴講予約開始!	Vol.008 2015.9.14  技術の進歩が社会の課題を 解決する時代が到来	Vol.015 2015.9.25  初心者でも簡単に電子工作が 楽しめる! 超低消費、Arduino互換マイ コンボード「Lazurite」シリーズ
Vol.002 2015.7.28  CEATEC JAPAN 2015 来場事前登録開始!CEATEC は人々が描く未来をビジネス として具現化する総合展へ。	Vol.009 2015.9.17  米国ITジャーナリスト陣が CEATEC JAPAN 2015を 徹底取材!	Vol.016 2015.9.29  スマートフォンで内臓脂肪面積 を推定する、生活習慣改善支援 サービス「デイリーサポート®」 京セラと日本予防医学協会が ヘルスケアビジネスで協業
Vol.003 2015.8.5  楽天株式会社がCEATEC JAPANに初出展	Vol.010 2015.9.17  楽天株式会社の出展技術が 決定	Vol.017 2015.10.2  ロームが、USB Type-C Power Deliveryコントローラ ICを開発USB Type-C規格対 応で100Wの大電力受給電、 ノートPCやTVも駆動可能に
Vol.004 2015.9.14  老朽化が進む社会インフラ を支える最先端のIT・エレクトロ ニクス技術を出展— SIP (戦略的イノベーション創造 プログラム)インフラ維持管 理・更新・マネジメント技術	Vol.011 2015.9.17  非接触接続を実現する、 TE ConnectivityのARISO	Vol.018 2015.10.2  IoTによる、 安全・安心・効率的・公平な 社会の実現に向けて
Vol.005 2015.9.14  神奈川工科大学 情報工学科 は、スマートフォンを持つ潜 在能力とその可能性を活か して、さらに進化したシステ ムをCEATEC JAPANで紹介	Vol.012 2015.9.17  近畿日本ツーリスト株式会 社がCEATEC JAPAN初出展	Vol.019 2015.10.2  ロームが、業界初※、次世代 車載通信「CXPI」を実現する 汎用トランシーバICを開発 ※ 2015 年 9 月 24 日現在 ローム調べ
Vol.006 2015.9.14  元湯陣屋 宮崎社長が CEATEC JAPANにて講演	Vol.013 2015.9.17  ビジネスメンター株式会社、 業務と文書の融合ソリューション 「BusiStruct」などを出展	Vol.020 2015.10.2  日立製作所 技術顧問 城石氏、 CPS/IoTコンファレンスで 講演
Vol.007 2015.9.14  株式会社アイオイ・システム、 RFIDと電子ペーパーを結合 した“見えるRFID”「スマート カード」「スマートタグ」によ るソリューションをCEATEC JAPANで紹介。	Vol.014 2015.9.17  エプソンのセンシングシステ ム技術が、文部科学省委託 研究「都市の脆弱性が引き起 こす激甚災害軽減化プロジ ェクト」の建物の健全度モニ タリングシステムに採用	Vol.021 2015.10.4  CEATEC JAPAN 2015会場 にアンドレティ・フォーミュ ラーEテストカーが登場

Vol.022 2015.10.5  注目の主催者企画 NEXTストリート	Vol.032 2015.10.8  Kii株式会社、IoTをクラウドで管理する「Kii Cloud」の利用事例を紹介	Vol.042 2015.10.8  パナソニック株式会社、世界初を謳う4Kの次世代ブルーレイ規格対応ブルーレイディスクレコーダー「DMR-UBZ1」を出展
Vol.023 2015.10.7  技術・人材の両面から安心・安全なIoT時代を支える、独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) がCEATEC JAPAN 2015に初出展	Vol.033 2015.10.8  本田技研工業、外部給電用インバータ「POWER EXPORTER 9000」を参考出展	Vol.043 2015.10.8  株式会社ソニーエレクトロニクスが8Kテレビ用「高度BSデジタル放送復調器」を開発
Vol.024 2015.10.7  慶應義塾大学 ハプティクス研究センターは、CEATEC JAPANで「力触覚通信が拓くIoT(Internet of Actions)世界」を提案する。	Vol.034 2015.10.8  BOEジャパン、8K対応110インチや10K対応などBOEジャパンが高精細ディスプレイを参考出展	Vol.044 2015.10.8  CEATEC JAPAN 2015 オープニングレセプション開催!
Vol.025 2015.10.7  DTSがCEATEC JAPAN2015で未来の音の楽しみ方、臨場感あふれる音の世界を提案	Vol.035 2015.10.8  パナソニック株式会社 来春発売予定のプレミアムオーディオシステム「OTTAVA SC-C500」を展示	Vol.045 2015.10.8  CEATEC AWARD 2015 「総務大臣賞」「経済産業大臣賞」発表!
Vol.026 2015.10.7  株式会社ジョルテは、CEATEC JAPANで「ジョルテカレンダープラットフォーム」を発表する。	Vol.036 2015.10.8  ミツミ電機株式会社「スマート技術が未来を豊かに」のテーマでセンシングや通信の先端デバイスを展示	Vol.046 2015.10.9  パナソニック株式会社、インテリアと家電が融合した近未来の住空間のコンセプトを提案
Vol.027 2015.10.7  エプソンが「デバイスコネクトWebAPI」を活用したMOVERIO『BT-200』による360°Viewのコンセプトを実証	Vol.037 2015.10.8  オムロンヘルスケア株式会社、超小型貼り付け型体温測定技術の開発	Vol.047 2015.10.9  三菱電機が世界初のRGBレーザーバックライト技術採用テレビを参考出展。4K8K放送の広色域な映像を忠実に再現
Vol.028 2015.10.8  エプソンがBLE Beaconに対応した業務用の脈拍計測機能付き活動量計「PULSENS」を開発	Vol.038 2015.10.8  NHK、世界初となるHDR対応8K映像のデモ高精細+HDRで映像はさらに人の目に近づく	Vol.048 2015.10.9  シャープ株式会社、円形や穴あき形状も可能な「曲面型FFD(フリーフォームディスプレイ)」を初公開
Vol.029 2015.10.8  CEATEC JAPAN 2015 開催発表記者会見	Vol.039 2015.10.8  レシップエスエルピー株式会社 緊急用バッテリーとしても使える、持ち運べる無停電電源を出展	Vol.049 2015.10.9  五感と脳生理に注目、SUPER SENSINGが描く未来
Vol.030 2015.10.8  ワイヤレスパワーコンソーシアムは、CEATEC JAPAN 2015でメンバー各社が取り組む、最新評価ボードの展示デモを行っている。	Vol.040 2015.10.8  フォーディーバランス株式会社 双方向通信も可能なウェアラブル映像伝送システムを出展	Vol.050 2015.10.9  「モノづくり王国」愛知県が、自動車産業とIT産業の更なる融合を目指す
Vol.031 2015.10.8  シャープ株式会社、モバイル型ロボット電話「RoBoHoN」を発表	Vol.041 2015.10.8  千葉県と千葉市が企業誘致に積極的	Vol.051 2015.10.9  三菱電機が世界最速のエレベーターを支える技術を発表 制振技術などによる快適性や安全性も追求

Vol.052 2015.10.9  日本ナレッジ、スティックPC型のシンクライアント端末を展示	Vol.062 2015.10.10  ベシス イノベーション、身近な生活の強い味方「beaconnect」(ビーコネクト)を出展	Vol.072 2015.10.10  CGコミュニケーションズ株式会社、英ベンチャーの3Dプリンタ「CEL Robox」を展示
Vol.053 2015.10.9  匠ソリューションズ株式会社 高速動作の非接触型掌紋認証装置「HAND PASSPORT」などを展示	Vol.063 2015.10.10  世の中になかったモノを創り出す技術集団のセブンドリーマーズ 全自動洗濯物折り畳み機「laundroid (ランドロイド)」を発表	Vol.073 2015.10.10  アンリツ株式会社、ワイヤレス給電アンテナのリアルタイム解析システムを初公開
Vol.054 2015.10.9  有機エレクトロニクス産業に力を入れる熊本県(くまもと有機薄膜技術高度化支援センター)	Vol.064 2015.10.10  アメリカ大使館商務部 U.S.A.Showcase、米国の最新テクノロジーを紹介	Vol.074 2015.10.10  CEATEC AWARD 2015 部門賞の表彰式を開催
Vol.055 2015.10.9  XYZプリンティングジャパン株式会社、日本未発売の各種3Dプリンタを展示	Vol.065 2015.10.10  DXアンテナ株式会社、『コミュニケーション』をコンセプトにした新カテゴリー製品「ワイヤレストーク」を発表	Vol.075 2015.10.10  オムロン株式会社、『人と機械の関係性の進化・卓球ロボット』を展示
Vol.056 2015.10.9  村田製作所がスマートグラスを使った家電コントロールのデモを展開	Vol.066 2015.10.10  コーヒーマーカからスマートフォンへ。情報を通知する、アプリックスの「お知らせビーコン®」	Vol.076 2015.10.10  富士通、野菜にスマホをかざすとメニューが表示されるレストランをオープン!?
Vol.057 2015.10.9  H2L株式会社の触覚型ゲームコントローラー「UnlimitedHand」体感型デモに長蛇の列	Vol.067 2015.10.10  マツダ株式会社、MAZDA PROACTIVE SAFETY(マツダ・プロアクティブ・セーフティ)とi-ACTIV AWD(アイ・アクティブ・エーダブリューディー)を展示	Vol.077 2015.10.10  触覚伝達システム「Haptivity」など、京セラの車載技術で構成されたコックピット
Vol.058 2015.10.10  マシン操作、軽薄短小化、ネットワーク、エネルギー管理の4つでソリューションを展開するパナソニック	Vol.068 2015.10.10  米国メディアパネル・イノベーションアワード2015グランプリは三菱電機株式会社「リーダーによる津波監視支援技術」が受賞	Vol.078 2015.10.10  「NEXTストリート」で 楽天技術研究所、内閣府、近畿日本ツーリスト株式会社など複数の企業・研究機関等がCPS/IoTを紹介
Vol.059 2015.10.10  ソニーの次代を切り拓こうという25歳の若きリーダーが製品化を目指すスマートバンド「wena wrist」	Vol.069 2015.10.10  パリティ・イノベーションズ、空中に映像が浮かび上がる次世代映像技術	Vol.079 2015.10.10  フィルムコンデンサの日精電機、中国の自動車業界に向けた製品を参考出展
Vol.060 2015.10.10  セイコーエプソン株式会社のブースではスマートグラス「MOVERIO」の視聴体験を希望する行列が絶えない	Vol.070 2015.10.10  華為技術日本(HUAWEI JAPAN)株式会社、5G通信フィールド・トライアルの様子を映像で報告	Vol.080 2015.10.10  フィルムセンサーを立体成型、屈曲型の先を行く双葉電子工業の静電容量方式センサー
Vol.061 2015.10.10  広島テレビ放送映像技術とイベントノウハウを生かした、次代テレビ局へ向けての新たな挑戦	Vol.071 2015.10.10  ローム株式会社、「USBで100W!」のコントローラICをデモ展示	Vol.081 2015.10.10  村田製作所が非接触ベッドセンサーを発表、患者や被介護者の状態把握に

Vol.082

2015.10.10



京セラ、ディーゼル車の排出する煤を500℃以上でも検知する煤センサ

Vol.083

2015.10.10



中国のドローンメーカー DJIが初出展

Vol.084

2015.10.10



TDKがIC内蔵基盤に関する展示、普通の眼鏡をスマートグラスに変える

Vol.085

2015.10.10



タカラトミーが身長122cmの人型ロボットを展示。スマホ操作やコミュニケーションが可能

Vol.086

2015.10.10



ロームグループのラピス セミコンダクタ株式会社、IoTの機器・システム開発を加速するマイコンボード“Lazurite”の飛行デモで注目を集める

Vol.087

2015.10.10



タイコ エレクトロニクス ジャパン合同会社は、CEATEC JAPAN 2015で電気自動車によるアンドレティ・フォーミュラEテストカーを展示

Vol.088

2015.10.10



アルプス電気株式会社、産機・農業・ウェアラブル・介護などIoT市場向けのアプリケーションを幅広く提案

Vol.089

2015.10.10



浜松ホトニクス株式会社、小型光学デバイスやヘッドアップディスプレイなどを展示

Vol.090

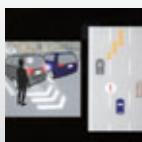
2015.10.13



富士通、農業を基点とした地方創生をめざす、スマートアグリカルチャー事業

Vol.091

2015.10.13



スタンレー株式会社、ドライバーの意志を知らせる「路面照射信号灯」を提案

Vol.092

2015.10.13



三菱電機、レーダーで津波を監視

Vol.093

2015.10.13



CEATEC JAPAN 2015 総務大臣賞受賞 日本電気株式会社の次世代緊急モバイルネットワーク

Vol.094

2015.10.13



太陽誘電株式会社、最新のプロの技術が集結した「積層セラミックコンデンサ1000μF」の試作品を展示。

Vol.095

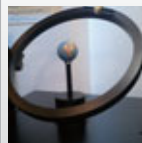
2015.10.13



月面開発ロボットを作ろう!& スペースロボットコンテスト

Vol.096

2015.10.13



NECグループ、準天頂衛星システムサービス株式会社と共同出展で衛星測位システム「みちびき」を公開

Vol.097

2015.10.13



日本の情報通信ネットワーク産業を支える業界団体「一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会」

Vol.098

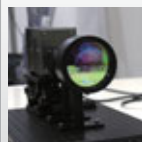
2015.10.13



株式会社ミライセンス “指の錯覚”を演出する3Dハプティクスデバイスを展示

Vol.099

2015.10.13



内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)の研究成果「コンクリートの劣化を赤外線で見極める装置」を展示

Vol.100

2015.10.13



株式会社 構造計画研究所、屋内マップ作成に使うレーザースキャナシステムなどを展示

Vol.101

2015.10.13



今年も多くの来場者で賑わったCEATEC JAPAN 2015。その会場内で来場者の方々にインタビューした。

Vol.102

2015.10.13



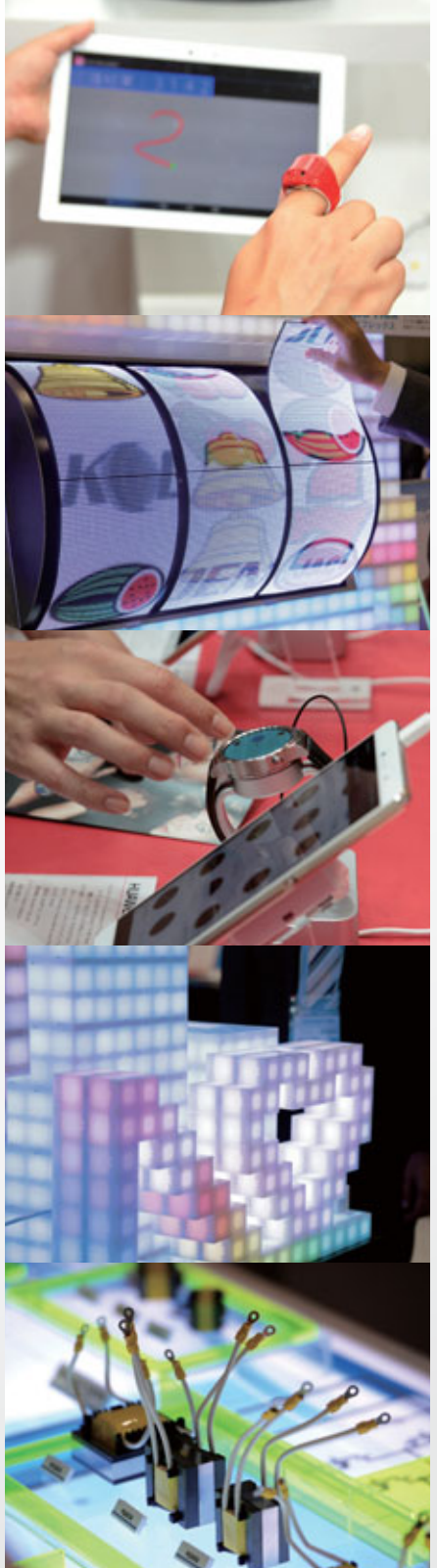
CEATEC JAPAN 2015 「出展者の声」

Vol.103

2015.10.13



CEATEC JAPAN 2015、1日当たり入場者は前年比10%増! 密度の濃い展示を133,048人が体験



キーノートスピーチ・ゲストスピーチ・NEXT イノベーションセッション・特別講演

10月7日（水）

キーノートスピーチ

K-01

13:30-14:15 CPS/IoT がもたらす生活と産業のイノベーション
～スマートセンシング、スマートコミュニケーション～

シャープ株式会社 取締役会長 水嶋 繁光 氏



キーノートスピーチ

K-02

14:30-15:15 “Orchestrating a brighter world”
～IoT を活かした新たな価値創造に向けて～

日本電気株式会社 代表取締役執行役員社長 遠藤 信博 氏



キーノートスピーチ

K-03

15:30-16:15 IoT 時代と IT 業界の未来

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 会長
株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役社長 荻原 紀男 氏



特別講演 IoT 時代の安全・安心な「つながる世界」

SP1-01

10:00-10:45 ●安全・安心な IoT 社会の実現を目指して

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）技術本部ソフトウェア高信頼化センター（SEC）所長 松本 隆明 氏

SP1-02

11:00-11:45 ●IoT 社会のセキュリティ

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）技術本部セキュリティセンター（ISEC）主任 中野 学 氏

SP1-03

12:00-12:45 ●IoT 時代における創造的人材の発掘と育成

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）IT 人材育成本部 イノベーション人材センター センター長 片岡 晃 氏

SP1-04

13:00-13:45 ●つながる世界の天使と悪魔 ～IoT 時代の明と暗～

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）技術本部ソフトウェア高信頼化センター（SEC）ソフトウェアグループ グループリーダー 中尾 昌善 氏

ゲストスピーチ

G-01

10:30-11:15 2020年東京オリンピック・パラリンピックの実現に向けて

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 常務理事（副事務総長）佐藤 広 氏



ゲストスピーチ

G-02

11:30-12:15 宇宙の夢、そして未来へ

宇宙飛行士 山崎 直子 氏



10月8日（木）

特別講演

SP2-01

10:00-11:00 ICT による成長戦略

総務省 情報通信国際戦略局 情報通信国際戦略局長 山田 真貴子 氏

特別講演

SP2-02

14:00-17:30 第5世代移動通信システム 国際ワークショップ2015

●歓迎挨拶

総務省
国際電気通信連合 無線通信部門（ITU-R）研究委員会担当部 部長 コリン・ラングトリイ 氏

●キーノートスピーチ

第5世代移動通信システム国際ワークショップ2015組織委員会 委員長 吉田 進 氏 特任教授・名誉教授（京都大学）
ITU-R 第5研究委員会作業部会 D（WP5D）副議長 ホーカン・オールセン 氏（エリクソン）
米国4G アメリカ（米国）議長 クリス・ピアソン 氏
5G インフラストラクチャー協会（欧州）役員会議長 ヴェルナー・ムーア 氏（ノキア）
IMT-2020（5G）プロモーショングループ（中国）副議長 ジチン・ワン 氏（中国情報産業部電信研究院）
5G フォーラム（韓国）運営委員会 議長 ヨンナム・ハン 教授（韓国科学技術院）
第5世代モバイル推進フォーラム（5GMF）（日本）企画委員会 委員長 森川 博之 教授（東京大学）

●パネルディスカッション

【モデレータ】 日本経済新聞社 編集委員 関口 和一 氏
【パネリスト】 ITU-R 第5研究委員会作業部会 D（WP5D）副議長 ホーカン・オールセン 氏
5G インフラストラクチャー協会（欧州）役員会議長 ヴェルナー・ムーア 氏
IMT-2020（5G）プロモーショングループ（中国）副議長 ジチン・ワン 氏
5G フォーラム（韓国）運営委員会 議長 ヨンナム・ハン 教授

第5世代モバイル推進フォーラム（5GMF）（日本）技術委員会 委員長 三瓶 政一 教授（大阪大学 大学院工学研究科）
第5世代モバイル推進フォーラム（5GMF）（日本）ネットワーク委員会 委員長代理 川村 龍太郎 氏（日本電信電話株式会社 未来なつと研究所 所長）

特別講演

SP2-11

10:00-11:00 オープン IoT で遅れをとるな

YRP ユビキタス・ネットワーキング研究所 所長 東京大学 教授
坂村 健 工学博士

NEXT イノベーション

NEXT2-01 11:15-12:15 将来のモバイルライフと5G へ向けたネットワークの進化

華為技術日本株式会社（ファーウェイ・ジャパン）マーケティング&ソリューションセールス本部 モバイルネットワーク担当最高技術責任者 鹿島 毅 氏

NEXT イノベーション

NEXT2-02 12:30-13:30 未来を切り開くブルーレイの新展開ー Ultra HD Blu-ray のすべてー

ブルーレイディスクアソシエーション関係者、他

NEXT イノベーション（モビリティ）

NEXT2-11 11:15-12:15 クルマの未来

マグナ・インターナショナル 最高技術責任者 スワミー・コタギリ 氏

10月9日（金）

NEXT イノベーション

NEXT3-01 10:00-12:30 スマートハウス市場～世界動向と国内動向～

●パネルディスカッション 【パネリスト】

JSCA スマートハウスビル標準事業促進検討会 副座長（神奈川工科大学） 一色 正男 氏
 一般社団法人 エコネットコンソーシアム 専務理事 児玉 久 氏
 Professor, International University of Malaya-Wales
 Chairman and CEO, NLTVC Sdn Bhd
 Emeritus Chair, IPv6 Forum Education Programme
 Former Chair, APAN (Asia Pacific Advanced Network) Prof Dr Sureswaran Ramadass
 IEC Smart Energy Chairman
 G3PLC Specification chair
 EDF VP Smart Energy industrial strategy & standards Mr. Richard Schomberg
 NEC 執行役員 スマートエネルギー BU 担当 國尾 武光 氏
 経済産業省 商務情報政策局 情報経済課長 佐野 究一郎 氏
 JSCA スマートハウスビル標準事業促進検討会 副座長（慶應大学） 梅嶋 真樹 氏

【モデレータ】

NEXT イノベーション

NEXT3-02 13:00-14:30 ANIA、CSAJ、JASPA、JIET 各団体代表者によるパネルディスカッション

「明日の IT 政策とソフトウェア産業を考える」～ IT 関連団体の役割と共通の課題～

【モデレータ】

【パネリスト】

日本経済新聞社 編集委員 関口 和一 氏
 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）会長 荻原 紀男 氏
 一般社団法人全国地域情報産業団体連合会（ANIA）会長 長谷川 亘 氏
 特定非営利活動法人日本情報技術取引所（JIET）理事長 酒井 雅美 氏
 全国ソフトウェア協同組合連合（JASPA）会長 中島 洋 氏

NEXT イノベーション

NEXT3-03 14:45-15:45 Connected World の光と影～ IoT の明るい未来を侵食するセキュリティ不安の闇～

プライスウォーターハウスクーパース株式会社 スレトリサーチラボ パートナー 星澤 裕二 氏

NEXT イノベーション

NEXT3-04 16:00-17:00 夢を実現 高度医療がん治療加速器

ニチコン株式会社 NECST 事業本部 執行役員 NECST 事業本部 技師長 古矢 勝彦 氏

NEXT イノベーション

NEXT3-11 10:30-12:30 東京モーターショー連携シンポジウム
自動走行システムの世界の研究開発動向を探る

●内閣府 SIP 自動走行システムの研究開発の取組について ～戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）～

内閣府 大臣官房審議官（科学技術・イノベーション担当） 松本 英三 氏

●コンチネンタルにおける自動走行システムの取り組み

コンチネンタル・オートモーティブ株式会社 執行役員 ダイレクター システム・技術統括担当 豊田 啓治 氏

●1TFLOPS 車載プロセッサ1個で実現する車載 AI 及び低速度自動運転

エヌビディア シニアソリューションアーキテクト 馬路 徹 氏

NEXT イノベーション

NEXT3-12 13:00-15:00 アメリカ大使館特別フォーラム「米国発 ICT テクノロジーの今」

●マイクロソフトの新しい方向性

日本マイクロソフト株式会社 マイクロソフトテクノロジーセンター センター長 澤 円 氏

●未来を創るサービスの考え方ー シリコンバレーで生まれるイノベーションの源泉

エバーノート株式会社 日本法人代表 井上 健 氏

● Google for Work を使って、日本発を世界に届ける。

グーグル株式会社 Google for Work マーケティング統括部長 根来 香里 氏

NEXT イノベーション

NEXT3-13 15:30-17:00 Building for IoT - Introducing Bluetooth Developer Studio

●IoT 実現のためにー Bluetooth Developer Studio のご紹介

Bluetooth SIG, Inc. APAC シニアマーケティングマネージャー リー・ロリ 氏

●nRF52シリーズ～ Bluetooth Smart の開発を新たなステージへ

Nordic Semiconductor ASA カントリー・マネージャー 山崎 光男 氏

●TI が描く BLE を用いた新たなアプリケーションの創造

日本テキサス・インスツルメンツ株式会社 営業・技術本部 首都圏エリア
アプリケーション技術グループ フィールドアプリケーションエンジニア 近藤 俊太 氏

- ▶IT・エレクトロニクスの未来へとつなぐ、さまざまな講演・セミナー
・パネルディスカッションなどを開催しました。

コンファレンススポンサー

AN1-01 14:30-17:00 国際会議場2階 201会議室

次世代のユーザエクスペリエンスを探る

- ウェアラブル：次なる期待市場となり得るか？
- 4Kのエンタテインメント・バリューチェーンにおける期待と課題
ストラテジーアナリティクス コネクテッドホームデバイス部門 ディレクター
デイビッド・ワトキンズ 氏

総務省 ICT イノベーションフォーラム

ICT1-01 10:00-10:40 国際会議場3階 301A会議室

- 開会挨拶 総務省 大臣官房総括審議官 富永 昌彦 氏
- 特別講演 「ロボット市場構築に向けた考察と提案」
株式会社電通 コピーライター／電通ロボット推進センター代表 西嶋 頼親 氏

ICT1-02 10:45-11:45 国際会議場3階 301A会議室

- ICT 重点技術 オールセッション20分×3件

ICT1-03 13:10-15:10 国際会議場3階 301A会議室

- ICT 重点技術 オールセッション20分×6件

ICT1-04 15:40-16:35 国際会議場3階 301A会議室

パネルディスカッション

- 「社会実装への挑戦～死の谷を乗り越えた先駆者達からのコツ紹介～」
総務省の取り組みの紹介
【パネリスト】 大阪大学大学院 工学研究科 准教授 牛尾 知雄 氏
東京大学大学院 工学系研究科 准教授 松尾 豊 氏
公立はこだて未来大学 情報アーキテクチャ学科教授 和田 雅昭 氏
【モデレータ】 東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授 石川 正俊 氏
- 「総務省における研究開発施策の検討状況について」
総務省 情報通信国際戦略局 技術政策課長 野崎 雅稔 氏

ICT1-21 10:45-11:45 国際会議場3階 302会議室

- SCOPE
「データ活用」
「世界最高レベルの ICT インフラの構築」5分 × 12課題

ICT1-22 13:10-13:55 国際会議場3階 302会議室

- SCOPE
「世界最高レベルの ICT インフラの構築」5分 × 9課題

ICT1-31 10:45-11:45 国際会議場3階 303会議室

- SCOPE
「農業」「地域活性化」「介護・健康」5分 × 12課題

ICT1-32 13:10-14:15 国際会議場3階 303会議室

- SCOPE
「医療」「放送・コンテンツ」5分 × 13課題

ICT1-41 10:45-11:45 国際会議場3階 304会議室

- SCOPE
「ワイヤレス」5分 × 12課題

ICT1-42 13:10-14:00 国際会議場3階 304会議室

- SCOPE
「安心・安全」「防災」5分 × 10課題

エグゼクティブセッション

EXC1-01 10:00-14:00 国際会議場1階 102会議室

ベンチャー最新動向と大企業のオープンイノベーション戦略

- 日本のベンチャー動向最前線
トーマツベンチャーサポート株式会社 事業開発部 事業開発部長 西山 直隆 氏
- 海外のベンチャー動向最前線
トーマツベンチャーサポート株式会社
アドバイザーサービス事業部 アドバイザリーサービス事業部長 本田 知行 氏
- ベンチャー企業と大企業のオープンイノベーション戦略
トーマツベンチャーサポート株式会社 海外事業部 森 主門 氏

CIAJ

CI1-01 14:30-17:00 国際会議場1階 102会議室

技術基準認証制度の情報通信法令を守るために

- 我が国における無線設備の
技術基準認証制度の最新動向と市場監視
総務省 総合通信基盤局 電波部 電波環境課 認証推進室 課長補佐 今井 力 氏
- 我が国における電気通信端末機器の
技術基準認証制度の最新動向と市場監視
総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部 電気通信技術システム課 課長補佐 川崎 光博 氏
- 無線機器の基準認証業務について
ーモジュール化・チップ化された無線機器の認証ー
一般財団法人テレコムエンジニアリングセンター 認証・試験事業本部 副本部長 小貫 義則 氏
- 技術基準認証制度を守るために
ー同番認証のガイドラインの解説ー
一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会
適合性評価委員会（京セラ株式会社）委員長 山本 慶和 氏

IT 経営

JE1-01 10:00-11:00 国際会議場1階 103会議室

攻めの IT 経営について

- ソリューションサービス事業委員会の活動概要
一般社団法人電子情報技術産業協会 ソリューションサービス事業委員会 委員長 遠藤 明 氏
- 攻めの IT 経営の推進に向けて
一般社団法人電子情報技術産業協会 ソリューションサービス事業委員会 副委員長 川井 俊弥 氏
- クラウド利用サービスにおけるサービス品質の可視化
一般社団法人電子情報技術産業協会
IT サービスビジネス環境整備専門委員会 委員長 末竹 義郎 氏

スマート社会

JE1-02 11:30-13:00 国際会議場1階 103会議室

Soft Defined Society For Smart Society ～ソフトウェアが社会をスマートにする～

- Soft Defined Society
～ソフトウェアが社会をスマートにする～
JEITA（NEC）スマート社会ソフトウェア専門委員会 委員長 服部 徹 氏
- スマート社会に関する標準化動向と、
2020年の「スマートハウス」
JEITA（三菱電機株式会社）スマート社会ソフトウェア専門委員会 委員 小倉 博行 氏
- セミオープンな社会を創る：
2020年のモビリティ～移動をソフトウェアで再発明する～
JEITA（沖電気工業）スマート社会ソフトウェア専門委員会 委員 千村 保文 氏

ITトレンド

JE1-03 13:30-14:30 国際会議場1階 103会議室

ITトレンド調査・ビッグデータ、クラウドの取り組み

- JEITA IT プラットフォーム事業委員会 委員長 村野井 剛 氏
- JEITA プラットフォーム市場専門委員会 副委員長 西崎 亨 氏
- JEITA プラットフォーム企画専門委員会 委員長 石橋 賢一 氏

標準化

JE1-04 15:00-17:00 国際会議場1階 103会議室

JEITA 国際戦略・標準化セミナー

～豊かな社会を拓く CPS・IoT のソリューションと標準化戦略～

- システム標準に関する国際標準化の動向について
経済産業省 産業技術環境局 国際電気標準課 統括基準認証推進官 辻本 崇紀 氏
- 地域包括ケアシステムと IoT
ソニー株式会社 プロフェッショナル・ソリューション事業本部
FeliCa 事業部 事業戦略部 HC プロジェクト室 高木 良一 氏
- ITS 専用周波数を活用した運転支援システム（ITS Connect）
について
ITS Connect 推進協議会 運営委員会 技術検討 WG 主席
バイオニア株式会社 商品統括部 事業戦略部 先行企画部 副参事 柴崎 裕昭 氏
- 3DA モデル／DTPD を活用したものづくりプロセスの革新
と関係する標準化動向
JEITA 三次元 CAD 情報標準化専門委員会 副委員長
東芝インフォメーションシステムズ株式会社
エンジニアリングシステム・ソリューションオフィス CAE・CAD 技術センター 参事 藤沼 知久 氏

IoT/CPS

CPS1-01 13:00-17:00 国際会議場1階 105会議室

大企業によるピッチ スタートアップとのオープンイノベーション presented by creww & SENSORS

IE1-01 13:30-17:50 国際会議場1階 多目的室

IEA4E と CEATEC コラボのエグゼクティブ向けワーク ショップ（Smart Devices Workshop）

～ネットワークデバイスが切り拓く新しい省エネルギーの世界的潮流～

- 1. 開会挨拶 スピーカー
・ JEITA 常務理事 川上 景一 氏
「Open workshop」
・ IEA4E EDNA Mike Walker 氏
「Setting the Scene + Workshop Objectives」
・ IEA4E EDNA Hans-Paul Siderius 氏
「EDNA, IEA & G20 Initiatives」
- 2. 講演及び質疑
(1) 産業
・ JEITA グリーン IT 運営委員会 副委員長 藤岡 隆 氏（横河電機株式会社 渉外室 担当部長）
「Green IT in the CPS/IoT Society」
・ JEITA IT 省エネ貢献専門委員会 副委員長 朽網 道德 氏（富士通株式会社 環境本部 プリンシパル・テクノロジスト）
「Low Carbon City Created by IoT」
・ JEITA JTC1 SC39国内委員会 委員長 椎野孝雄 氏（株式会社キューブシステム 社外取締役）
「Energy Efficient Datacenters and IT Devices in the CPS/IoT era」
- 質疑
・ パナソニック株式会社 エコソリューションズ社
技術本部 システム開発センター 主幹 薦田 美行 氏
「HEMS & Home Appliances - Energy Saving Trends in the Area of Housing」

10.7 日	質疑	(2) 政府機関等	・ US DoE Gabrielle Dreyfus 氏 「US Govt Policies & Programs for Smart Device Efficiency」 ・ Netherlands Enterprise Agency Hans-Paul Siderius 氏 「European Policies & Programs for Smart Device Efficiency」
	質疑		・ Kemco Mr Soo Man Lee 「Korean Govt Policies & Programs for Smart Device Efficiency」 ・ 経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課長 三浦 章豪 氏 「Japanese Policies & Programs for Smart Device Efficiency」
	質疑		
10.8 日	コンファレンススポンサー		
	AN2-01	10:00-12:45	国際会議場2階 201会議室
	Futuresource reviews CE Market Growth Drivers		
	コンファレンススポンサー		
	CS2-02	14:00-16:10	国際会議場2階 201会議室
	CPS は世界を変える！ NEDO のIoT 戦略と日本における CPS 最新動向と 将来展望について		
	●今後のIoT 課題と挑戦に向けた NEDO の取り組み		
	国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 電子・材料・ナノテクノロジー部長 山崎 知巳 氏		
	●IoT の現状と展望		
	東京大学大学院情報学環 教授 YRP コピキタス・ネットワークング研究所 副所長 越塚 登 氏		
	●IoT の価値を提供するエンドツーエンド機能		
	インテル株式会社 執行役員 技術本部長 土岐 英秋 氏		
	●IOT/CPS を活用したロジスティクスの世界 ～事業戦略を支える次世代のロジスティクス～		
	株式会社フレムワークス (大和ハウスグループ) 代表取締役社長 秋葉 淳一 氏		
	●IoT Startup の可能性 - ABBALab の取り組み -		
	株式会社 ABBALab 代表取締役社長 小笠原 治 氏		
	コンファレンススポンサー		
	CS2-12	14:00-15:00	国際会議場3階 304会議室
	Sansan が考える3年後のビジネスの当たり前		
	Sansan 株式会社 マーケティング部 エヴァンジェリスト 小林 佑太郎 氏		
	CS2-13	15:30-16:30	国際会議場3階 304会議室
	日本初！驚異のデジタルセミナー体験講座 ★待望のビジネスアプリ “Magency Engage” を体感せよ		
	マジェンシー・ジャパン 代表取締役社長 古久保 俊嗣 氏		
10.8 日	電子情報通信学会 (IEICE)		
	特別シンポジウム	13:30-17:20	国際会議場2階 コンベンションホール A
	ICT の未来と光		
	13:30-13:35 開会挨拶 一般社団法人電子情報通信学会 会長 小柴 正則 氏		
	13:35-14:05 基調講演 ICT の未来と技術戦略		
	総務省大臣官房総括審議官 富永 昌彦 氏		
	14:05-14:35 基調講演 国際光年によせて～光産業の将来～		
	東京大学生産技術研究所教授 荒川 泰彦 氏		
	14:40-16:20 パネリストによる講演		
	モバイルの進化と光		
	株式会社 NTTドコモ 先進技術研究所 所長 梅田 成視 氏		
	スーパーハイビジョンの展望と光		
	日本放送協会 放送技術研究所 所長 黒田 徹 氏		
	現在から未来へ：ICT を支える光通信技術		
	三菱電機株式会社 常務執行役 西村 隆司 氏		
	ネットワークからみた光技術		
	国立研究開発法人 情報通信研究機構 理事 今瀬 真 氏		
	植物工場ビジネスと光		
	富士通ホーム&オフィスサービス株式会社 代表取締役社長 植栗 章夫 氏		
	16:20-17:15 パネル討論		
	●モデレータ	小柴 正則 氏	
	●パネリスト	富永 昌彦 氏 荒川 泰彦 氏 梅田 成視 氏 黒田 徹 氏 西村 隆司 氏 今瀬 真 氏 植栗 章夫 氏	
	17:15 閉会挨拶	一般社団法人電子情報通信学会 次期会長 佐藤 健一 氏	

10.8 日	電子情報通信学会 (IEICE)		
	NET2-01	9:00-17:00	国際会議場3階 301B 会議室
	萌芽的コンピュータシステム研究展示会		
	コンピュータシステム研究専門委員会		
	電子情報通信学会 (IEICE)		
	NET2-11	13:00-17:00	国際会議場3階 302会議室
	電子ディスプレイシンポジウム		
	「ディスプレイと情報技術」		
	電子ディスプレイ研究専門委員会		
	電子情報通信学会 (IEICE)		
	NET2-21	13:00-17:00	国際会議場3階 303会議室
	パーソナルファブリケーション・ウェアラブル・高齢化／介護などのパーソナルな技術を支えるパターン認識・メディア理解		
	パターン認識・メディア理解専門研究会		
	テクノロジーセッション		
	TEC2-01	10:00-10:45	国際会議場3階 301A 会議室
	IoT 市場の現状と有力分野の振り返り		
	株式会社野村総合研究所 ICT・メディア産業コンサルティング 部長 桑津 浩太郎 氏		
	TEC2-02	11:00-11:45	国際会議場3階 301A 会議室
	次世代テレビが新たな可能性を切り開く		
	株式会社野村総合研究所 ICT・メディア産業コンサルティング部 上級コンサルタント 山口 毅 氏		
	TEC2-03	12:00-12:45	国際会議場3階 301A 会議室
	人工知能のアプリケーションと市場		
	株式会社野村総合研究所 ICT・メディア産業コンサルティング部 上級コンサルタント 廣戸 健一郎 氏		
	TEC2-04	13:00-13:45	国際会議場3階 301A 会議室
	ウェアラブル端末市場の動向と普及への課題		
	株式会社野村総合研究所 ICT・メディア産業コンサルティング部 主任コンサルタント 中山 太一郎 氏		
	TEC2-05	14:00-14:45	国際会議場3階 301A 会議室
	セキュリティ市場活性化のこれからの起爆剤と直面する課題		
	株式会社野村総合研究所 ICT・メディア産業コンサルティング部 上級コンサルタント 山本 以誠 氏		
	TEC2-06	15:00-15:45	国際会議場3階 301A 会議室
	AR・VR の描く現実の境界と課題		
	株式会社野村総合研究所 ICT・メディア産業コンサルティング部 コンサルタント 山岸 京介 氏		
	TEC2-07	16:00-16:45	国際会議場3階 301A 会議室
	オープンイノベーションの理想と現実		
	株式会社野村総合研究所 ICT・メディア産業コンサルティング部 上級コンサルタント 寺田 知太 氏		
10.8 日	USA Showcase		
	AM2-01	10:30-11:30	国際会議場1階 101会議室
	ライフスタイルを記録するウェアラブル端末とその未来		
	AliphCom Inc. DBA Jawbone General Manager 岩崎 顕悟 氏		
	AM2-02	13:00-14:00	国際会議場1階 101会議室
	海外におけるスマートグラスの利用事例と日本市場における取り組み		
	Vuzix Corporation 藤井 慶一郎 氏		
	AM2-03	14:15-15:15	国際会議場1階 101会議室
	Evernote Business で実現する新しいハタラクカタ		
	Evernote 吉田 一貫 氏		
	AM2-04	15:30-16:30	国際会議場1階 101会議室
	American State Offices Association		
	CIAJ		
	CI2-01	10:00-11:00	国際会議場1階 102会議室
	アクセシビリティセミナー2015		
	～情報通信アクセス協議会～		
	●日本の企業 Web サイトにおけるアクセシビリティ確保の取り組み		
	ウェブアクセシビリティ基盤委員会 (WAIC) 委員長 植木 真 氏 (株式会社インフォアクト)		
	CI2-02	11:30-12:30	国際会議場1階 102会議室
	アクセシビリティセミナー2015		
	～情報通信アクセス協議会～		
	●企業 Web サイトの運営・制作現場におけるアクセシビリティ確保の実践		
	【モデレータ】		
	ウェブアクセシビリティ基盤委員会 (WAIC) 委員長 植木 真 氏 (株式会社インフォアクト)		
	【パネリスト】		
	ウェブアクセシビリティ基盤委員会 (WAIC) 作業部会1 (理解・普及) 増井 達巳 氏 (合同会社フォース)		
	ウェブアクセシビリティ基盤委員会 (WAIC) 作業部会1 (理解・普及) 矢田 由紀 氏 (日本電気株式会社)		
	ウェブアクセシビリティ基盤委員会 (WAIC) 作業部会1 (理解・普及) 木達 一仁 氏 (株式会社ミツエーリンクス)		

CI2-03 13:00-14:00 国際会議場1階 102会議室

最近の HATS におけるトピックスの紹介

- 通信機器の相互接続性確保に向けて
～高度通信相互接続推進会議（HATS）の最近の活動について～
沖電気工業（株）通信システム事業本部 統括部長 高呂 賢治 氏
- 光アクセスシステムの標準化動向と相互接続試験
日本電信電話（株）NTT アクセスサービスシステム研究所
グループリーダー（主幹研究員） 鈴木 謙一 氏
- 最近のマルチメディアコミュニケーションに関する相互接続試験の動向
～2015年度 HATS NGN 端末間相互接続試験結果～
沖電気工業（株）経済・政策調査部 上席主幹（新事業探索・標準化担当） 千村 保文 氏

CI2-04 14:30-15:30 国際会議場1階 102会議室

電波資源拡大のための研究開発について

総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課 検定試験官 野尻 英行 氏

CI2-05 16:00-17:00 国際会議場1階 102会議室

2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機とした

日本にとって本当に必要な ICT 活用とは？

一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会
2020年東京オリンピック・パラリンピック ICT 調査研究 WG リーダー 前川 純一 氏

ヘルスケア

JE2-01 10:00-12:00 国際会議場3階 304会議室

第6回「医療ヘルスケア産業イノベーションフォーラム」

～医療ヘルスケア産業の革新と新市場の創出に向けて～

- 次世代医療 ICT 基盤の構築と利活用推進について
内閣官房 健康・医療戦略室 企画官 堀内 直哉 氏
- 質問応答システム Watson とその事業化
日本アイ・ピー・エム株式会社 東京基礎研究所 技術理事 武田 浩一 氏

技術トレンド

JE2-11 10:00-11:00 国際会議場1階 103会議室

ビジネスを牽引する電子写真、急進するインクジェット、 独自路線の感熱・熱転写とドットインパクト

株式会社リコー ビジネスソリューションズ事業本部
PPP&D マネジメントセンター 第二 PM 室 PM5グループ シニアスペシャリスト
石川 一正 氏

組み込み

JE2-12 11:15-12:15 国際会議場1階 103会議室

組み込み系ソフトウェア開発の課題分析と提言

～モデリングはなぜ失敗するのか～（JEITA 調査結果報告）
沖電気工業株式会社（OKI）ソリューション&サービス事業本部
ソフトウェアセンタ 技術1部 シニアスペシャリスト 五味 弘 氏

セキュリティ

JE2-13 12:30-13:30 国際会議場1階 103会議室

ネットワークカメラシステムの動向

一般社団法人 電子情報技術産業協会 監視カメラシステム専門委員会 委員長 大手 一郎 氏

ヘルスケア

JE2-14 13:45-14:45 国際会議場1階 103会議室

ヘルスソフトウェアの各国規制状況と日本の対応

一般社団法人 ヘルスソフトウェア推進協議会 技術教育委員会 委員長 酒井 由夫 氏

モビリティ

JE2-15 15:00-17:00 国際会議場1階 103会議室

オートモーティブ4.0、変貌する自動車産業

株式会社ローランド・ベルガー 日本共同代表 シニアパートナー 長島 聡 氏

IoT/CPs

CPs2-01 10:00-11:00 国際会議場1階 多目的室

CPsの概要・技術動向／社会価値創造に向けた NEC のIoTへの取り組み

- サイバーフィジカルシステムが社会問題を解決する。
東京大学 大学院 情報理工学系研究科ソーシャル ICT 研究センター 教授 中田 登志之 氏
- IoT による社会価値創造への挑戦
日本電気株式会社 技術イノベーション戦略本部 本部長 望月 康則 氏

CPs2-02 12:30-13:30 国際会議場1階 多目的室

コネクテッドカー時代をむかえてのお客様との新たなつながり方を考える

株式会社セールスフォース・ドットコム、株式会社電通

CPs2-03 14:00-15:00 国際会議場1階 多目的室

クラウド活用による旅館改革への挑戦

株式会社 陣屋 代表取締役社長 宮崎 富夫 氏

CPs2-04 15:30-16:30 国際会議場1階 多目的室

人々の未来を拓く社会イノベーション ～お客様起点での日立の取り組み～

株式会社 日立製作所 研究開発グループ、技術戦略室 技術顧問 城石 芳博 氏
（共著者）株式会社 日立製作所 研究開発グループ 執行役常務 CTO
兼 研究開発グループ長 小島 啓二 氏

コンファレンススポンサー

CS3-01 10:30-11:45 国際会議場2階 201会議室

V-Low マルチメディア放送

1DAY コンファレンス Vol.1

- ご挨拶 株式会社エフエム東京 取締役 マルチメディア放送事業本部長 藤 勝之 氏

- V-Low 受信アプリに込めた、新たな放送の普及展開策とは
株式会社 VIP 代表取締役社長 仁平 成彦 氏

- ケーブル事業者がV-Low 放送に参画する理由

株式会社 J.COTT 代表取締役 CEO 遠藤 昌男 氏

CS3-02 13:00-14:00 国際会議場2階 201会議室

V-Low マルチメディア放送

1DAY コンファレンス Vol.2

- iBeacon+V-Lowを全国のマーケティングプラットフォームに!
日本アイ・ピー・エム株式会社 グローバルテクノロジー・サービス事業本部
IS 統括 事業開発 部長 池田 一昭 氏

CS3-03 14:30-15:30 国際会議場2階 201会議室

V-Low マルチメディア放送

1DAY コンファレンス Vol.3

- V-Low 放送波を活用した減災システム「V-ALERT」に自治体が注目する理由とは
株式会社 VIP 事業開発部長 星名 信太郎 氏
- 東日本大震災発生に直面した元消防庁長官が考える、V-Low 放送の社会的意義
一般財団法人 自治体衛星通信機構 理事 久保 信保 氏

CS3-04 16:00-17:00 国際会議場2階 201会議室

V-Low マルチメディア放送

1DAY コンファレンス Vol.4

- V-Low マルチメディア放送とデジタル×コンテンツ（仮）
慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 教授 中村 伊知哉 氏

コンファレンススポンサー

CS3-11 10:00-17:00 国際会議場3階 304会議室

第6回 PLC 国際フォーラム

～利用拡がる「HD-PLC」の技術と実用事例紹介～

- 「HD-PLC」の現状と今後の取り組み
HD-PLC アライアンス 会長 荒巻 道昌 氏
- HD-PLC アライアンス会員企業の活用事例紹介（仮）
HD-PLC アライアンス、(株)メガチップス、ローム（株）、ミツミ電機（株）、
(株)コビキタス、パナソニック（株）、九州計測器（株）、Progilon Srl 他
- 招待講演：高速 PLC 技術実証研究会
～電力通信インフラへの取り組み～（仮）
高速 PLC 技術実証研究会

電子情報通信学会（IEICE）

NET3-01 9:00-16:50 国際会議場3階 301B 会議室

9:00-13:00

無線電力伝送技術と医療と EMC 問題 無線電力伝送研究専門委員会

14:00-16:50

頼れる通信による頼れる制御 高信頼制御通信研究専門委員会

電子情報通信学会（IEICE）

NET3-11 10:00-13:00 国際会議場3階 302会議室

ドローンから見たIoTの世界

宇宙（地球）規模でつながるIoTの時代に向けて
ICT スマートグリッド技術時限研究専門委員会

電子情報通信学会（IEICE）

NET3-21 10:00-17:00 国際会議場3階 303会議室

10:00-13:00

スマートシティ・スマートホームによって変わる僕たち私たちのくらし
東京支部シンポジウム

13:00-17:00

パーソナルファブリケーション・ウェアラブル・高齢化／介護などの
パーソナルな技術を支えるパターン認識・メディア理解
パターン認識・メディア理解専門研究会

テクノロジセッション

TEC3-01 10:30-11:00 国際会議場3階 301A 会議室

技術者交流セミナー&ガイドツアー【IoT】

- 海外市場の動向から見えてくるIoTの意義
株式会社情報通信総合研究所 ICT 創造研究所 第1グループ 吉岡 佐和子 氏

TEC3-02 12:30-13:00 国際会議場3階 301A 会議室

技術者交流セミナー&ガイドツアー【モビリティ】

- 未来のモビリティとロボット技術
千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター 所長 古田 貴之 氏

TEC3-03 14:30-15:00 国際会議場3階 301A 会議室

技術者交流セミナー&ガイドツアー【ウェアラブル】

- 見えてきた次世代ウェアラブルにフィットする市場
フリーランスジャーナリスト／コンサルタント 林 信行 氏

TEC3-04 15:30-16:30 国際会議場3階 301A 会議室

大企業で新規事業を作ろう！

- ～コンテンツ産業の未来～
株式会社 東京放送ホールディングス 次世代ビジネス企画室投資戦略部
兼グループ経営企画局経営戦略部 片岡 正光 氏
ヤマハ株式会社 事業開発部ニューバリュー推進室室長 剣持 秀紀 氏
トーマツベンチャーサポート株式会社 アドバイザリーサービス事業部長 本田 知行 氏

CSAJ

CA3-01 10:00-11:00 国際会議場1階 多目的室
これからのモバイル Web と最新動向 html5j 代表 吉川 徹 氏

CA3-02 11:30-12:30 国際会議場1階 多目的室
ウェアラブルデバイスのアプリ開発最前線

～比べてみよう Apple Watch と Android Wear ～

● Android Wear 最新技術情報
株式会社トップゲート Android エンジニア 小林 明大 氏

● Apple Watch 最新情報とビジネス利用の可能性
株式会社ジェーエムエーシステムズ モバイルソリューション事業部
統括マネジャー 中居 郁 氏

CA3-03 13:00-14:00 国際会議場1階 多目的室
国際規格を活用したソフトウェア品質

～ISO/IEC25051を用いた PSQ 認証制度～
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 理事 藤井 洋一 氏

CA3-04 15:00-17:00 国際会議場1階 多目的室
ソフトウェアで世界に挑む。

未来を担うスタートアップ企業のご紹介。

～ CSAJ スタートアップ支援事業中間報告会～

●先端課題に対応したベンチャー事業化支援等事業
経済産業省 商務情報政策局情報処理振興課 課長補佐 守谷 学 氏

● CSAJ スタートアップ支援事業について
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 専務理事 前川 徹 氏

● (スタートアップ企業のプレゼンテーション)

業界トレンド
AN3-01 11:30-12:30 国際会議場1階 101会議室

サイバーフィジカルシステムの台頭：
2020年に向けたコネクテッドインダストリーの未来

フロスト&サリバン ジャパン株式会社 ICT 部門
日本オフィス ICTリサーチ部門長 マーク・アインシュタイン 氏

ストレージ
JE3-01 10:00-11:00 国際会議場1階 101会議室

パーソナルストレージの課題
ー カセットハードディスク “iVDR” への取り組みを中心として

一般社団法人 iVDR コンソーシアム 理事長 助田 裕史 氏

環境
JE3-02 13:00-17:00 国際会議場1階 101会議室

JEITA 環境フォーラム2015
～持続可能な未来を築く環境革命!～

●人類と地球の関係が変わる21世紀
ーエネルギーイノベーションが鍵ー
独立行政法人製品評価技術基盤機構 名誉顧問
東京大学名誉教授 安井 至 氏

●エネルギー・環境問題の解決に向けた産総研の取組み
国立研究開発法人産業技術総合研究所
エネルギー・環境領域研究戦略部 研究戦略部長 小原 春彦 氏

●IT ソリューションを活用した低炭素都市のマネジメント
～サイバー・フィジカル・システムの社会構築～ (仮題)
国立研究開発法人国立環境研究所
社会環境システム研究センター長 藤田 壮 氏

●グリーン IT、Next Step
～サステナブルな未来を創る新たなグリーン IT ～
富士通株式会社 環境本部 プリンシパルテクノロジーリスト /
JEITA グリーン IT 委員会 朽網 道德 氏

組み込み
JE3-11 10:00-11:00 国際会議場1階 102会議室

組込みシステムでのマルチ・メニーコアプロセッサ利用に向けて
～ SHIM とモデルベース並列化 ～

名古屋大学 大学院情報科学研究科情報システム学専攻 教授 枝廣 正人 氏

JE3-12 11:30-12:30 国際会議場1階 102会議室
マルチローターヘリコプターの
安全運用管理及び基盤システム整備の現状

株式会社 スカイ スコープ ソリューションズ 代表取締役社長 酒井 学雄 氏

電子部品
JE3-13 13:00-14:30 国際会議場1階 102会議室

「2024年までの電子部品技術ロードマップ」
～変化する将来の生活環境と世界をリードする電子部品の動向～

●注目するフィールド
～ヒューマンライフ、モビリティ、エネルギー、スマートアグリ～
一般社団法人電子情報技術産業協会 (KOA 株式会社)
部品技術ロードマップ専門委員会 副主査 豊田 進 氏

●電子部品の現状と今後の動向
一般社団法人電子情報技術産業協会 (株式会社タムラ製作所)
部品技術ロードマップ専門委員会 主査 鈴木 幸春 氏

デザイン

JE3-14 15:00-17:00 国際会議場1階 102会議室
第11回 JEITA デザインフォーラム

「人とテクノロジーとの新しいかわり」

●弱いロボット：人との関係性を指向するデザインとその可能性
豊橋技術科学大学 大学院工学研究科 情報・知能工学系 教授 岡田 美智男 氏

●ロボットで人を笑顔に出来るのは私たちだけである
株式会社よしもとロボット研究所 チーフクリエイター 高橋 征資 氏

ディスプレイデバイス
JE3-21 10:00-12:15 国際会議場1階 103会議室

ディスプレイデバイスフォーラム2015
～2020年の生活シーンで活躍するディスプレイ～

●ごあいさつ DD フォーラム実行委員会委員長 松井 靖幸 氏

●デジタルサイネージの市場展望 ～8K、多言語、災害対応～
一般社団法人 デジタルサイネージコンソーシアム 常務理事 江口 靖二 氏

●ナノ粒子フォトニクス：単一光子源、QD-LED、太陽電池への挑戦
京都大学 化学研究所 教授 金光 義彦 氏

●テレビは「新画質」に向かう
オーディオ・ビジュアル評論家 麻倉 怜士 氏

省エネ
JE3-22 12:30-14:30 国際会議場1階 103会議室

エネルギー効率管理の最新動向および
産業オートメーションサービスの新潮流

●省エネを効率良く実現する連携制御の概要と事例紹介
JEITA/ 制御・エネルギー管理専門委員会 WG1連携制御
富士電機株式会社 技術開発本部 製品技術研究所
計測制御技術開発センター 計測ソリューション開発部
マネージャー 松井 哲郎 氏

●エネルギーパフォーマンス指標 (EnPI) の実装導入
～ISO50001のコア、EnPIs 手法の先行導入に向けて～
JEITA/ エネルギーマネジメント標準化専門委員会
中央電子株式会社 技術本部 新規技術開発部 エキスパート 高橋 一敏 氏

●IT 活用による省エネ効果について
～ビル、店舗へのエネルギーマネジメントシステム (BEMS) 導入による省エネ効果～
JEITA/ グリーン IT 委員会 BEMS 導入促進 WG 主査
富士通株式会社 スマートシティ・エネルギー推進統括部 部長 山本 浩二 氏

●産業オートメーション・サービスクラス
～欧州における新スキーム構築の取り組みと日本市場への適用可能性～
JEITA/ 制御・エネルギー管理専門委員会 WG3サービスクラス 主査
アズビル株式会社 サービス本部 サービス技術2部
ソリューションサービスグループ マネジャー 木幡 真望 氏

放送
JE3-23 15:00-17:00 国際会議場1階 103会議室

JEITA CE 部会セミナー 2015
～次世代放送に関する最新動向と展望～

●次世代放送に対するユーザーの期待度と今後の展望
株式会社 角川アスキー総合研究所 取締役 主席研究員 遠藤 諭 氏

●4K による IP 放送 /VOD の現状と展望
株式会社 NTT ぶらら技術本部 サービス開発部 部長 木谷 靖 氏

●放送+配信時代のテレビの行方
フリーライター / ジャーナリスト 西田 宗千佳 氏

コンファレンススポンサー
CS4-02 11:30-12:30 国際会議場2階 201会議室

次世代モノづくりを担うエンジニアに求められる「分野横断型キャリア」事例セミナー
株式会社フォーラムエンジニアリング 取締役 松波 宏紀 氏

ネクストジェネレーション
NGS4-03 13:00-15:00 国際会議場2階 201会議室

大学生向け業界研究セミナー
『IT・エレクトロニクス業界の魅力と貢献』

●IT・エレクトロニクス業界とは
一般社団法人 電子情報技術産業協会 常務理事 川上 景一 氏

●CPS 社会の未来とシャープの取組み
シャープ株式会社 東京支社次長 福島 隆史 氏

●グローバル環境先進企業を目指す三菱電機の成長戦略
三菱電機株式会社 人材開発センターセンター長 田中 敦 氏

●グローバルなインフラ構築に貢献する計測と制御
横河電機株式会社 人財本部 シニア・アドバイザー 柴田 友厚 氏

●スマートセンサーネットワークへの取組み
アルプス電気株式会社 技術本部 第二商品開発部長 神田 幹雄 氏

●Attracting Tomorrow
TDK 株式会社技術本部 先端技術開発センター 副センター長 越智 厚雄 氏

●部品から機器・システムまでの垂直統合
京セラコミュニケーションシステム株式会社 常務取締役 土器手 亘 氏

10.9
金

10.9
金

10.10
土

オープンステージプログラム／セミナー

オープンステージ

10.7 水

1-A 10:40-11:55

IoT クリエイティブピッチ powered by creww & SENSORS

1-E 12:00-12:15 (株) 構造計画研究所

ワクワクする未来を支える空間と通信の技術

事業開発部 副部長
辺見 和晃氏



1-F 12:20-12:35

力触覚通信が拓く

IoA (Internet of Actions) 世界

ハプティクス研究センター
センター長／理工学部教授
大西 公平氏



1-G 12:40-12:55

家庭用超小型脳計測装置の
日常生活での活用について

日立ハイテクノロジーズ

新事業創生本部 専門部長
長谷川 清氏

1-H 13:00-13:15

◆世界中からイノベーションが集結◆

国際展示会『香港エレクトロニクス・フェア』・『エレクトロニック・アジア』と BtoB オンライン EC モデル『hktcd.com SMALL ORDERS』活用のご提案

東京事務所 マーケティング・マネージャー
後藤 亜希郎氏



13:20-16:55

NRI × CEATEC JAPAN 2015

NRI ハッカソン

パネルディスカッション / 表彰式

10.8 木

2-A 10:40-11:55

スタートアップの成長・イノベーション創出のために
大企業ができること powered by creww & SENSORS

2-E 12:00-12:15

株式会社 INNOVA GLOBAL

お酒が好きな方必見。

IoT を使った最新のライフスタイルを提案。

代表取締役
木下 京子氏

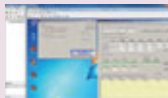


2-F 12:20-12:35

サムテック有限会社【SUMTEC, Inc.】

SUM シリーズ電子材料特性評価ソフトによる
計算解析クラウド新サービスの紹介

マイクロ波・ミリ波材料測定事業部 代表取締役
小林 禧夫氏
Linux ソリューション事業部 取締役事業部長
小林 創太郎氏



2-G 12:40-12:55

セイコーエプソン株式会社

両眼シースルー型スマートアイウェアと AR 技術で、
生活を変える、仕事のやり方を変える

ビジュアルプロダクツ事業部 HMD 事業推進部 部長
津田 敦也氏



2-H 13:00-13:15

信州大学

長野県におけるメディカル関連産業の支援

～地域貢献度3年連続日本一の信州大学と連携したトータルサポート～

産学官・社会連携推進機構リサーチ・アドミニストレーションセンター
学長補佐・センター長、教授
杉原 伸宏氏

2-J 13:40-13:55

ニチコン株式会社

未来を拓くニチコンの NECST

(Nichicon Energy Control System Technology)
事業

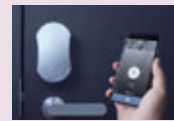
NECST 事業本部 事業戦略室
室長
佐久間 康雄氏

2-K 14:00-14:15

株式会社フォトシンス

スマートロック「Akerun」が考える
IoT の可能性と乗り越えるべき壁

取締役副社長
渡邊 宏明氏



2-L 14:20-14:35

一般社団法人 エコネットコンソーシアム

スマートハウスを実現する
ECHONET Lite について

代表理事
平原 茂利夫氏



2-M 14:40-14:55

(有) ソネット技研

「逆 F アンテナ解析セット」
無線モジュールのパターンアンテナの設計に

代表取締役
石飛 徳昌氏



2-N 15:00-15:35

Morning Pitch プレゼンテーション

2-P 15:40-15:55

Kii 株式会社

IoT 時代の製品開発

～クラウドプラットフォーム活用法～

代表取締役社長
鈴木 尚志氏



2-Q 16:00-16:15

ユカイ工学株式会社

「家族をつなぐコミュニケーションロボット
『BOCCO』とスマートハウス・IoT デバイス
連携事例

代表
青木 俊介氏

2-R 16:20-16:55

独立行政法人日本貿易振興機構 (ジェトロ)

スリランカ

ーソフトウェア開発の新しい拠点ー

独立行政法人日本貿易振興機構 (ジェトロ) コロンボ事務所 所長

小濱 和彦氏

スリランカ・ソフトウェア・サービス協会 (SLASSCOM) 理事
ジーバン・ニヤナム氏

10.9 金

10:15-11:15

米国メディアパネル・イノベーションアワード表彰式

11:30-12:15

CEATEC AWARD2015 表彰式

3-F 12:20-12:35

Nordic Semiconductor ASA

IPv6 over BLE ～

シームレスな IoT ネットワークの実現へ

山崎 光男氏

3-G 12:40-12:55

セイコーエプソン株式会社

“ウェアラブル機器で生活の質を変える

ー脈拍計測機能付き活動量計「PULSESENSE」

を活用し、新しいソリューションを創出ー”

ウェアラブル機器事業部 S戦略・営業部 部長
白岩 源史氏



3-H 13:00-13:15

HERO Consulting

「新規事業成功の3つの勘所」

代表
佐藤 博氏



3-I 13:20-13:55

日本ナショナルインスツルメンツ (株)

産業向け IoT の実現に必須のセンサ計測と
エッジコンピューティング

マーケティング部 テクニカルマーケティング
シニアテクニカルマーケティングマネージャ
岡田 一成氏

3-K	14:00-14:15	(株) アイオイ・システム
「見える RFID」 SmartCard ～ IoT のメディアとして		
		代表取締役 多田 潔氏
3-L	14:20-14:35	産総研技術移転ベンチャー (株) ミライセンス
New Discovery of Sensation 『体感の未来』がここに ～驚愕の3D 触力覚テクノロジーと 「体感」ビジネスイノベーション～		
		代表取締役 香田 夏雄氏
3-M	14:40-14:55	独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)
“非接触をハックするサービス ～大学研究と産学連携を織り交せて～”		
		筑波大学助教 デジタルネイチャー研究室主宰 Pixie Dust Technologies CEO メディアアーティスト 落合 陽一氏
3-N	15:00-15:15	独立行政法人情報処理推進機構 (IPA)
動作拡大型スーツ “スケルトニクス”		
		スケルトニクス株式会社 代表取締役 CEO 白久レイエス樹氏
3-O	15:20-15:35	
オープンイノベーションパネルディスカッション		
3-P	15:40-15:55	Kii 株式会社
IoT 時代の製品開発 ～クラウドプラットフォーム活用法～		
		代表取締役社長 鈴木 尚志氏
3-Q	16:00-16:55	
オープンイノベーションパネルディスカッション		

10.10 土	10:40-11:55	
第1回 Qi (チー) ワイヤレスパワーアイデアコンテスト表彰式		
4-E	13:30-15:35	TBS
番組出演者が語る “夢の扉” を開く鍵 13:40～ 「夢の扉+」番組出演者 技術・活動プレゼンテーション		
		株式会社アクセルスペース 代表取締役 中村 友哉氏 ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社 代表取締役 中石 真一路氏 株式会社 エムスクエア・ラボ 代表取締役 加藤 百合子氏

新技術・新製品セミナー／出展者セミナー

EX1-01	11:00-12:00	国際会議場1階 104会議室
株式会社村田製作所		
EX1-02	12:30-13:30	国際会議場1階 104会議室
「見える RFID」 SmartCard ～ IoT のメディアとして～		
株式会社アイオイ・システム 営業部 大阪営業課係長 渡邊 衛氏		
10.7 水	EX1-03	14:00-15:00 国際会議場1階 104会議室
ライフスタイルイノベーション・驚愕の3D 触力覚技術による 『体感』のビジネス化 ～各種3D 触力覚デバイスと次世代型「体感」サービスの紹介～		
株式会社ミライセンス (産総研技術移転ベンチャー) 代表取締役 香田 夏雄氏		
EX1-04	15:30-16:30	国際会議場1階 104会議室
通信放送分野の新技術標準化の動向		
一般社団法人電波産業会 企画国際部 菅原 健氏		
EX2-02	12:30-13:30	国際会議場1階 104会議室
株式会社ノリタケカンパニーリミテド		
電子部品材料 (ペースト) 製品紹介		
電子ペースト事業部 山下 剛広氏		
EX2-03	14:00-15:00	国際会議場1階 104会議室
KOA株式会社		
熱設計の最新動向「チップ抵抗器・高定格電力製品の落とし穴」		
技術顧問 国峯 尚樹氏 (株式会社サマル デザイン ラボ 代表取締役) 技術イニシアティブ 技創りセンター 平沢 浩一氏		
10.8 木	EX2-11	11:00-12:00 国際会議場1階 105会議室
テクトロニクス		
「最新ディスプレイ・インターフェースの規格動向 ～ HDMI, MHL, DisplayPort, Alt M」ode on USB Type-C		
テクトロニクス アプリケーション・エンジニア 脇本 雄太氏		
EX2-13	14:00-15:00	国際会議場1階 105会議室
株式会社アブリックス		
IoT の採用事例 一浄水器・アロマ・ペット用品ー ～お客様の “欲しい!!” の瞬間に売る～		
アブリックスIPホールディングス株式会社 CTO 石黒 邦宏氏		
EX3-01	11:00-12:00	国際会議場1階 104会議室
サムテック有限会社		
回路設計や材料選定に必要なマイクロ波・ミリ波測定技術		
マイクロ波材料測定事業部 小林 禧夫氏		
EX3-02	12:30-13:30	国際会議場1階 104会議室
有限会社ソネット技研		
無線モジュールのアンテナ小型化の是非 ～逆 F アンテナ解析セットを使って何度も設計しよう～		
代表取締役 石飛 徳昌氏		
EX3-03	14:00-15:00	国際会議場1階 104会議室
テクトロニクス		
「BLE を始めとする IoT 時代の無線規格の概要と測定手法」		
テクトロニクス アプリケーション・エンジニア 岡田 信孝氏		
10.9 金	EX3-11	11:00-12:00 国際会議場1階 105会議室
慶應義塾大学 (ハプティクス研究センター)		
力触覚通信が拓く IoA (Internet of Actions) 世界		
ハプティクス研究センター 副センター長 永島 晃氏 (特任教授)		
EX3-12	12:30-13:30	国際会議場1階 105会議室
株式会社レイトロニクス		
雑音ロバスト音声認識技術とコミュニケーションロボット 「Chapit」の概要と製品戦略		
新事業推進部 宮崎 善行氏		
EX3-13	14:00-15:00	国際会議場1階 105会議室
ニチコン株式会社		
アルミ電解コンデンサの最新技術動向		
ニチコン株式会社 コンデンサ事業本部 事業戦略室 主任 山中 和也氏		



ベンチャー&ユニバーシティエリア ミニステージ

10.7 水

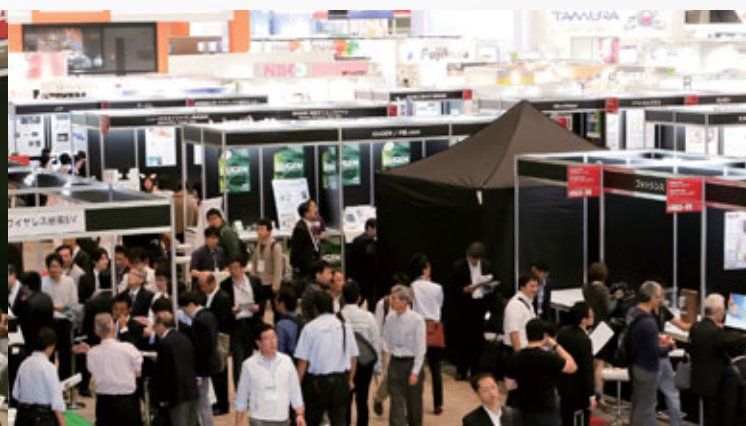
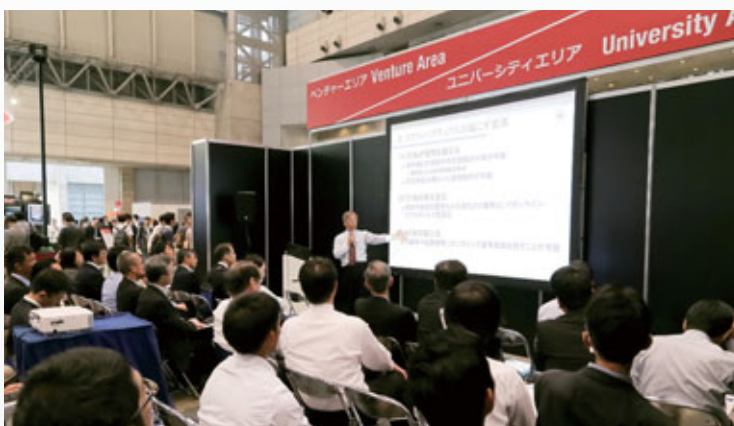
11:00-11:30	ベンチャー&ユニバーシティエリア 走行中小型電気自動車への給電システム概要とデモ案内 豊橋技術科学大学／大成建設（株）
11:40-12:10	ベンチャー&ユニバーシティエリア 環境発電・エナジーハーベスト技術の現状と EnOcean 社の無線モジュールによる応用製品 アーミン（株）
12:20-12:50	ベンチャー&ユニバーシティエリア IoT 時代の UI デザインとプロトタイピング （株）アップアローズ
13:40-14:10	商工会議所ビジネススクエア AR で実現できる！集客！売上アップ！驚きと感動のユーザー体験！ ～現実と WEB の融合・次世代のプロモーション～ 株式会社ブラージュ
14:20-14:50	商工会議所ビジネススクエア 新製品 「マジックバルブパットのご紹介と今後の展開」 株式会社ラブロス
15:00-15:30	ベンチャー&ユニバーシティエリア 無線センサネットワークにおける自己組織化3次元ノード位置推定方式 関西大学 環境都市工学部 ネットワーク工学研究室
15:40-16:10	ベンチャー&ユニバーシティエリア 力触覚通信が拓く loA（Internet of Actions）世界 慶應義塾大学 ハプティクス研究センター ネットワーク工学研究室
16:20-16:50	ベンチャー&ユニバーシティエリア 世界中のセンサー情報を仲介するIoTプラットフォーム「EverySense」 エブリセンスジャパン（株）

10.8 木

11:00-11:30	ベンチャー&ユニバーシティエリア 非接触 電波型生体センシング 国立大学法人九州工業大学 佐藤研究室
11:40-12:10	ベンチャー&ユニバーシティエリア 石英光ファイバの特殊加工紹介 （株）石原産業
13:00-13:30	ベンチャー&ユニバーシティエリア レーザースキャン方式ピコプロジェクター / Laser Beam Scanning Pico Projector MicroVision, Inc.
13:40-14:10	商工会議所ビジネススクエア 【IT × ママ】を活用した業務効率アップする方法。 ～ IT や WEB デザインに強い主婦ママ集団 IT マミー部200名～ （株）マミーゴー
14:20-14:50	商工会議所ビジネススクエア あらゆる端末で Web 動画が視聴可能な今すべきこと ～動画システム開発とその事例～ ビムーブ（株）
12:20-12:50	ベンチャー&ユニバーシティエリア IoT 時代の UI デザインとプロトタイピング （株）アップアローズ

10.9 金

11:00-11:30	ベンチャー&ユニバーシティエリア ビッグデータ時代に向けた新しいロスレス圧縮技術 ～高性能ストリームデータ圧縮技術～ 国立大学法人筑波大学 山際研究室
11:40-12:10	ベンチャー&ユニバーシティエリア 走行中小型電気自動車への給電システム概要とデモ案内 豊橋技術科学大学／大成建設（株）
13:00-13:30	ベンチャー&ユニバーシティエリア 磁歪式振動発電によるバッテリーフリー IoT の実用化展開 国立大学法人金沢大学
13:40-14:10	商工会議所ビジネススクエア IoT 組込機器が抱えるセキュリティリスクと対策の必要性について （株）SELTECH
14:20-14:50	商工会議所ビジネススクエア BusiStruct のご紹介 業務と文書の整理 ～情報共有とワークスタイル変革～ ビジネスメンター（株）
15:00-15:30	ベンチャー&ユニバーシティエリア 力触覚通信が拓く loA（Internet of Actions）世界 慶應義塾大学 ハプティクス研究センター
15:40-16:10	ベンチャー&ユニバーシティエリア 電球とスマホの安否確認サービス「つながるライト」 ボクシーズ（株）
11:00-11:30	ベンチャー&ユニバーシティエリア 環境発電・エナジーハーベスト技術の現状と EnOcean 社の無線モジュールによる応用製品 アーミン（株）
12:20-14:10	ベンチャー&ユニバーシティエリア ベンチャー&ユニバーシティエリア特別講演 IoT 時代のエンジニアに求められる視野と責務 インプレス
14:30-14:50	ベンチャー&ユニバーシティエリア 時代を先取り開発してきた SDN/NFV をさらに発展させた高速 データプレーンのプログラマビリティとネットワーク仮想化を融合 させたネットワークのソフトウェアライゼーションを実現する FLARE ノード技術、FLARE の MVNO でのアプリ・スペシフィック なトラフィック制御や M2M/IoT トラフィック制御への適用事例を ご紹介。 東京大学
15:00-15:30	ベンチャー&ユニバーシティエリア 無線センサネットワークにおける 自己組織化3次元ノード位置推定方式 関西大学 環境都市工学部 ネットワーク工学研究室
15:40-16:10	ベンチャー&ユニバーシティエリア 見守りセンサで高齢者の体調と活動レベルの変化を検出し、介護者 はもとより、被介護者の負担軽減に資する （株）ワイヤレスコミュニケーション研究所



出展状況

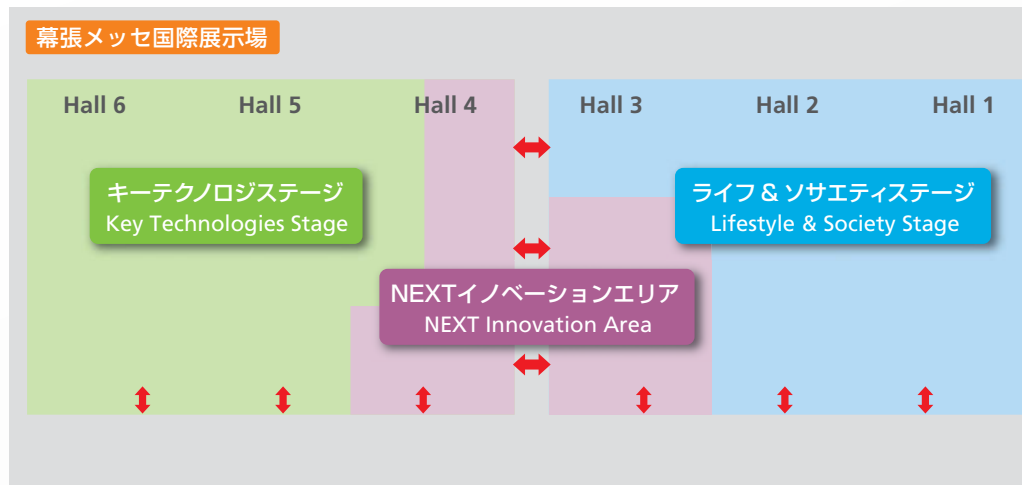
ステージ／ゾーン	出展者数			小間数
	国内	海外	合計	
ライフ&ソサエティ ステージ	108	52	160	645
キーテクノロジーステージ	91	80	171	526
NEXT イノベーションエリア	181	19	200	438
合計	380	151	531	1,609

海外出展者数の内訳（19カ国・地域／151社）

地域	国・地域数／出展者数	国・地域別の出展者数
アジア地域	8カ国・地域／109社	中国47／台湾32／韓国18／香港5／マレーシア3／フィリピン2／インドネシア1／シンガポール1
ヨーロッパ地域	9カ国・地域／15社	ドイツ5／スイス2／ベルギー2／イギリス1／イタリア1／スウェーデン1／ハンガリー1／フランス1／ポーランド1
北米地域	1カ国・地域／26社	アメリカ26
大洋州地域	1カ国・地域／1社	オーストラリア1

会場構成

■展示エリア

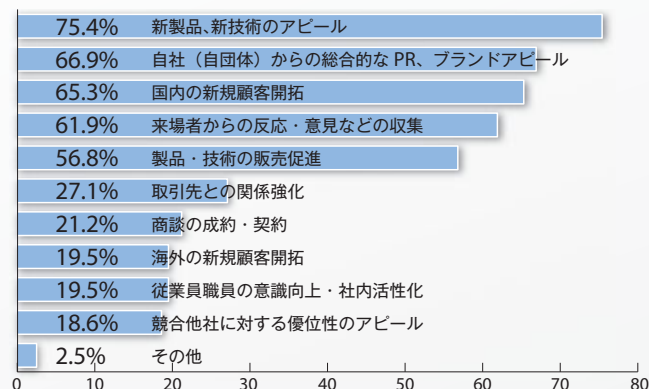


■コンファレンスエリア

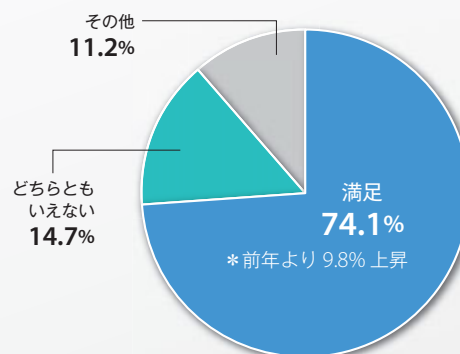


出展者アンケート

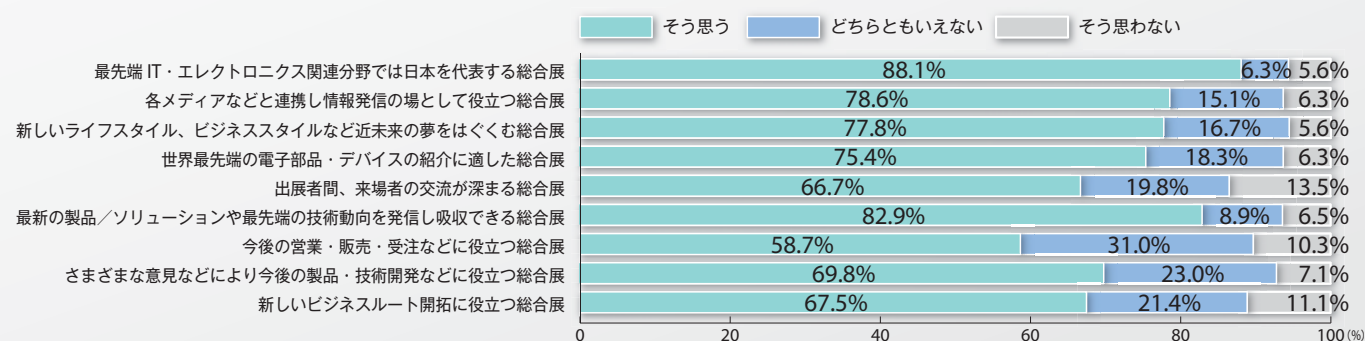
■今回の出展目的



■総合満足度



■『CEATEC JAPAN』の印象度

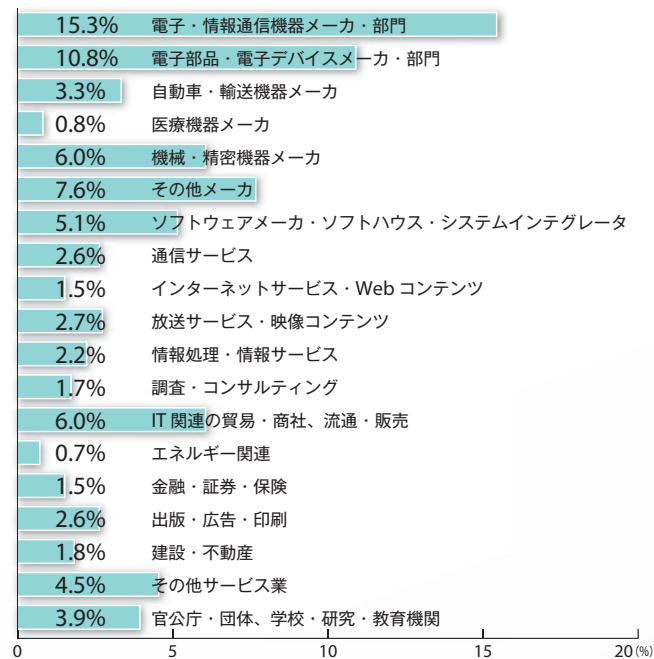


来場者数

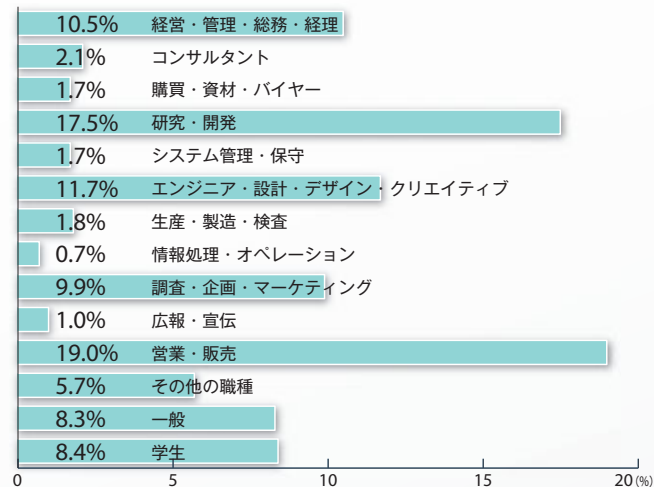
	7日 (水)	8日 (木)	9日 (金)	10日 (土)	合 計
登録来場者数	24,553	27,168	36,949	22,105	110,775
海外登録来場数	656	595	480	344	2,075
登録プレス	1,025	240	198	79	1,542
出展関係者	5,379	4,811	4,479	3,987	18,656
合 計	31,613	32,814	42,106	26,515	133,048

来場者の属性

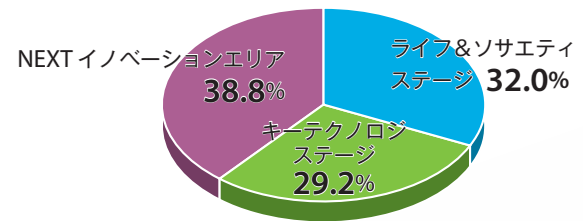
■業種



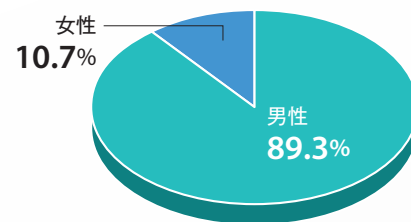
■職種



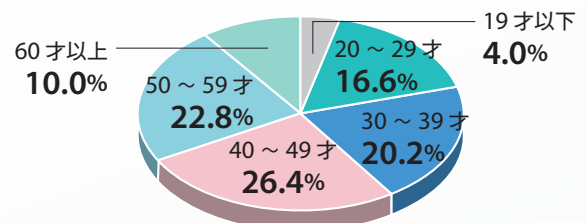
■一番関心のあるエリア



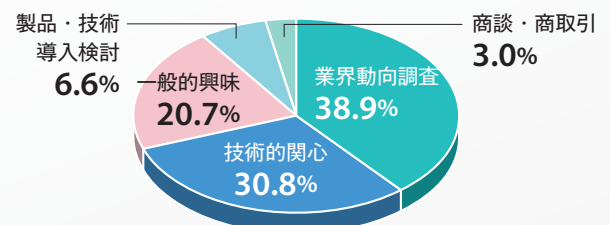
■性別



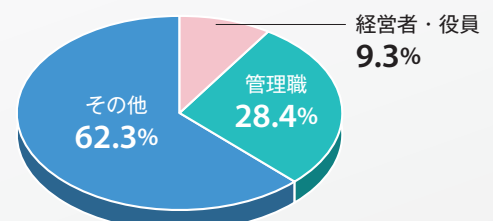
■年齢



■来場目的

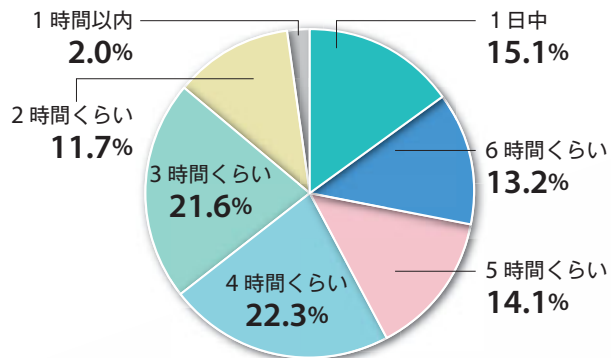


■職制

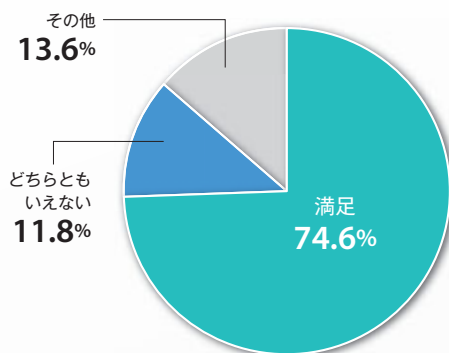


来場者アンケート ※事後来場者アンケート結果より

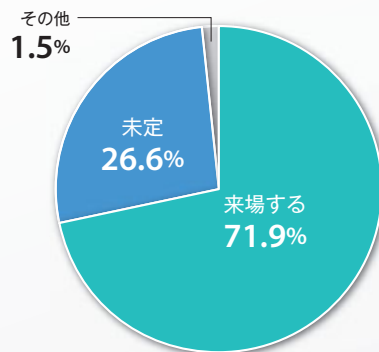
■『CEATEC JAPAN 2015』で滞在された時間を教えてください



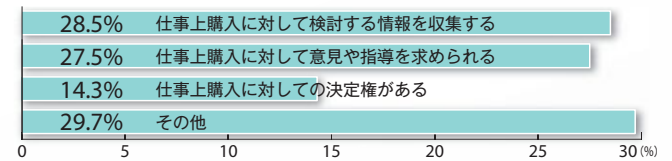
■『CEATEC JAPAN 2015』全体を通して、どの程度満足しましたか



■次回の『CEATEC JAPAN』にご来場いただけますか



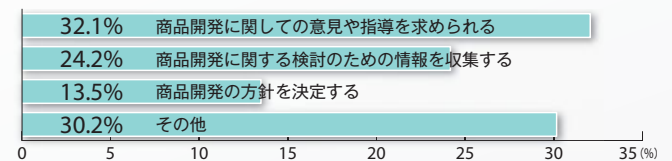
■IT関連製品・サービスの購入・導入への関与度



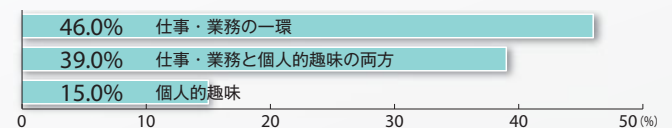
■IT関連製品・サービスの購入の年間予算



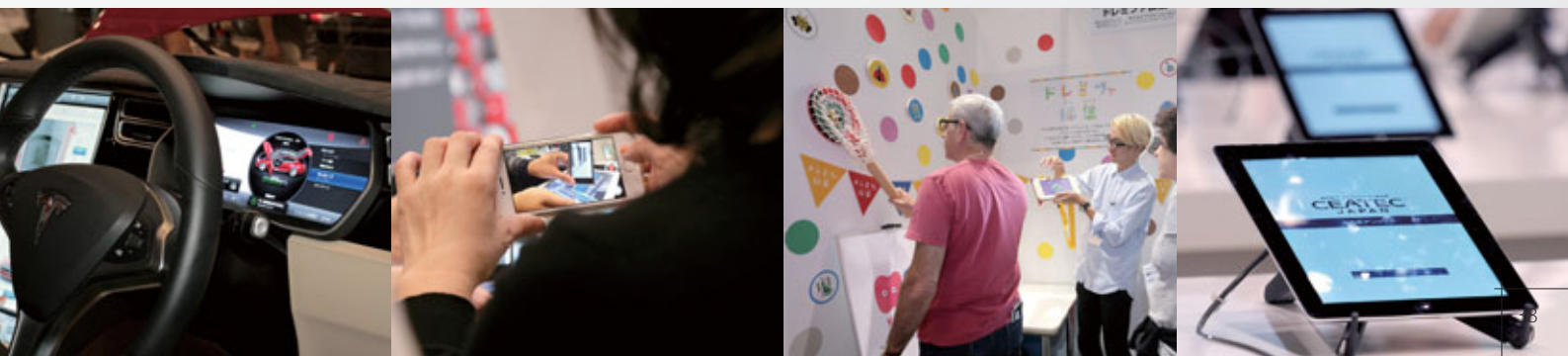
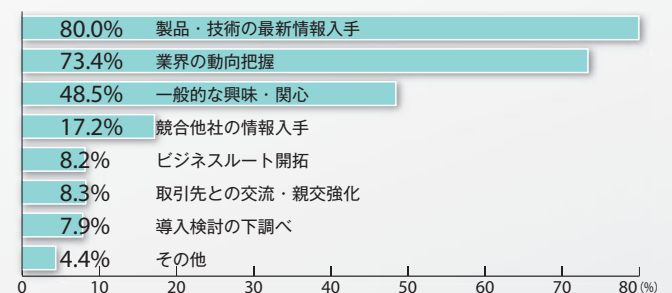
■自社商品開発に際しての本人の役割



■来場者目的詳細①



■来場目的詳細②（複数回答の場合）



広報・プロモーション

(1) CEATEC JAPAN 2015 プレスリリース (報道発表)

- ① 1/28 CEATEC JAPAN 2015 出展募集を開始
- ② 7/28 開催概要決定 入場事前登録/コンファレンス聴講予約開始
- ③ 9/17 開催発表記者会見/メディアコンベンション 10月6日 (火) 開催のご案内
- ④ 10/6 10月7日 (水) から幕張メッセにて開幕
- ⑤ 10/7 CEATEC AWARD 2015 総務大臣賞・経済産業大臣賞 決定
- ⑥ 10/8 CEATEC AWARD 2015 各部門グランプリ・準グランプリ決定
- ⑦ 10/9 CEATEC JAPAN 2015 米国メディアパネル・イノベーションアワード受賞者決定
- ⑧ 10/10 CEATEC JAPAN 2015、盛況のうちに閉幕

(2) 海外プレスリリース配信 (English)

- ① 1/28 Exhibitor Applications Now Open for CEATEC JAPAN 2015
- ② 7/28 On-line pre-registration starting today Official website also accepting seat reservations
- ③ 9/17 Invitation to Press Conference and Media Convention Held on Tuesday, October 6, 2015
- ④ 10/6 CEATEC JAPAN 2015 Opens on October 7 (Wed.) at Makuhari Messe
- ⑤ 10/8 Winners of CEATEC AWARD 2015 Grand Prix and Semi-Grand Prix for Individual Categories Have Been Chosen
- ⑥ 10/9 The Winners of CEATEC JAPAN 2015 Innovation Awards "As Selected by U.S. Journalists"

(3) 出展者プレスリリース件数

(CEATEC JAPAN 2015 公式 Website 掲載分のみ)

日本語: **25** 件
英語: **9** 件

(4) 登録来場プレス数:

1,542 名 (うち海外116名)

(5) オンラインニュース掲載数

国内 **2,260** 件 海外 **3,308** 件

※2015年10/27日現在/出展者・製品のための記事等は除く。

■ CEATEC JAPAN 2015を取り上げた主な国内のオンラインニュース/WEB 電子版 (抜粋/順不同)

※出展者・製品のための記事等は除く。

◇ニュースサイトを中心に様々な角度から複数の注目される記事が掲載されました。

Yahoo! ニュース Japan	ダイヤモンド・オンライン	Asahi.com
エキサイト	goo ビジネス EX	AV Watch
Livedoor ニュース	Infoseek ニュース	BCN ランキング
goo ニュース	Phile-Web	Chunichi Web Press
MSN Japan	バイラルジャパン	Cybozu.net
Mixi ニュース	家電 Watch	Elisnet
Mapion	東洋経済オンライン	FineNews Today
ウーマンエキサイト	日本経済新聞	Japan Today
ニュース - msn	毎日新聞	J-CAST ニュース
RBB Today	読売新聞	Lifehacker Japan
コネタ by au ニュース	Biglobe ニュース	Minyu Net
iPROS	Gunosy	mixi (ミクシィ)
Yomerumo News	NTT ドコモ (docomo)	Mobile ASCII
@ IT MONOist	ニコニコニュース	MSN 自動車
GREE ニュース	Infoseek ニュース	N Plus, Inc.
朝日新聞	au one ニュース	産経ニュース
どれまがニュース	iza: イザ!	日経プレスリリース (Nikkei)
CNET Japan	kabutan.jp	Net Nihonkai
SankeiBiz	MarkeZine (マーケティング)	News-Check
レスポンス	PC Watch	Nikken Times
ASCII.jp	President Online	@ nifty
SEOTOOLS ニュース	Straight Press	ジョルダンニュース!
So-net ニュース	TECH Ascii	EE Times Japan
ジェイパブ	The Japan Times	マイナビニュース
OKGuide	現代ビジネス	Pronews
ZDNet Japan	自転車ならサイクルスタイル	Sanspo.com
財経新聞	週刊アスキー PLUS	Social Game Info
日経テクノロジーオンライン	日経ビジネス オンライン	Wireless Wire News
Carview!	日本ビジネスプレス	ZUU Online
Hermitage Akihabara	Car Watch	カナロコ
e 燃費	Gigazine (ギガジン)	ギズモード・ジャパン
アメリバニュース	IoTNEWS	キッズ @ nifty
快適家電 Life	JUJI Press	さががけ onTheWeb
Responsejp	My J.Com	スポニチ
ITmedia ニュース	ScanNetSecurity	デイリースポーツ online
Yahoo! ファイナンス	The Japan News	トレーダーズショップ
時事ドットコム	TNC ニュース	みんなの株式
タカアメリバニュース	Zakzak	みんなの空港新聞
@ nifty ビジネス	インターネットコム	モバイルナビ
EconomicNews	クリック	リセマム
47NEWS	日経プレスリリース	
EnterpriseZine	AFPBB News	など

(6) 国内の新聞・雑誌掲載記事件数

329 件

※2015年11/2日現在/出展者・製品のための記事等は除く。

うち主な新聞掲載件数: **101** 件

■ CEATEC JAPAN 2015を取り上げた主な国内の新聞/雑誌記事 (抜粋/順不同)

日本経済新聞	Fuji Sankei Business i	鉄鋼新聞
日経産業新聞	SANKEI EXPRESS	建設通信新聞
日経MJ	日刊工業新聞	日本情報産業新聞
読売新聞	日刊自動車新聞	化学工業日報
朝日新聞	中日新聞	日刊ゲンダイ
毎日新聞	日刊産業新聞	スポーツニッポン
産経新聞	電波新聞	The Japan Times
東京新聞	電気新聞	など

◆主な新聞見出し・キーワード (順不同)

- つながる技術/競演
- IoT 家電/ネット接続主流
- 「未来家電」攻めの戦略
- AI と IoT を融合
- 全自動で洗濯衣類畳む
- ウェアラブル、眼鏡・指輪型、部品で勝負
- 外資系企業に存在感、液晶・ドローン、技術力を PR
- 電機の未来、ネット旋風、買い物や旅行、次世代型を提案
- 異業種からも参加
- IoT 折り鶴
- アイデア・事業スピードで勝負 ペンチャーに商機
- 自動運転/電動化
- センサー広がる市場
- IT 技術一堂に
- HDR: 広がる映像表現の幅 明るさの範囲、拡大技術進化
- あらゆる企業が「電機メーカー化」
- 電子部品メーカー、最先端部品の開発加速
- CPS/IoT
- クルマ
- 音楽・ロボット
- サービス業 初出展
- IoT、仮想現実の世界に注目
- 「スマート家電」やロボが続々
- 医療・ヘルスケア、生体情報、事業の種
- 家電で夢実現、続々
- 住まいと家電融合
- エネルギー関連、多彩な技術
- 活発な製品開発
- CEATEC AWARD

(7) 国内テレビ放映実績

放映時間合計: 5 時間 14 分 39 秒

放送日	放送局	番組名・放映時間
10/6 (火) 開催前日	NHK	ニュースシブ5時《1'25》、NEWSWEB《0'20》
	NHK ワールド (ケーブル)	NEWSLINE《3'40》、NEWSLINE (再放送)《3'40》
	日本テレビ	情報ライブミヤネ屋《3'13》、news every《0'46》、NEWSZERO《0'24》
	TBS	ひるおび《1'26》、Nスタ《9'41》
	フジテレビ	ニューススピーク《1'17》
	テレビ朝日	ワイド!スクランブル第一部《1'10》、スーパーJチャンネル《1'58》、報道ステーション《3'14》
	テレビ東京	L4YOU! プラス《1'47》、NEWS アンサー《0'33》、ワールドビジネスサテライト《5'12》
	テレビ大阪	ニュースリアル《3'55》
10/7 (水) 開催初日	BS ジャパン	日経ニュース10《3'13》、ワールドビジネスサテライト (再)《5'12》
	NHK	ニュースシブ5時《0'30》、ニュースウオッチ9《6'35》
	NHK ワールド (ケーブル)	NEWSLINE (再放送)《3'40》
	日本テレビ	ZIP!《0'58》、情報ライブミヤネ屋《1'02》
	TBS	朝チャン《2'24》
	フジテレビ	めざましテレビアーク《0'31》、めざましテレビ《6'24》
	テレビ朝日	グッド!モーニング《2'45》
	テレビ東京	News モーニング・サテライト《1'58》、ワールドビジネスサテライト《1'44》
10/8 (木)	千葉テレビ	NEWS ちば930《2'40》
	BS ジャパン	ワールドビジネスサテライト (再)《5'12》
	フジテレビ	めざましテレビアーク《5'15》、めざましテレビ《5'40》、直撃 LIVE グッディ!《5'08》、みんなのニュース《4'16》
	テレビ朝日	スーパーJチャンネル《2'27》
	テレビ東京	チャージ730!《10'22》

(8) グローバル/海外向けテレビ放映実績

放映時間合計: 15 時間 7 分 34 秒

(2015年10/6-2016年1月までの放映から主なものを抜粋)

●全世界: BBC WORLD (英国時間) 注: アジア (日本) も含みます。

BBC World News "Live"	10/7	《1'10》
"Click" (CEATEC 2015 ①)	10/10	《13'05》× 2
"Click" (CEATEC 2015 ①) (再放送)	10/11	《13'05》× 2
"Click" (CEATEC 2015 ②)	10/24	《3'01》× 2
"Click" (CEATEC 2015 ②) (再放送)	10/25	《3'01》× 2

●全世界: NHK WORLD/jitv (Japan International Broadcasting Television) (日本時間)

Newsline	10/6、7	《3'40》× 3
●米国: KTLA-5 (ロサンゼルス) ネットワーク (西海岸時間)		
Good Day LA	10/8	《3'45 (Live)》
Good Day LA	10/9	《2'50 × 3》× 45
Good Day LA	10/12	《2'34 × 3》× 45

●米国: BBC WORLD (英国時間)

"Click" (CEATEC 2015 ①) (再放送)	10/13	《13'05》
"Click" (CEATEC 2015 ②) (再放送)	10/27	《3'01》

●米国: ローカル局 - Steven Greenberg Show (各ローカル局時間)

Good Morning Texas	10/13	《0'16》
New Day Northwest	10/15	《0'45》

●全ヨーロッパ: Euronews (フランス時間)

Sci-tech, high-tech	10/13 ~ 17	《4'00》× 19
---------------------	------------	------------

●全ヨーロッパ及びアフリカ地区: France 24 (フランス時間)

TECH 24#	10/10 ~ 17	《5'26》× 3
----------	------------	-----------

●ヨーロッパ (フランス): France 5 (フランス時間)

"Le magazine de la santé" CEATEC 2015 (1)	11/3	《7'00》× 1
"Le magazine de la santé" CEATEC 2015 (2)	11/12	《7'00》× 2

●ヨーロッパ (フランス): LCI (フランス時間)

Plein Ecran - CEATEC 2015 ①	10/11 ~ 15	《9'57》× 6
Plein Ecran - CEATEC 2015 ②	10/18 ~ 22	《10'40》× 6

●ヨーロッパ (ドイツ): N24 (ドイツ時間)

Nachrichten	10/22	《0'57》× 4
-------------	-------	-----------

●ヨーロッパ (英国): BBC (英国時間)

Click - CEATEC 2015 (1)	10/10 ~ 12	《13'05》× 10
Click - CEATEC 2015 (2)	10/24 ~ 26	《3'01》× 10

●中近東: BBC Persian TV (英国時間)

Farsi Click - CEATEC 2015	10/16 ~ 22	《11'46》× 7
---------------------------	------------	------------

●アジア: Phoenix Television (香港時間)

Trendy Guide - CEATEC 2015 (1)	10/22、23	《15'03》× 3
Trendy Guide - CEATEC 2015 (2)	10/23、24	《13'05》× 3

10/8 (木)	BS ジャパン	ワールドビジネスサテライト (再)《14'43》、日経ニュース10《8'05》
10/9 (金)	日本テレビ	スッキリ!!《3'46》、情報ライブミヤネ屋《2'53》、news every《1'29》、NEWSZERO《0'39》
	フジテレビ	めざましテレビアーク《5'42》
10/10 (土)	テレビ朝日	グッド!モーニング《3'13》
	NHK BS1	経済フロントライン《6'22》
	日本テレビ	ズームイン!! サタデー《1'21》
	TBS	新情報 7days ニュースキャスター《0'03》
	テレビ東京	「チャージ730」ダイジェスト《3'49》
10/11 (日)	CS353 BBC World News	CLICK(クリック)《13'05》
	テレビ朝日	報道ステーション SUNDAY《2'01》
	CS353 BBC World News	CLICK(クリック)(再)《13'05》× 3
10/15 (木)	TBS	朝チャン《4'53》
	フジテレビ	みんなのニュース《1'40》
10/16 (金)	NHK	あさイチ《9'29》
	フジテレビ	みんなのニュース《4'02》
10/18 (日)	KBS 京都	KyoBjZ《17'01》
	日本テレビ	センサース《11'21》
10/20 (火)	テレビ東京	ワールドビジネスサテライト《3'17》
10/21 (水)	BS ジャパン	ワールドビジネスサテライト (再)《3'17》
	テレビ東京	ワールドビジネスサテライト《3'30》
10/22 (木)	BS ジャパン	ワールドビジネスサテライト (再)《3'30》
10/25 (日)	日本テレビ	センサース《11'37》

(2015年10/6-10/25までの放映から主なものを抜粋)

(9) メディアパートナー

関連業界紙誌・WEBメディア等と協力し、業界を挙げてIT・エレクトロニクス産業を盛り上げました。また、様々な相互協力により新しい来場者層への業種・職種ターゲットを絞ったPRをすることができました。

◆ CEATEC JAPAN 2015 Prime Media Partner



◆ CEATEC JAPAN 2015 Media Partner



(10) CEATEC JAPAN オフィシャルメールマガジン

過去の来場者および新規入場登録者、約20万件に向けて配信、本年度はHTMLメール5件を含め17件のメール配信を行いました。

(11) CEATEC ニュース

CEATEC JAPAN のみどころや、出展者情報など話題性の高い情報を全103件配信しました。

(12) PR ツール (印刷物) の作成

- DM 招待券 (和英)・封筒セットを作成し、出展者・主催団体・関係団体・メディアを中心に広く配布しました。
- コンファレンスプログラム/会場案内図 (和英)を作成し、会期中を通じ、全来場者に向けて配布しました。

CEATEC JAPAN 公式 Website

年間を通じて様々な情報をリアルタイムにお伝えしました。各種プレスリリースや必要アイテム・情報を集約し、開催にあたっては、来場者入場事前登録、コンファレンス聴講予約の機能を付加しました。出展者各社見どころの更新、CEATEC ニュース記事のアップ、出展者プレスリリースの掲載、各種企画の案内などの情報発信を行い大変多くの方に関覧いただいています。

■ ページビュー

3,872,359 件 (2015 7/1~2015 10/31)

■ セッション数

852,221 件 (2015 7/1~2015 10/31)

※「セッション」は、Website に訪問・接続・ログインしたユーザーが、サイト内を閲覧し、離脱・切断・ログオフするまでの、一連の行動をまとめたものをいいます。セッションはブラウザが閉じられたり一定時間反応がないと終了します。同義として「ビジット数」「訪問数」とも呼ばれます。

■ CEATEC ニュース 記事掲載

記事（日本語）：**103** 件 記事（英語）：**24** 件

■ 動画配信

YouTube などに CEATEC AWARD 受賞製品などを集約し、国内外への情報発信力を強めました。

動画件数 **21** 件

■ CEATEC JAPAN 2015特設サイトリンク集

掲載リンク数：**28** 件 合計クリック数：**12,837** 回
(2015 7/1~2015 10/31)

出展各社の CEATEC JAPAN 2015特設サイトを公式 Website で紹介。効果的な情報発信を促進し、相乗効果を生みました。

■ ソーシャルネットワーク対応

◆ CEATEC JAPAN 公式 Facebook

「いいね」数 **6,814** 件（前年比107%）

※2015 12/18現在

◆ CEATEC JAPAN 公式 Twitter

フォロワー数 **3,124** 件（前年比105%）

※2015 12/18現在



名称

CEATEC JAPAN 2015 (シーテック ジャパン 2015)
(Combined Exhibition of Advanced Technologies)

開催趣旨

▶最先端体感の場

ICT (情報通信技術) の利用拡大による人々の暮らしと社会、経済、文化の発展を目指し、最新技術と製品、システム、ソフトウェアを一堂に集めて体感できる場を提供する事により、IT / エレクトロニクス産業のさらなる成長を目指す。

▶アジア&日本発

アジア最大の IT / エレクトロニクス関連情報発信メディアとして、最新成果と動向をグローバルに発信する事により、当該分野における技術力の優位性を世界にアピールする。

▶融合

モビリティ、エネルギー、ヘルスケアなど IT / エレクトロニクスが様々な産業と融合する事で生まれる生活や社会の変革、成長を目指し、関連業界と一丸となって社会に問いかけることにより、各産業の一層の発展と社会貢献を促す。

会期

2015年10月7日 (水) ~ 10日 (土) 午前10時~午後5時

会場

幕張メッセ 千葉市美浜区中瀬2-1

入場

全来場者登録入場制

▶当日登録：入場料一般1,000円・学生500円

(学生20名以上の団体および小学生以下は入場無料)

▶Web 事前登録者・招待券持参による当日登録者：入場無料

▶無料公開日 (10月10日)：入場無料 (18才以上は要入場登録)

主催

CEATEC JAPAN 実施協議会

▶一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA)

▶一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会 (CIAJ)

▶一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)

後援

▶総務省、外務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省 (建制順)

▶独立行政法人日本貿易振興機構 (ジェトロ) / 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) / 国立研究開発法人産業技術総合研究所 (AIST) / 国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) / 独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) / 独立行政法人中小企業基盤整備機構 / 日本政府観光局 (JNTO)

▶千葉県 / 千葉市

▶NHK / 一般社団法人日本民間放送連盟

▶一般社団法人日本経済団体連合会 / 日本商工会議所 / 東京商工会議所 / 千葉商工会議所

▶米国大使館商務部 / 駐日欧州連合代表部 / 英国大使館貿易・対英投資部 / カナダ大使館 / フランス大使館 貿易投資庁 - ビジネスフランス (順不同)

協賛団体

▶一般社団法人電気通信事業者協会 / 一般社団法人電気通信協会 / 一般財団法人インターネット協会 / 一般社団法人情報通信技術委員会 / 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 / 一般社団法人IT 検証産業協会 / 一般社団法人コンピュータ教育振興協会

▶一般社団法人電波産業会 / 一般財団法人電波技術協会 / 一般社団法人衛星放送協会 / 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 / 一般社団法人日本CATV技術協会

▶全国家電流通協議会 / 全国電機商業組合連合会 / 全国電子部品流通連合会 / 一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会

▶一般社団法人日本電機工業会 / 一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会 / 一般社団法人日本オーディオ協会 / 一般社団法人日本医療機器工業会 / 一般社団法人日本電気計測器工業会 / 一般社団法人日本電気制御機器工業会 / 一般社団法人カメラ映像機器工業会 / 一般社団法人組込みシステム技術協会 / 一般社団法人日本電子回路工業会

▶一般社団法人日本自動車工業会 / 特定非営利活動法人 ITS Japan

/ 一般社団法人日本自動車部品工業会

▶電気事業連合会 / 一般財団法人新エネルギー財団 / 一般財団法人省エネルギーセンター / 一般社団法人日本電気協会 / 一般社団法人電池工業会 / 一般社団法人太陽光発電協会 / 一般社団法人日本風力発電協会 / 一般社団法人ソーラーシステム振興協会 / スマートコミュニティ・アライアンス

▶一般社団法人住宅生産団体連合会 / 一般社団法人日本機械工業連合会 / 一般社団法人日本ロボット工業会 / 一般社団法人日本冷凍空調工業会

▶一般財団法人デジタルコンテンツ協会 / 一般社団法人日本映像ソフト協会 / 一般社団法人日本書籍出版協会 / 一般社団法人日本レコード協会 (順不同)

協賛学会

▶一般社団法人映像情報メディア学会 / 公益社団法人応用物理学会 / 一般社団法人画像電子学会 / 一般社団法人情報処理学会 / 一般社団法人電気学会 / 一般社団法人電子情報通信学会 (順不同)

グローバルパートナー

▶Consumer Technology Association (CTA) / International CES (USA)

▶Messe Berlin / IFA (Germany)

▶Messe München International / electronica (Germany), electronica & Productronica China (China)

▶Hanover Fairs / CeBIT (Germany) (順不同)

アジアパートナー

▶China Council for the Promotion of International Trade, Electronics & Information Industry Sub-Council (CCPIT ECC)

▶China Electronic Chamber of Commerce (CECC)

▶China International Software & Information Service Center (CiSIS)

▶The Hong Kong Electronic Industries Association (HKEIA)

▶Taiwan External Trade Development Council (TAITRA)

(アルファベット順)

Asia Electronics Exhibition Cooperate Conference (AEECC*) メンバー

▶China Electronic Appliance Corporation (CEAC)

▶Hong Kong Trade Development Council (HKTDC)

▶Korea Electronics Association (KEA)

▶Taiwan Electrical and Electronic Manufacturers' Association (TEEMA)

※Asia Electronics Exhibition Cooperate Conference (AEECC) は1997年に組織され、各国・地域で開催している展示会間のPR・広報協力などに関して相互協力関係を構築しています。

(アルファベット順)

運営

CEATEC JAPAN 運営事務局

(一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル5階

電話：(03) 6212-5233 FAX：(03) 6212-5226

